

九津見房子の暦：明治社会主義からゾルゲ事件へ	002442
九人の語る戦争と人間	003866
雲から贈る死	005608
雲と森の青春遍歴	002709
蜘蛛の糸：児童文学の世界	005262
雲の肖像	005679
雲よ還れ	002512
苦悶するデモクラシー	003784
暗い絵・崩解感覚	005661
暗い谷間の労働運動： 大正・昭和(戦前)	004538
クラウン独和辞典	005173
クララ・ツェトキンの婦人解放論	004581
クリオの顔：歴史随想集	000589
苦しみの武器：エリュアール詩集	006182
クルップ	002390
クルップ五代記：人われを死の商人と 呼ぶ	002394
クルップ兵器工場	004938
クレタの壺：世界史像形成への試読	000737
黒の回廊	005533
黒い雨	005452
黒いドレスの女	005494
黒い箱	005395
黒い謀略の渦	001380
クロオチェ：市民的哲学者	000442
黒革の手帖	005534
黒喜劇	005349
黒駿馬	006026
黒船前後の世界	001242
黒船と日清戦争：歴史認識をめぐる対 話	000743
『黒舟と日清戦争』編集(一九九四・ 八～一九九六・三)	000232
クロムウェル：ピューリタン革命の英 雄	002580

【ケ】

グアテマラ虐殺の記憶：真実と和解を 求めて	002370
ゲーテンベルクの謎：活字メディアの 誕生とその後	000022
グラッドストーン：政治における使命感	002587
グラムシの思想	003267
グラムシの社会主義	002945
グラムシの生涯	002552
グラムシの政治思想	003190
グラムシの世界	003045
グローバリズムの幻影：市場崇拜と格 差社会の経済学批判	004079

グローバリゼーションと欧州拡大：ナ ショナリズム・地域の成長か	003846
グローバリゼーションのなかのアジア ：カルチュラル・スタディーズの現在	002761
グローバリゼーション・スタディーズ ：国際学の視座	003845
グローバリゼーション下の苦闘：21世 紀世界像の探究	002742
グローバル時代の歴史社会論：近代を 超えた国家と社会	003336
グローバル・ヒストリーに向けて	004181
軍ファシズム運動史： 3月事件から2・26後まで	001429
軍国主義と政軍関係：国際的論争の歴 史	004870
軍國主義と帝國主義	001294
軍閥大陸へ侵攻す	004029
軍部支配の開幕	001425
軍部と政治	004877
軍服を着る市民たち：ドイツ軍国主義 の社会史	004872

【ケ】

ケア・ハーディーの小説風伝記	002535
「計画化」と「民主化」	004227
景気と恐慌：経済危機の本質	004380
荊逆星霜史：日本社会主義運動側面史	003320
経験的小説論	005246
経済を動かすもの	004053
経済を見る眼	004243
経済改革	003506
経済原論	004059, 004074
経済思想	004090
経済政策	002816
経済成長と国際緊張：1950年代-70年代	000852
経済セックスとジェンダー	002872
経済と文明：ダホメの経済人類学的分 析	004328
経済の構成	002815
経済発展と民主主義	004217
経済用語	004054
経済理論と社会主義	004115
経済学	000352, 003084, 004058, 004070
経済学原理	004098, 004099
経済学五十年	004069
経済学・哲学草稿	004145
経済学とは何だろうか	004071
経済学入門	004132, 004133, 004134, 004140

経済学ノート	004064
経済学批判	004146
経済学方法論	004075
経済学史	004082, 004085
経済学史学会三〇年史	004052
経済学史研究序説：スミスとリスト	004081
警察の社会史	003826
継承と創造	001826
閨閣	005635
刑法・民事訴訟法・労働法	002813
啓蒙時代：ルイ十五世の世紀	002194
啓蒙とは何か：他三篇	000414
刑吏の社会史：中世ヨーロッパの庶民生活	003992
溪流	005746
ケインとアベル	006057
ケインズ：新しい経済学の誕生	004171
ケーテ・コルヴィッツの肖像	005047
ケストナー：ナチスに抵抗し続けた作家	006106
血圧が気になりだしたら読む本：正しい知識と生活習慣で高血圧症を防ごう！	004912
結婚アウトサイダーのすすめ：男と女の新しい関係	004591
結婚の資格	005429
結婚・友情・幸福	006215
化人幻戯	005419
権威と権力	000964
研究社国語新辞典	005132
『蹇蹇録』の世界	001347
「建国記念の日」問題に関する全国歴史学者の意思による要望書：日本学術会議有権者を中心とする学界活動中の歴史学者	000146
建国大学の研究：日本帝国主義の一断面	004833
検証戦争責任	001552
検証・天皇報道	000073
検定に違法あり！：家永教科書裁判最高裁判決：判決全文収録	004723
憲法50年・社会科50年	004760
憲法原論	004003
憲法の眼	003976
権力と良心：ヴィリー・グラーフと白バラ	002056
権力の座について大ブルジョアジー：19世紀フランス社会史試論	002221
権力・知・日常：ヨーロッパ史の現場へ	001755

【ゲ】

芸術の危機：ヒトラーと「退廃美術」	005001
芸術論	000452
ゲーテとその時代	006111
ゲオルギ・ディミトロフ	002528
ゲオルギ・ディミトロフ：ブルガリア人民の星	002525
劇作集 汚れた手；墓場なき死者	006189
激震！国立大学：独立行政法人化のゆくえ	004811
激動の世界史：ポーダレス時代と諸民族	000731
激動の東欧史：戦後政権崩壊の背景	001862
激流	005799
下剋上の時代	001169
ゲシュタポ・狂気の歴史：ナチスにおける人間の研究	002023
ゲッベルス	002627
ゲッベルス：メディア時代の政治宣伝	002574
月曜物語	006197
ゲリラ戦争	004884
ゲルツェンとロシア社会：ツルゲーネフおよびバクーニンとの論争によせて	002287
ゲルニカ物語：ピカソと現代史	002252
幻景の明治	001323
言語：その本質・発達・起源	005112
言語起源論：旋律および音楽的模倣を論ず	005115
言語・真理・論理	000325
言語帝国主義とは何か	005120
言語としての民族：カウツキーと民族問題	003732
言語の思想：国家と民族のこぼれ	005119
源氏物語	005328
現実の再建	004406
現代	000879
現代：人類の岐路	001024
現代アジアへの視点	001587
現代アジア論の名著	001576
現代アメリカの政治文化：多文化主義とポストコロニアリズムの交錯	003817
現代アラブの成長と貧困	004248
現代イギリス社会政策史：1945～1990	004483
現代イギリス政治史研究	003546
現代英吉利文學	006044
現代イスラム小事典	002775

現代イタリア史：ファシズムを通じて みた	002273	現代中国を見る眼：民衆からみた社会 主義	002764
現代インド政治史研究	003529	現代中国の政治	003523
現代インドの展望	002771	現代中國論	002765
現代を読む：100冊のノンフィクション	000017	現代朝鮮の歴史：世界のなかの朝鮮	001605
現代が受けている挑戦	000734	現代哲学入門	000289, 000390
現代革命の考察	003387	現代天皇制の起源と機能	003649
現代革命の理論：コミンテルンの政策 転換	003094	現代とマルクス主義	003145
現代からみた東アジア近現代史	001575	現代ドイツ：統一後の知的軌跡	002800
現代韓国の思想：一九八〇—一九九〇 年代	003021	現代ドイツ化学企業史：IGファルベン の成立・展開・解体	004943
現代議会主義の精神的地位	003435	現代ドイツ経済史	004311
現代教育システムの形成：構造変動と 社会的再生産1870-1920：国際セミ ナー	004653	現代ドイツ社会経済史序説	004288
現代教育の思想と構造：国民の教育権 と教育の自由の確立のために	004645	現代ドイツ社会学研究：戦後における 展開	004412
現代共産党論：高度資本主義国共産党 の変容と展開	003663	現代ドイツ社会史研究序説	004474
現代経済入門：資本主義はどう変りつ つあるか	004072	現代ドイツ政治史：連邦共和国のあゆ み 一九四一—八二	003574
現代経済学入門	004056	現代ドイツの試練：政治・社会の深層 を読む	003568
現代権力論の構図	003373	現代ドイツ史入門：分裂から統一への 五〇年	002073
現代国家の歴史的源流	003627	現代獨裁政治論	003629
現代史學	000592	現代独仏関係の展開	003951
現代史學批判	000696	現代における平和と社会主義	000753
現代思想	000299	現代西ヨーロッパ政治史	003537
現代思想事典	000051	現代日本小史	001274
現代思想はいま何を考えればよいのか	002863	現代日本の革新思想	003290
現代資本主義とファシズム	003031	現代日本の教育思想：学習権の思想と 「能力主義」批判の視座	004648
現代資本主義とマルクス主義	002986	現代日本の思想	000316
現代社会主義を考える：ロシア革命か ら21世紀へ	003273	現代日本の思想：その五つの渦	000357
現代社会主義の再検討	002997	現代日本の支配構造分析：基軸と周辺	003512
現代社会学入門	004404	現代日本の政治過程	003474
現代心理学入門	000447	現代日本の政党と政治	003492
現代圖案文字大集成	005044	現代日本の都市と農村	004452
現代西欧社会主義の研究	003293	現代日本の民主主義：制度をつくる精 神	003406
現代政治と社会民主主義：三つの潮流 とその実験	003265	現代日本のラディカリズム：小ブルジ ョア急進主義批判	003238
現代政治の思想と行動	003397	現代日本の歴史	001434
現代政治学入門	003361	現代日本農業論：日本農業の構造的変 化	004952
現代世界人名事典	002377	現代日本文學事典	005267
現代世界と民族	003748	現代日本文學大年表	005239
現代世界の政治家	003462	現代日本文学史	005304
現代世界の戦争と平和	003867	現代のアナキズム	002993
現代世界の民主主義	003109	現代のアナキズム運動	003187
現代ソ連論：史的考察と理論分析	003603	現代のアメリカ経済	004329
現代たばこ戦争	004946		

現代のイスラム：宗教と権力	002772	現代ヨーロッパ史の視点：今日の日本 を考えるために	001792
現代の君主	002989	現代歴史科学の課題：創立10周年記念	000593
現代の国際政治：民族と平和	003895	現代歴史叙述の神話：ドイツとイギリ ス	001977
現代の国際投資：アメリカ企業の欧州 進出	004391	現代歴史叙述の問題性について	000623
現代の国家	003362	現代歴史学と教科書裁判	004751
現代の国家と経済	004180	現代歴史学と戦争責任	001554
現代の思想	000346	現代歴史学入門	000541, 000542
現代の思想的状況	000310	現代歴史学の課題	000872
現代の資本主義	004186, 004200	現代歴史学の青春	000601
現代の焦点：世界の動き・日本の動き	002886	現代歴史学の展望	001133
現代の政治力学：比較現代史的考察	003438	現代歴史学の名著	000543
現代の世界	000629, 000789, 001025, 001861	現代労働問題：労資関係の歴史的動態 と構造	004509
現代の世界：歴史の流れ	001062	現代論理学入門	000333
現代の帝国主義	004191	現代史：1917-1991	001028
現代のドイツ経済：統一への経済過程	004293	現代史：日本の百年	001281
現代の独裁：その社会学と弁証法	003623	現代史：未来への道標	001045
現代の日本	001419	現代史を学ぶ	000639
現代の反動思想	002939	現代史を学ぶ：戦後改革と現代日本	001467
現代のファシズム	003054, 003366	現代史研究会	000272
現代の婦人論	004617	[「現代史研究会通信」(「現代史研究 別冊」)]	000143
現代の文學	005235	現代史と「国家秘密法」	004012
現代の歴史思想	000578	現代史と民主主義	001476
現代ヒンディー短編選集	006033	現代史におけるアジア：帝国主義と日 本の戦争責任	001573
現代ファシズムと金融資本	004294	現代史における戦争責任：現代史シン ポジウム	003844
現代ファシズム論の諸潮流	003459	現代史の起点：帝国主義とロシア革命	000752
現代フェミニズムと労働：女性労働と 差別	004505	現代史の選択：世界史における日本人 の主体性確立のために	000537
現代婦人論入門	004582	現代史の争点	001430
現代フランス文学	006172	現代史の曲り角	001408
現代文化の反省	002861	現代史の幕あけ：ヨーロッパ1848年	001852
現代文學	005226	現代史の読みかた	001047
現代文學論	005202	現代史 文明批評	000758
現代ポーランドの政治と社会	003583	現代史ベルリン	002094
現代ホモ・サピエンスの変貌	004907	原典による世界文學史	005212
現代民主政と政治学	003384	原典による日本文學史	005238
現代ヨーロッパ：冷戦から共存へ	003947	原爆体験記	005979
現代ヨーロッパ社会論：統合のなかの 変容と葛藤	002779	原爆投下への道	001008
現代ヨーロッパ政治史	003543, 003544	原爆の子：廣島の少年少女のうったえ	005978
現代ヨーロッパの言語	005121	元禄時代	001175
現代ヨーロッパの社会民主主義：自己 改革と政権党への道	002985	言論統制：情報官・鈴木庫三と教育の 国防国家	003805
現代ヨーロッパの精神	000393		

【コ】

故良知力先生追悼号 002410

恋	005692	幸徳秋水と片山潜：明治の社会主義	002471
恋の季節：Theアニマル笑	005037	幸徳秋水の思想と大逆事件	001367
恋人	005846	幸徳秋水の日記と書簡	002440
恋人以上	005541	幸福な朝食	005663
恋人関係	005565, 005571	綱領問題資料集	003668
恋人と逢わない夜に	005910	「高齢者神話」の打破：現代エイジング研究の射程	004592
恋人の気まぐれ；同罪者；ゲッツ・フォン・ベルリヒンゲン；クラヴィーゴ；シュテラ；兄妹；エグモン	006125	講和からMSAへ	004230
恋文	005683	講和から高度成長へ	001525
甲乙丙丁	005587	講和条約	001504
洪秀全：ユートピアめざして	002517	聲なき民のこえ	003862
興亜院と戦時中国調査	001654	声なき蜂起：ドイツ国民の抵抗運動の報告(1933-1945年)	002139
後衛の位置から：『現代政治の思想と行動』追補	003398	コーヒー・ブレイク11夜	005405
黄禍論とは何か	003750	氷の女	005671
交感するリビア：中東と日本を結ぶ	002346	木枯しの女	005504
交換と消費	000662	凧の時	005673
工業化と国民形成：18世紀末-20世紀初	000844	故宮：胡錘撮影作品集	005018
航空事故：その証跡に語らせる	004935	故郷の山にゆえて：平和憲法擁護全国遊説の記録	004817
高句麗文化展：麗しの古代美：悠久の時を超えて一世界初公開	005024	虚空遍歴	005860
高校って何だ	000462	国語大辞典	005133
考古學入門	000655	「国語」という思想：近代日本の言語認識	005129
皇国史観	001090	国際環境	003501
講座世界史	000274	国際環境のなかの近代日本	001320
講座日本歴史	001189	国際関係概論	003855
広辞苑	005138	国際関係研究の一つの途：横浜市立大学の場合	004814
好色の魂	005666	国際関係の史的分析	003840
行人	005603	国際関係学	003873
構造	002751	国際関係史	003921
交争する中国文学と日本文学：淪陥下北京1937-45	006023	国際関係史：1871-1941年	003922
高知市立自由民権記念館：常設展示の案内	001317	国際関係論：同時代史への羅針盤	003876
構築主義とは何か	004403	国際関係論入門	003864
皇帝の磁器：新発見の景德鎮官窯	005070	国際金融入門	004382
高度成長の時代	001500	国際社会主義運動史：三つのインターナショナル	002976
高等学校世界史	004712	国際情報社会の最新版外来語・略語辞典	005134
高等世界史	004713	国際女性デーは大河のように	004583
高等世界史：教授資料	004790	国際人権条約・宣言集	004023
幸徳一派大逆事件顛末	001322	国際シンポジウム：東北アジア歴史像の共有を求めて：報告論文集	001582
幸徳秋水	002482	国際政治：恐怖と希望	003865
幸徳秋水：一革命家の思想と生涯	002490	国際政治の理論と思想	003883
幸徳秋水：直接行動論の源流	002399	国際政治下の近代日本	001150
幸徳秋水研究	002419	国際政治学の体系	003884
幸徳秋水全集	003074	国際政治史	003889

国際体制の展開	003857	国民所得と再生産	004174
国際比較	002749	国民とは何か	003382
国際比較近代中等教育の構造と機能	004800	国民の文學	005230
国際比較・近代ドイツの市民：心性・文化・政治	001984	国民の歴史	001105
国際婦人デーの歴史	004589	国立民族学博物館：諸民族の文化を 目で見えるガイドブック	004864
国際文化会館10年の歩み： 1952年4月-1962年3月	000063	黒竜江への旅	002684
国際文化会館50年の歩み：the International House of Japan： 1952 2002	000064	ここまでひどい!「つくる会」歴史・公 民教科書：女性蔑視・歴史歪曲・国 家主義批判	004794
国際文化会館の歩み	000062	心にひびく映画：興行の世界に創造を	005102
国際問題	003894	こころ残り	005350
国際歴史教科書対話：ヨーロッパにお ける「過去」の再編	004658	故事ことわざ辞典	005135
[国際歴史家会議 (CISH) 関連資料]	000096	古寺巡禮	005972
[国際歴史学会議サンフランシスコ大会 (1975)関係書類]	000229	古事記の世界	005327
[国際歴史学会議等分科会、国際歴史 学会議小委員会関連資料]	000188	個人と宗教：心理學的解釋	000466
国際連合	004024	コソボ紛争：冷戦後の国際秩序の危機	003777
国際労働運動の歴史と現状	004544	古代アステカ王国：征服された黄金の 国	002368
[国際労働運動史関係論文抜刷・資料： 1969-1973(CISH報告原稿材料)]	000140	先史世界への熱情：シュリーマン自叙 傳	002638
国際化	002753	古代オリエント世界；地中海世界(1)	000855
国際的学力の探究：国際バカロレアの 理念と課題	004802	古代から封建へ	001805
黒死館殺人事件	005674	古代ギリシア社会史研究：宗教・女性 ・他者	001878
黒死病の時代のジャクリー	002190	古代ギリシアの女たち：アテナイの現 実と夢	004608
國體論及び純正社會主義	003323	古代ギリシアの国家	000982
黒白の旅路	005617	古代ギリシアの同性愛	004849
國富論草稿	004101	古代ギリシアの歴史：ポリスの興隆と 衰退	001876
国防婦人会：日の丸とカッポウ着	004871	古代ギリシアの歴史家たち	000530
国防軍とヒトラー：1918~1945	002141	古代ギリシア人の思想	000983
國法的基礎・国防軍	002809	古代国家と軍隊：皇軍と私兵の系譜	001215
国民經濟：その歴史的考察	004068	古代国家の歩み	001201
国民經濟と世界經濟：民族理論との關 連において	004155	古代国家の成立	001161
国民国家を問う	003802	古代シチリア紀行	002713
國民國家と經濟政策	002919	古代中国を読む	001669
国民国家と国家連邦：欧州国際統合の 将来	003943	古代のオリエント	000772
国民国家と暴力	003363	古代史の謎	001212
国民国家のエルゴロジー：『共産党宣 言』から『民衆の地球宣言』へ	000999	国家イデオロギー論	003634
国民国家論関係資料・論稿	000157	国家への視座	003381
国民国家論の射程：あるいは「国民」 という怪物について	003418	国家を超える視角：次世代の平和	003863
国民主權と民族自決：第一次大戦中の 言説の変化とフランス	001031	國家權力の諸段階	000718
		國家主義運動	001454
		國家と革命	000967
		國家と革命：國家について：他二篇	003097
		國家と經濟：フランス・ディリジスム の研究	004320

国家と個性	000707	コミンテルンとスペイン内戦	002946
国家像・社会像の変貌	000545	コミンテルンと朝鮮共産党	003768
国旗? 国歌?	004678	コミンテルンと帝国主義 : 1919-1932 : 諸家による「相対的安定期の資本主義」論の位相と構図	003142
国境を超えた社会民主主義	003178	コミンテルンと東方	003067
国境を越える労働者	004564	コミンテルンと日本 : 1919年3月-1922年1月	003055
国境を貫く歴史認識 : 教科書・日本、そして未来	001319	コミンテルンの世界像 : 世界政党の政治学的研究	003049
国共分裂から解放戦争まで	000373	コミンテルンの歴史	003026, 003310
国権と民権の相剋	001151	コミンテルン史	002927
小繋事件 : 三代にわたる入会権紛争	004985	コミンテルン史 : レーニンからスターリンへ	003108
古典學派の批判	004060	コメ自由化はおやめなさい : カリフォルニア日系農民からの忠告	004962
古典古代の社会と国家	001799	コモン・センス	003424
古典期アテネの政治と社会	001877	コリンヌはなぜ死んだか	005101
古典期のポリス社会	001875	これが正しい小・中学校教科書だ : この問題をどう教えるか : 日本人の日本人による日本人のための	004711
古都遍歴 : 奈良	005010	これがドイツ人だ	003571
孤島の土となるとも : BC級戦犯裁判	004039	[これからの世界史]	000223
孤独な殺人者	005835	団体主義 (コレクティヴィズム) : その組織と原理	004970
異なる悲劇日本とドイツ	004044	コロンタイと日本	004614
言葉 : 辻内鏡人追悼文集	002495	コンサイス外国人名事典	002374
ことばを失った若者たち	004450	コンサイス人名辞典	002375
ことばの差別	005118	コンスタンティノーブル千年 : 革命劇場	000987
「ことばの知恵」を超えて : 同行三人	005908	懇切な遺書	005648
ことばの文化史	005125	今日のソ連 : 一科学者の印象記	002831
ことばのロマンス : 英語の語源	005161	今日のドイツ : ドイツ連邦共和国要覧	002804
子どもと共に未来をひらく : PTAのあゆみと発展	004680	コンパクトでっか字東京23区便利情報地図	002682
子どもの歌を語る : 唱歌と童謡	005088		
子どもの権利とはなにか : 人権思想の発展のために	004633	【ゴ】	
この闇黒裁判	001382	強力伝・孤島	005659
このインドシナ : 虐殺・難民・戦争	003528	ゴータ綱領批判	003120, 003121
この五十年をふりかえって	003672	ゴータ綱領批判 : エルフルト綱領批判	003123, 003124
この時代に想うテロへの眼差し	006092	獄中19年 : 韓国政治犯のたたかい	006036
近衛文麿 : 「運命」の政治家	002467	獄中からの手紙	003103, 003107
近衛日記	001455	獄中のローザ : マティールデ・ヤーコブへの手紙	002598
古墳時代の政治と社会	001211	午後の恋人	005446
[駒場]	004828	五四運動 : その思想史	001658
駒場 : 大学の青春	004834	五四運動から国民革命まで	000371
駒場の50年, 1949-2000	004818	五勺の酒 : 他八篇	005590
コミンテルン再考 : 第三インタナショナル史と植民地解放	003018	五五年体制と安保闘争	001499
コミンテルン小史	002929		
コミンテルン資料集	003069		
コミンテルン史論	003280		
コミンテルンと人民戦線	003311		

ゴッホと日本展	005027
ゴッホの生涯	005033
ゴッホの手紙	005030
誤認逮捕	005618
ゴマの来た道	004983
ゴメスの名はゴメス	005875
誤訳：ほんやく文化論	005109

【サ】

西園寺公望	002434
再帰化する近代：ドイツ現代史試論：市民社会・家族・階級・ネーション	002820
最近ドイツ社会党史の一齣	003698
最近の独占研究	004175
最後に愛を見たのは	005594
最後に笑ふ者	002068
最後の密室：本格推理	005842
最期のメッセージ	005379
西郷隆盛	002488
最終解決：民族移動とヨーロッパのユダヤ人殺害	002007
最終論告・弁論	004034
最初の目撃者	005675
最新詳密地図	002672
再生産過程表式分析序論	004177
斎藤秋男追悼文集	004649
堺利彦全集	002914
堺利彦伝	002476
鷺	005805
昨日の世界	006118
作文のなかの大日本帝国	004704
櫻の園	006244
酒と健康	004914
裂けて海峡	005764
叫ぶ私	005987
鎖国	001173
鎖国と海禁の時代	001263
鎖国と開国	001262
サザンスコール	005770
殺人者にバラの花束	005751
冊封使：中国皇帝の使者	001570
薩摩藩英国留学生	004815
サトウサンペイ集	005041
裁かれざるナチス：ニュルンベルク裁判とその後	004047
砂漠の反乱：アラビアのロレンス自伝	002594
サバルタンの歴史：インド史の脱構築	001712
差別用語	005140
さまざまな生の断片：ソ連強制収容所の20年	006224

さまざまな発見：ベルリン・ユダヤ博物館	000067
寒い夫婦	005836
左翼エス・エル戦闘史：マリア・スピリドーノワ 1905-1935	003808
左翼知識人の理論責任	003264
サヨナラだけが人生、か。	002379
さよならの値打ちもない	005732
サラセン文化	001727
さらば、おやじどの	005851
サルトル：人と作品	006169
サルトル哲学入門	000439
サルトルとマルクス主義：『弁証法的理性批判』をめぐって	000335
サルトルの哲学：存在と虚無	000432
澤木興道老師遺芳：西小藪観音寺所蔵	005045
サン・ヌウヴェル・ヌウヴェル：ふらんす百綺譚	006212
三月革命	001998
産業革命	004271, 004278
産業革命の研究	004260
産業社会における階級および階級闘争	004458
産業衰退の歴史的考察：イギリスの経験	004950
産業と革新：資本主義の発展と変容	000848
産業と帝国	004275
産業民主制論	004560
産業者の政治的教理問答	003201
「三光作戦」とは何だったか：中国人の見た日本の戦争	001431
三国志の英傑	001678
サンジカリズム	003061
山椒魚・遙拝隊長：他七篇	005451
三酔人経綸問答	002878
三省堂〔世界史〕：校正刷	000245
三省堂〔世界史〕：最終稿	000242
三省堂新企画	000256
三省堂世界歴史地図	000670
三省堂世界史：一九九五年度改定	000237
三省堂世界史：一九九七年以降	000238
三省堂世界史：二次稿コメント	000252
三省堂世界史：供給本正誤訂正資料	000243
三省堂世界史：最終段階	000240
三省堂世界史：三省堂高校教科書世界史B編集関連資料	000235
三省堂世界史：指導書	000249
[三省堂世界史：白表紙本以降]	000247

三省堂世界史：新企画（一九九八年八月以降）……………000246
 三省堂世界史：図版……………000244
 三省堂世界史：第一次稿……………000250
 三省堂世界史：第二次稿……………000251
 三省堂世界史：第三次稿……………000239, 000241
 [三省堂世界史：当座]……………000254
 [三省堂世界史：(当面)]……………000253
 三省堂世界史(一九九四)……………000248
 三省堂世界史かこみ……………000236
 三省堂世界史小事典……………000671
 山賊……………006234
 三太郎の日記……………005953
 三道……………005324
 三人姉妹……………006245
 三反共生漫録：Nos. 190-156 (1994-1999)……………000103
 三反后生漫録……………000135
 サンフランシスコ講和……………003901
 サンフランシスコ講和：1945-1952……………001496

【ザ】

ザ・ワールド：新形式：世界170カ国データブック……………004400
 ザ・カレンダー：新・生活暦：データ&スケジュール'92……………000052
 ザ・シティーズ：新・生活暦：データ&スケジュール'93……………000053
 罪花……………005769
 在華紡と中国社会……………004945
 財政・金融……………002818
 在米社会主義者・無政府主義者沿革……………003220
 雑誌記者……………005894
 雑誌『文庫』復刻版……………000060
 残紅……………005684
 ザンジバルの笛：東アフリカ・スワヒリ世界の歴史と文化……………002350
 残生逍遙……………004650

【シ】

詩を読む人のために……………005316
 詩とは何か……………005318
 死の谷から来た女……………005636
 史の辺境にむけて：逆光のヨーロッパ……………001762
 シーザー：古代ローマの英雄……………002571
 シーボルト父子のみた日本：生誕200年記念……………000070
 シェイクスピア時代……………006056
 沙翁物語……………006053
 四王天延孝回顧録……………002481
 史學概論……………000546

史学会……………000105
 史學會小史：創立五十年記念……………000740
 死火山の肌……………005505
 史学会百年小史：1889~1989……………000741
 四季：伊藤整追悼号……………005289
 紫禁城の黄昏……………001648
 死刑台のロープウェイ……………005637
 思考と行動における言語……………005110
 思索する歴史家・江口朴郎：人と学問……………002483
 死産される日本語・日本人：「日本」の歴史-地政的配置……………002745
 獅子王アレクサンドロス……………005380
 四捨五入殺人事件……………005455
 市場経済と社会主義……………001001
 市場独裁主義批判……………002855
 静かすぎる被告人……………005990
 静かな革命：ハンガリーの農民と人民主義……………000762
 静かなドン……………006249
 沈まぬ太陽……………005866
 自然辯證法入門……………004891
 思想課題としてのアジア：基軸・連鎖・投企……………003917
 思想と学問の自伝……………002501
 思想と哲学の社会主義……………003221
 思想の国際転位：比較思想史的研究……………003146
 思想のドラマトゥルギー……………000302, 000303
 思想の冒険：社会と変化の新しいパラダイム……………004442
 思想のマルチリンガリズム……………005911
 思想史の方法と対象：日本と西欧……………000300
 思想史の森の小径で……………003147
 七歳の告白……………005826
 七〇年代以降の日本資本主義……………004211
 失脚から銃殺まで=ブハーリン……………002303
 湿原……………005482
 しつこい自殺者……………005843
 嫉妬……………005558
 史的唯物論……………000527, 000533, 000632, 002909
 視点……………000448
 支那革命外史：国家改造案原理大綱；日本改造法案大綱……………003324
 支那革命軍談……………001660
 死なれては困る……………005629
 忍ぶ川……………005544
 司馬遷：史記の世界……………001677
 支配の社会学……………004409

支配の代償：英帝国の崩壊と「帝国意識」	000763	市民自立の政治戦略：これからの日本をどう考えるか	003494
支配の文化史：近代ヨーロッパの解読	001843	市民の政治学：討議デモクラシーとは何か	003440
芝居名所一幕見：舞台の上の東京	005091	指名手配	005566
紙幣の運命	004374	シャーロック・ホームズの帰還	006064
シベリア出兵の史的研究	001284	写GIRL（シャガール）	005065
シベリア流刑史：苦悩する革命家の群像	003599	社会運動・思想関係資料案内	003070
司法改革	003503	社会運動と無産政党	000287
資本主義経済の歩み：封建制から現代まで	004183	社会衛生学から革命へ：国崎定洞の手紙と論文	003089
資本主義成立史	004185	社会改革の新構想：新フェビアン論集	003229
資本主義と「自由主義」	001109	社会科学への思索	003157
資本主義の再編成	004476	社会科学再考：敗戦から半世紀の同時代史	002723
資本主義発展の研究	004094	社会科学辞典	002854
資本主義的ヨーロッパの制覇	000946	社会科学と自然科学の方法：『資本論』の方法をめぐる	004123
資本蓄積様式の歴史的展開：西洋経済史研究	004249	社会科学ドキュメンテーション：その情報特性と利用	002897
資本蓄積論	004137	社会科学における人間	002726
資本蓄積論：帝国主義の経済的説明への一寄与	004135	社会科学入門	002728, 002730
資本蓄積論：資本蓄積再論	003236	社会科学の現在	002734
資本論	004150	社会科学のころろ：ゆらぎ文化の知を語る	002721
資本論：経済学批判	004153	社会科学のすすめ	002725
『資本論』綱要：他五篇	004117	社会科学の方法：ヴェーバーとマルクス	002727
資本論綱要：他四篇	004147	社会科学の論理	002729
資本論索引	004119	社会科学用語辞典	002852
資本論註解	004160	社会革命の綱領	002934
『資本論』と社会主義	004169	社会教育論	004838
資本論入門	004127	社会経済史大系	004198
資本論の世界	004168	社会契約論	003431
嶋田外十二被告尋問	004033	社会構成体論	002975
市民革命から帝国主義の成立へ	000610	社会国家：その成立と発展	004486
市民革命と産業革命：二重革命の時代	001833	社会思想	003185
市民革命とその成果	004264	社会思想の現潮流	003082
市民革命の研究	003806	社会思想の旅	003148
市民革命の構造	004268, 004269	社会思想史	003182, 003208, 003216
市民革命の理論：マルクスから毛沢東へ	004164	社会思想史への招待	003209
市民革命論	003765	社会思想史概論	003266
市民参加	003833	社会思想史入門	003210
市民・社会運動人名事典	003166	社会主義	003137
市民社会と協会運動：交差する1848/49年革命研究と市民社会論	003160	社会主義インターナショナルの群像1914-1923	003175
市民社会と労働者文化：スウェーデン福祉国家の社会的起源	004520	社会主義運動	003218
市民社会の思想：水田洋教授退官記念論集	003241	社会主義運動史	003215
市民社会民主主義への挑戦：ポスト「第三の道」のヨーロッパ政治	003540	社会主義沿革	003217
		社会主義革命	003230
		社会主義革命の弁証法	002938

社会主義から共産主義へ：ソヴェト市民生活の現実 002836
 社会主義協会史 003130
 社会主義研究 003134
 社会主義思想史：1516-1848 003149
 社会主義社会論 004468
 社会主義神髓 003075
 社会主義と経済学 004199
 社会主義と自由 003214
 社会主義と戦争：他十七篇 003098
 社会主義と組織原理 003053
 社会主義とドイツ社会民主党：第一次世界大戦前のドイツ社会民主党のイデオロギー 003705
 社会主義と民衆：初期社会主義の歴史的経験 003012
 社会主義とは何だったか 003245
 社会主義入門 003015
 社会主義の危機と民主主義の再生：現代日本で市民であること 003050
 社会主義の現実 003231
 社会主義の終焉と資本主義の破局 003019
 社会主義の新展開 003219
 社会主義の誕生：社会民主党100年 003211
 社会主義文學集 006001
 社会主義国における民衆の歴史：1953年6月17日東ドイツの情景 002045
 社会主義国はなぜ崩壊したか：プロローグ・太平洋戦争の民衆史：第二次世界大戦終結50周年 001441
 社会政策 004485
 社会政策・労働政策 002817
 社会政策的協同思想：ドイツ協同組合思想史 004369
 社会と国家 002871
 社会と世相の動きでつづる年表昭和の歴史 001520
 社会に就ての新見解 003235
 社会認識と歴史理論 004156
 社会認識の歩み 002731
 社会ファシズム論批判 002922
 社会福祉思想史入門 004634
 社会文學集 006003
 社会民主主義関係論稿 000156
 社会民主主義の諸課題：ドイツ社会民主党史素描 003708
 社会民主主義の百年：ドイツ社民党の歩み 003707
 社会問題と社会運動 003064
 社会問題二十五講 002958
 社会科教科書執筆者懇談会：85.6.29：資料 000114

[社会科教科書執筆者懇談会関連書類：1989年～] 000102
 [社会科教科書執筆者懇談会関連資料] 000095
 社会科学方法論 002732, 002733
 社会史への道 000573
 社会史的思想史 003212
 社会主義者幸徳傳次郎外二十五名ノ陰謀一件 001373
 社会的結合 000961
 写真でみる岩波書店80年 000029
 写真でみるメーデーの歴史：メーデー50回記念 004519
 シャハト傳 002631
 斜陽：他一篇 005417
 上海：重層するネットワーク 001665
 上海博物館展 005012
 週刊社会新聞 003140
 週刊平民新聞 003135
 宗教改革以後 000470
 宗教改革以前 000469
 宗教改革急進派：ラディカル・リフォーメーションの思想と行動 001847
 宗教改革と近代社会 004259
 宗教改革とドイツ政治思想 003550
 宗教改革の精神：ルターとエラスムスとの対決 000502
 宗教政党と政治改革：新たなドイツ現代史像の素描 003566
 宗教戦争 002193
 修正派マルクス主義 003243
 終着駅の女 005524
 収容所群島：1918-1956：文学的考察 006254
 肅清の嵐と「プラハの春」：チェコとスロヴァキアの40年 001867
 主権国家体制の成立 001848
 主権国家と啓蒙：16-18世紀 000842
 守護の壁・恥辱の壁 東ドイツ：反革命か民衆蜂起か ハンガリー 003232
 手工業の名誉と遍歴職人：近代ドイツの職人世界 004922
 侏儒の言葉 005882
 守銭奴 006184
 シュタイン 002522
 シュタインと市民社会：プロイセン改革小史 001967
 主張する「愚民」たち：伝統中国の紛争と解決法 003991
 酒吞童子の誕生：もうひとつの日本文化 004856
 春雪抄：碧海美代子歌集 005307
 シュンペーター：孤高の経済学者 004172

ショアー	006223	昭和天皇の終戦史	001555
「ショアー」の衝撃	005100	昭和天皇の戦争指導	003650
蒋介石と毛沢東：世界戦争のなかの革命	001578	昭和の恐慌	001522
賞の枢	005437	昭和の軍閥	004882
詳解世界史年表：流れがわかる	000656	昭和の精神史	001538
詳解世界史用語事典	000677	昭和の政党	001524
詳解ドイツ大文法	005176	昭和の反体制思想	003080
小学館伊和中辞典	005190	昭和ファシストの群像	003380
小学校教科書白書：1986年版小学校教科書の分析と批判	004782	昭和文学私論	005240
証言・日中アヘン戦争	001484	昭和文学盛衰史	005297
小国：歴史にみる理念と現実	003874	昭和文学史	005241
小国日本の理想：せめて富士の見える日本に	002866	昭和陸軍の研究	004888
少女	005719	昭和期日本の構造：その歴史社会学的考察	001544
少将滋幹の母	005811	昭和史	001543
小説熱海殺人事件	005845	昭和史：国民のなかの波瀾と激動の半世紀	001518
小説アルト・ハイデルベルク	006142	昭和史：国民のなかの波瀾と激動の半世紀	001519
詳説世界史	004783	昭和史と私	002408
小説入門	005210	昭和史年表：大正12年9月1日～平成元年12月31日：年表で綴る昭和のあゆみ	001516
小説の認識	005221	昭和史の決定的瞬間	001410
小説の認識：評論	005222	昭和史の事典	001517
小説の問題：伊藤整評論集	005205	昭和史発掘	001461
象徴天皇制への道：米国大使グルーとその周辺	003641	昭和史論争	000122
小特集 堺利彦	003302	書簡集	002907
小特集 「多数派」問題	003294	初期社会主義	000118
商人たちの明治維新	004986	[初期社会主義：新文献]	000125
商人と市場：ネットワークの中の国家	000841	初期社会主義運動と万国社会党：点と線に関する覚書	003176
少年文学集	006004	初期社会主義思想論	003180
少年園	006203	[初期社会主義とドイツ社会民主党]	000120
娼婦の部屋	005871	初期社会主義と万国社会党	000119
商法・経済法・社会保険	002812	初期社会主義論集	003001
将来の哲学の根本命題：他二編	000404	初期のマルクス：唯物史観の成立過程	002955
昭和維新：二・二六事件と真崎大将	001540	初期マルクス経済学説の形成	004159
昭和への胎動	001521	初期マルクス研究：『経済学=哲学手稿』における疎外論	003112
昭和教育史：天皇制と教育の史的展開	004661	初級ドイツ文法	005177
昭和恐慌	003445	職業としての學問	000008
昭和恐慌：日本ファシズム前夜	004205	職業としての政治	003333
昭和経済史	004216	食人国旅行記	006209
昭和史学史ノート：歴史学の発想	000624	植民政策研究	004358
昭和思想史への証言	003110	植民地近代の視座：朝鮮と日本	001618
昭和時代	001466	植民地帝国日本	004347
昭和時代年表	001469	植民地帝国日本の文化統合	001321
昭和天皇	002391	植民地問題	004356
		植民地化と産業化	004349

シヨスタコーヴィチの証言	005081	辛亥革命	000370
庶民の歴史家松島榮一	002484	辛亥革命の思想	001674
知らない劇場	005406	進化論の歴史	004906
白百合を紅い薔薇に：寓詩物語	006134	新義西洋史	001751
史料・文献解題：附 総索引	004265	新旧かなづかい・送りがな辞典	005131
資料平民社の女たち	004611	真空地帯	005662
史料保存と歴史学	000644	シングル・ライフ：女と男の解放学	004574
史料学入門	000641	神軍緑軍赤軍：ソ連社会主義とイスラ ム	003316
資料集・コミンテルンと日本	003246	信仰と他者：寛容と不寛容のヨーロッ パ宗教社会史	000479
資料集・初期日本共産党とコミンテルン	003674	信仰と闘いの時代：中世ヨーロッパ	001816
史料論	001123	新書アフリカ史	002344
知る権利	004001	深層のヨーロッパ	004867
試練に立つ文明	000733	新ソヴェト政府の樹立	002295
白い夏の墓標	005438	清代社会経済史研究	004246
白い光の午後	005771, 005792	身体と医療の教育社会史	004910
白い風船	005315	新潮世界文学辞典	005219
「白バラ」尋問調書：『白バラの祈り 』資料集	002129	新潮日本文学小辞典	005290
白バラ抵抗運動の記録：処刑される学 生たち	002108	新哲学入門	000290
白バラは散らず：ドイツの良心ショル 兄妹	002117	新獨逸國家大系	002807
新アジア学	002748	神秘の中世王国：ヨーロッパ、ビザン ツ、イスラム文化の十字路	001719
新安保体制下の日米関係	003900	神仏習合	000480
新イスラム事典	001733	[新聞記事切抜き(1960年代)]	000092, 000093
新インドシナ戦争：闘うベトナム・カ ンボジアと中・ソ	001698	新文學の創始者たち	005250
新・沖縄史論	001567	新編悪魔の辞典	006100
新カント派社会主義	002996	新編西洋史辞典	001782
新経済政策	004330	新編世界の歴史	000957
「新左翼」と非合理主義	003036	新編東洋史辞典	001594
新社会観	003186	新編日本史研究入門	001107
新諸国奇談	005351, 005381	新編フランス語基礎	005184
新西洋事情	005977	新編明治精神史	000350
新・世界の歴史：環境・男女関係・社 会・戦争からみた世界史	000969	進歩と革命の思想	003242
新世界史B：執筆関係	000255	進歩の思想：歴史と社会	000712
新地名表記の手引	002669	シンポジウム歴史学と現在	000727
新朝鮮史入門	001601	シンボル事典	005000
新ドイツ語会話	005182	シンボルの哲学	000399
新ドイツ語文法教程	005171, 005179	清末民国初政治評論集	006029
新東京文學散歩	005278	深夜の法廷	005837
新・木綿以前のこと：苧麻から木綿へ	004847	新約聖書：英和對照	000511
新・恋愛小説館	005685, 005714	「新ライン新聞」論説	002905
新ロシア語入門	005192	神話から歴史へ	001160
战略的嬗変：美国对华政策与美国有限 战争战略理论的形成 = The transformation of the strategy	003932	神話と科学：ヨーロッパ知識社会 世 紀末～20世紀	004419
		神話のイメージ	000482
		神話の話	000483
		神話・伝承事典：失われた女神たちの 復権	000485

【ジ】

- 自意識と相互理解 001071
 ジェンダーと歴史学 004609
 ジェンダー化する社会：労働とアイデンティティの日独比較史 004506
 ジェントリの勃興 001922
 自我と環境 000351
 時間と自由 000428
 自決とは何か：ナショナリズムからエスニック紛争へ 003803
 地獄から来た天使：他6篇 005825
 自国史を越えた歴史教育 000216, 004703
 自国史の行方：オーストリアの歴史政策 004656
 地獄變 005334
 「事実」をつかむ：歴史・報道・裁判の場から考える 000701
 事実に立って 005920
 事実の検証とオーラル・ヒストリー：澤地久枝の仕事めぐって 000749
 自叙傳 002431, 002623
 時代のなかの社会主義 003038
 実践理性批判 000415
 実践的理想主義 000320
 実践論・矛盾論 003152
 実存主義の文学 005215
 実存哲学 000322
 自傳 002425
 自伝の文学：ルソーとスタンダール 005209
 自伝的戦後史 001427
 自動車の社会的費用 004994
 地主制の形成 001333
 ジブシー：漂泊の魂 004859
 「ジブシー収容所」の記憶：ロマ民族とホロコースト 002053
 自民党大溶解（メルト・ダウン）の次は何か？：種を蒔く・再び 003478
 ジャーナリズムと歴史認識：ホロコーストをどう伝えるか 002052
 蛇淫 005584
 ジャコバン独裁の政治構造 003587
 ジャスミンの魔女：南フランスの女性と呪術 000455
 自由への道 006227
 自由からの逃走 004423
 「自由主義史観」の病理 004707
 「自由主義史観」批判：自国史認識について考える 001091
 自由主義と国民主義 000943
 自由主義とファシズム：ブルジョア支配の諸形態 003383
 自由と国家：いま「憲法」のもつ意味 003999
 自由と統一をめざして 000814
 自由と反動の潮流 001152
 自由と民権 001300
 「自由」と歴史教育 004733
 自由の問題・ヨオロッパに告ぐ 006154
 自由貿易帝国主義：イギリス産業資本の世界展開 004281
 自由民権 001295
 自由民権：明治の革命と反革命 003476
 自由民権運動 001331
 自由民権運動とその思想 001397
 自由民権思想 003247
 自由民権と近代社会 001299
 自由民権と現代 001390
 自由民権の先駆者：奥宮健之の数奇な生涯 002420
 自由民権家中島信行と岸田俊子：自由への闘い 003516
 ジューイッシュ・ワールド 003744
 一〇月革命 002304
 十九世紀ドイツ・フランス史 000594
 十九世紀の諸改革 004254
 従軍慰安婦 001556
 重慶国民政府史の研究 001649
 十五年戦争 001435
 十五年戦争研究史論 001416
 一五年戦争と東アジア 001531
 十五年戦争の開幕 001523
 重婚 005619
 十字架と三色旗：もうひとつの近代フランス 002237
 十字軍：その非神話化 001810
 十字軍：ヨーロッパとイスラム・対立の原点 001828
 十字軍と騎士：カール大帝とジャンヌ・ダルク 000938
 十七世紀危機論争 001834
 十七粒の媚薬 005481
 十七度線の北：ヴェトナムの戦争と平和 001692
 重商主義解体期の研究 004091
 自由黨史 003666
 十二の肖像画 005303
 十二個の棺桶 001383
 十二人の手紙 005454
 十二年の手紙 005962
 『十二年の手紙』（完全版）を読む 005980

十二年目の映像 005436
 一六・七世紀の英国経済 004274
 自由論 000395
 樹影 005747
 樹影譚 005531
 授業をつくる 004768
 ジュネーヴ人の手紙 : 他3篇
 003202
 ジュネーブ日記 : レマン湖の見えるオ
 フィスで 004496
 順逆の思想 : 脱亜論以後 002862
 純粹理性批判 000416
 殉難者の証人 006190
 浄のセクソロジー 004596
 情報と文献の探索 : 参考図書の解題
 000010
 常務会紛糾す 005725
 条約改正 : 明治の民族問題
 003850
 剰余価値学説史 : 資本論 第4部
 004154
 女工哀史 004508
 女性解放思想の歩み 004599
 女性解放思想史 004598
 女性研究者 : 愛知女性研究者の会20年
 のあゆみ 004584
 女性西洋史 004585
 女性に関する十二章 005900,
 005902
 女性のいる近世 004602
 女性の解放 004595
 女性の解放・社会の解放 004586
 女性史小事典 004587
 ジョゼフ・フーシェ 002666
 女帝エカテリーナ 006213
 自立と共生の世界史学 : 自国史と世界
 史 000649
 自立にむかう旅 000461
 時流と風土 002873
 人権を考える : 宇都宮大学教育学部「
 人権教育」講義録 003822
 人権宣言集 003758
 人権は「普遍」なのか : 世界人権宣言
 の50年とこれから 003759
 人口の原理 004339
 人種主義国家ドイツ : 1933-45
 002020
 人種とは何か 004908
 人生・政治・文学 : 宮本顕治対談集
 003670
 人生は出会いである : 平瀬巳之吉追悼
 文集 002422
 人物世界史 : 西洋 002386
 人物世界史 : 東洋 002382
 人物文献索引 002373

人文系論文作法 : Windows95版
 005143
 人民戦線戦術の諸問題 002962
 人民戦線とその勝利 003716
 人民戦線とレジスタンス 002181
 人民の子 003276, 003277
 人類 : ブーヘンヴァルトからダッハウ
 強制収容所へ 006222

【ス】

スイス : 中世都市の旅 002697
 スイス : 歴史から現代へ 地域主義・
 直接民主政・武装中立 002154
 スイス・ベネルクス史 001784
 スイス中世都市史研究 002153
 スイスの歴史 002152
 水脈 005772
 粹理学入門 005827
 スウェーデンの社会保障 004488
 スウェーデンの挑戦 002838
 スウェーデンハンドブック
 002839
 スヴェンボルの対話 : ブレヒト・コル
 シュ・ベンヤミン 006109
 数学へのプレリユード 004901
 数学教育への招待 004792
 数奇なる思想家の生涯 : 田岡嶺雲の人
 と思想 002415
 スーフィー : イスラムの神秘階梯
 000454
 スカートの下の劇場 004848
 素顔のローマ人 000896
 姿なき司祭 : ソ聯東欧紀行
 005955
 姿なき謀殺者 005802
 スカトロジー : 糞尿譚 005946
 過ぎ来し方 : 中国史家として
 001685
 過ぎ去ろうとしない近代 : ヨーロッパ
 再考 001783
 過ぎ去ろうとしない過去 : ナチズムと
 ドイツ歴史家論争 002132
 スキャンダル 005422
 スターリン 002650
 スターリン : 政治的評伝 002539
 スターリン現象の歴史 002967
 スターリン極秘書簡 :
 モロトフあて・1925年-1936年
 002642
 スターリン時代の国家と社会
 002318
 スターリン主義を語る 002944
 スターリン主義と反共主義
 003005
 スターリン商会 003600
 スターリン全集 002921

スターリン民族政策の研究	003767
スターリン問題研究序説	003261
スタール夫人・『文学論』の研究	006176
スタジアムの神と悪魔：サッカー外伝	005105
スタンダード和佛辞典	005186
酸っぱい葡萄：1937-1949	005921
ストーリーの迷宮	005352
砂の女	005332
砂の殺意	005609, 005620
砂の巣	005517
すばらしい新世界	006071
スパルタクス書簡	003260
スパルタクスとイタリア奴隷戦争	001883
スパルタクスの蜂起：古代ローマの奴隷戦争	001882
スペイン革命と人民戦線	002261
スペイン市民戦争	002260
スペイン戦争：ファシズムと人民戦線	002257
スペイン内戦	002262
スペイン内戦：老闘士たちとの対話	002255
スペイン内戦をめぐって：イギリスの一九三〇年代文学	006045
スペイン内戦の研究	002258
スペインにおける戦争と革命：1936-1939	002259
スペインにおける国家と地域：ナショナリズムの相克	003809
スペインの戦場	002253
スペインの迷路	002254
スペインの歴史	002251
スペイン・ポルトガル現代史	000917
スペイン語入門	005188
スミスとリスト	004067
隅谷三喜男著作集	004495
スラヴ世界とその周辺：歴史論集	002283
スルタンガリエフの夢：イスラム世界とロシア革命	000760
スローワルツの川	006088

【ズ】

図説戦後史	001460
図説バルカンの歴史	002333
ずばり東京	005983
図録維新から現代	001155
図録鎌倉から戦国	001156
図録原始から平安	001157
図録織豊から幕末	001158

【セ】

生と性	005951, 005952
性と歴史	004850
性に病む社会：ドイツある近代の軌跡	004918
西域美術展：ドイツ・トゥルファン探検隊 = Central Asian art from the Museum of Indian Art, Berlin, SMPK	005007
西欧左翼のルネサンス	003534
西欧精神の探究：革新の十二世紀	001771
西欧と日本	003465
西欧とユダヤのはざま：近代ドイツ・ユダヤ人問題	003792
西欧都市の政治史：都市政治の可能性を求めて	003542
西欧のこころをたずねて	005970
西欧の植民地喪失と日本：オランダ領東インドの消滅と日本軍抑留所	001703
西欧の政治社会	003535
西欧文明形成の闇黒	000975
西欧文明の原像	000873
性格はいかにつくられるか	000449
生活の技術生産の技術	000959
生活の探求	005761
生活リズムの文化史	004434
正義を求める心：論集	003183
世紀転換期イギリスの人びと：アソシエーションとシティズンシップ	001905
世紀転換期の世界：帝国主義支配の重層構造	001054
世紀のなぎさで：新潟の過去・現在・未来	002758
世紀史を伝える	000680
世紀児の告白	006206
世紀末危機の巨きな物語	002867
世紀末社会主義	003037
世紀末泰西風俗絵巻	005029
世紀末とベル・エポックの文化	001850
世紀末ドイツの若者	001994
世紀末の労働運動	004549
世紀末までの大英帝国：近代イギリス社会生活史素描	001907
性急な思想：評論	005897
省警録	000344
政治	003332, 003421
政治：個人と統合	003335
政治：動態分析	003388
政治改革と九条改憲	003479
政治・外交	003902
政治過程	003502

政治経済改革への途：ヨーロッパにおける若干の歴史的経験	004261	政府対新聞：国防総省秘密文書事件	000074
政治経済學と資本主義	004114	整風文献	003153
政治経済学の国民的体系：国際貿易・貿易政策およびドイツ関税同盟	004107	聖母病院の友人たち：肝炎患者の学んだこと	005976
政治・経済学の社会主義	003222	西洋	000876
政治権力と人間の自由	003415	西洋近現代・国際関係原稿一覽	000167
政治算術	004093	西洋近現代史研究入門	001845, 001846
正史實歴鐵假面	005499	西洋近代文明と中華世界：京都大学人文科学研究所70周年記念シンポジウム論集	001672
政治社会発展の理論	003463	西洋經濟史	004262, 004263
政治書簡集：附・戦争責任論	002917	西洋經濟史概論	004255
政治体制	003656	西洋古代史研究入門	001800
政治と国家	000279	西洋史學大綱	001772
政治と思想：村瀬興雄先生古稀記念西洋史学研究論叢	001759	西洋思想の流れ	000382
政治と犯罪：国家犯罪をめぐる八つの試論	004630	西洋世界の歴史	001773
政治のなかの人間：ポリティカル・マン	003390	西洋中世世界の成立	001821
政治のフォークロア	000348	西洋中世世界の崩壊	001812
政治の弁証	003343	西洋中世史研究入門	001824
政治の変動期における学者の生き方	001681	西洋哲學史	000381
政治の論理	003456	西洋の没落：文明と夜の思想家シュペングラーの生涯	000426
政治變動論	003601	西洋の歴史	001774, 001775
政治家の文章	003469	西洋文学	005218
政治学	003083, 003340	西洋史概説	001764, 001776
政治學事典	003436	西洋史学会大会：二〇〇二年度	000210
政治学史	003356	西洋史研究入門	001777, 001778
政治史	003493	西洋史新講	001765
政治的自由の獲得	003764	西洋史提要	001758
政治的正義	003364	西洋史入門	001779
政治的口マン主義	003433	西洋史編	000824
青春	005462, 005473, 006009	西洋編	002372
青春、さもなくば森：インド、ユーラシア、そして私	005883	セワ`ストーリー	006251
青春の息の痕	005960	セオドア・ルーズベルトと韓国：韓国保護国化と米国	003970
青春變轉	006130	世界映画名作全史	005097
青春・街と村	006015	世界を震撼させた日	002296
聖書vs.世界史：キリスト教的歴史観とは何か	000591	世界をゆるがした十日間	002309
精神労働と肉体労働：社会的総合の理論	004494	世界を読むキーワード	002747
成長と飽和	001827	世界から見た日本小事典	002746
西東詩集	006120	世界恐慌から第二次世界大戦へ：1931-1945年	002853
正統と異端：ヨーロッパ精神の底流	000500	世界恐慌と國際政治の危機	004287
聖なるロシアを求めて：旧教徒のユーラシア伝説	000520	世界恐慌期	000870
青年インタナショナル史	003192	世界強国への道：ドイツの挑戦, 1914-1918年	002027
青年マルクス論	000408	世界經濟	004197
清貧の書：牡蛎	005443	世界經濟図説	004332, 004335
西部戦線異状なし	006144	世界經濟入門	004333
		世界經濟論	004336
		世界現代史	000929

世界現代史事典	000660	世界文學と日本文學	005229
世界国勢図会	004399	世界旅行地図	002673
世界市場と幕末開港	004237	世界歴史講座	000882
世界市場の形成	004990	世界歴史事典	000675
世界資本主義の歴史構造	004196	世界労働運動と片山潜：一九一四年-一九三三年	002436
世界市民主義と国民国家：ドイツ国民国家発生の研究	003402	世界史	000874, 004729, 004775
世界社会主義運動史：その誕生から中ソ論争まで	002964	世界史：教授資料	004776
『世界』主要論文選：1946-1995：戦後50年の現実と日本の選択	001507	世界史：西洋	001791
世界女性史小事典	004610	世界史：東洋	001597, 001598
[世界人民反帝运动的各个阶段]	000097	世界史へ：新しい歴史像をもとめて	000723
世界大戦と現代文化の開幕	000953	世界史映画教室	005096
世界大百科事典	000049	世界史へのアプローチ	000827
世界大百科年鑑	000050	世界史への扉	000807
世界地図から消えた国：東ドイツへのレクイエム	002806	世界史を読む事典	000808
世界地図帖	002670	世界史概観：近世史の諸時代	000894
世界通史教程	004769	世界史から見た日本の歴史38話：国境を越えると本当の歴史がわかる	001188
世界鉄道推理傑作選	006083	世界史教育と東アジアの近代化像：韓日歴史教育シンポジウム	000154
世界と西欧	002894	世界史研究所	000203
世界と日本	002887	世界史こぼれ話	000884
世界都市ガイド300：最新情報：国際派のCOMPASS	002671	世界史事典	000973
世界の歩み	001832	世界史小辞典	000897
世界の動きの中でよむ日本の歴史教科書問題	001459	世界史史料集	000276
世界の教科書を読む	004766	世界史史料集：各巻史料項目・執筆者データベース2004年	000184
世界の教科書は日本をどう教えているか	004685	世界史史料集：原稿	000182
世界の国シリーズ	002738	世界史史料集：原稿：2003.09以降(暫定)	000275
世界の君主制	003647	世界史史料集：項目一覧：第一次案(一九九七・七)以降	000183
世界の公害地図	004927	世界史地図	000672
世界の工場：イギリス経済史1820-1880	004273	世界史と救済史：歴史哲学の神学的前提	000654
世界の構造化	000966	世界史としての関東大震災：アジア・国家・民衆	001306
世界の国旗と国歌	002393	世界史とは何か	004762
世界の資源と環境	004359	世界史における現在	000683
世界の自動車	004934	世界史における民族の問題	000754
世界の社会主義	003226	世界史における1930年代：現代史シンポジウム	001055
世界の大企業	004366	世界史における現代のアジア	001596
世界の統計(国際統計要覧)	004398	世界史におけるドイツと日本	001040
世界のなかの日本	000755	世界史認識	000627
世界のなかの日本・ポーランド関係：1931-1945	003836	世界史認識の新課題	000646
世界のなかの私たち	000464	世界史年表	000673
世界の文学	005214	世界史の意識と理論	000584
世界の歴史：教授資料	004774	世界史の現段階と日本	001019
世界ノンフィクション集	005992	世界史の構想	000809
世界文学をどう読むか	005204		

世界史の散歩路：史料が語る世界の歴史	000972	戦後世界と日本再軍備	001509
世界史の十二の出来事	000709	戦後世界労働組合運動史	004523
世界史の授業：ちからを伸ばす	004784	戦後世界史	001017, 001056
世界史の第二ラウンドは可能か：イスラム世界の視点から	000992	戦後責任論	001535
世界史の中のアジアと日本：アメリカの世界戦略と日本戦後史の視座	001506	戦後石油産業史	004941
世界史のなかの近世	001250	戦後ソヴェート紀行	006095
世界史のなかの中国	001671	戦後デモクラシーの安定	003437
世界史のなかの天皇	001197	戦後という地政学	000606
世界史のなかの民衆運動	001245	戦後ドイツ：その知的歴史	002079
世界史のなかの明治維新	001376	戦後ドイツ社会民主党史：政権への歩み	003703
世界史の認識と民衆：大学における歴史教育を原点として	000742	戦後ドイツ社会民主党史研究序説：組織改革とゴータスベルク綱領への道	003713
世界史の方法	000650	戦後ドイツの光と影：文学・政治・教会	002134
世界史の臨界	000710	戦後ドイツのユダヤ人	002127
世界史夜話	000728	戦後ドイツ史1945-1955：二重の建国	002061
世界史用語集	000674	戦後日本教育史	004666
赤色戦線を行く	002737	戦後日本共産党私記	003659
石油化学工業	004944	戦後日本資本主義：その分析と批判	004212
夕陽：宮原誠一遺稿	004639	戦後日本資本主義年表附解説：1945年8月1日-1953年12月31日	004228
夕陽妄語	005907	戦後日本の警察	003825
接續法の詳細	005178	戦後日本の精神史：その再検討	003207
背中の中の眼：傑作サスペンス小説	005740	戦後日本の知識人：丸山眞男とその時代	003288
背中合わせ	005707	戦後日本の動向	001526
迫り来る破局	002297	戦後日本の保守政治：政治記者の証言	003511
戦間期国際政治史	003896	戦後日本の労働運動	004539
戦間期日本の社会研究センター：大原社研と協働会	002898	戦後日本史学の展開	001121
1960年代ことばが語る時代の気分	002888	戦後日本論	001146
一九〇五年	002924	戦後の歴史学と歴史意識	000642
宣言	005335	戦後の論争	004083
戦後五〇年：日本とドイツ	000161	戦後文化の軌跡：1945-1995	005008
戦後アメリカ外交史	003971	戦後補償実現のために	001510
戦後を語る	001439	戦後民主主義	001511
戦後沖縄の思想像	001569	戦後民主主義「知」の自画像：21世紀へのダイアローグ	002885
戦後オランダの政治構造：ネオ・コーポラティズムと所得政策	003595	戦後歴史教育を見直す	004767
戦後革新勢力：史的過程の分析	003495	戦後歴史学を検証する：歴研創立70周年記念	000713
戦後経済構造の變貌	004232	戦後歴史学再考：「国民史」を超えて	000602
戦後五〇年をどう見るか	001492	戦後歴史学と「自由主義史観」	004735
戦後五〇年の史的検証	001475	戦後歴史学と歴研のあゆみ：創立60周年記念	000714
戦後史学・歴史学の争点	000222	宣告	005483
戦後十年史	001195	戦国時代の村の生活：和泉国いりやまだ村の一年	001226
戦後政治支配と部落問題：「解同路線」はどう形成されたか	004465		
戦後政治史の中の天皇制	003513		
戦後精神：その神話と実像	003042		

戦国大名	001170
戦国乱世の文学	005296
戦国期の政治経済構造	001231
戦後史と象徴天皇	001468
戦後史と日本軍国主義	001421
戦後史の焦点：昭和現代のドラマの舞台裏	001508
戦後派研究会『会報』	000178
戦史	001880
戦時上海：1937-45年	001673
先史～中世	001898
戦時日本経済	003446
戦時日本の法体制	003447
戦士の革命・生産者の国家：イタリア・ファシズム	002269
戦時期日本の精神史：1931～1945年	003286
専修大学最終講義：二〇〇四年一月	000217
戦場の諸相	001437
戦場のピアニスト	005082
戦場の村：ベトナム戦争と民衆	001697
先進国革命と多元的社会主義	003263
戦前の論争	004084
戦争を記憶する：広島・ホロコーストと現在	003842
戦争・革命でよむ世界史：総解説	000955
戦争責任	001514
戦争責任・戦後責任：日本とドイツはどう違うか	004048
戦争責任と戦後責任：祖父の罪を孫が償うのか	001041
戦争責任論：現代史からの問い	001009
戦争と疫病：七三一部隊のもたらしたもの	001512
戦争と外交	000668
戦争と革命の間で：二〇世紀システムの幕開けとフランス社会主義	003156
戦争と国家独占資本主義	001533
戦争と罪責	001483
戦争と政治	003906
戦争と世界の青春：全世界戦歿学徒の手紙	001058
戦争とプロパガンダ	003804
戦争と平和	003905
戦争と平和：なぜ戦争は起こるのか	003904
戦争と平和：未来へのメッセージ	000851
戦争と民衆	001154
戦争のうしろ姿：教科書問題と東アジア諸国民との歴史対話	004684

戦争の教え方：世界の教科書にみる	004686
戦争の記憶：日本人とドイツ人	001013
戦争の記憶と捕虜問題	001513
戦争の時代と社会：日露戦争と現代	001372
戦争犯罪とは何か	004037
戦争はどのように語られてきたか	005286
戦争論	004879
戦中戦後	000729, 000730
戦中戦後に青春を生きて：東大東洋史同期生の記録	005993
一八四八年：チャーティズムとアイルランド・ナショナリズム	001926
一八四八年革命の射程	001856
戦犯裁判と性暴力	004042
占領改革の国際比較：日本・アジア・ヨーロッパ	001057
占領政策の転換と講和	001498
占領と神話教育：占領軍による記・紀神話の排除過程	004662
占領と民主主義	003497
占領下の言論弾圧	003781
占領期の言論・出版と文化：「プランゲ文庫」展・シンポジウムの記録	001487

【ゼ】

贅沢な恋愛	005877
絶対君主の時代	000932
絶対主義国家と身分制社会	001839
絶対主義論	001080, 001081
「絶対」の探求	006193
絶望の日記	006093
善の研究	000360
全体主義	003461
前夜祭	005686
全労働収益権史論	003237

【ソ】

徐勝：「英雄」にされた北朝鮮のスパイ 金日成親子の犯罪を隠した日本の妖怪たち	003518
曹操：その行動と文学	002519
ソヴィエト経済発展の分析	004323
ソヴィエトの外交政策：その理論と発展	003966
ソヴィエトの勝利	002321
ソヴェート経済史：1917年以後のソヴェート経済の発展	004322
ソヴェート革命とアメリカ：第一次大戦と革命	001022
ソヴェート革命史	002291

胎児へのまなざし：生命イデオロギー を読み解く	004573	太平洋戦争後期	001503
大衆運動	004446	太平洋戦争史論	001422
大衆軍隊の発展と軍国主義化	004876	太平洋戦争前期	001502
大衆国家と独裁：恒久の革命	003642	太平洋地域の日本とアメリカ	003908
大衆社会	004408	大変だァ	005427
大衆宣伝の神話：マルクスからヒトラー へのメディア史	004431	太陽の法：新時代を照らす釈迦の啓示	000489
大衆のエネルギー	005892	対立	002185
大衆の国民化：ナチズムに至る政治シン ボルと大衆文化	001989	対話の回路：小熊英二対談集	002891
大衆の国家：階級なき社会の脅威	004447	台湾：四百年の歴史と展望	001686
大衆の蜂起	004405	台湾という名のヤヌス：静かなる革命 への道	003527
大衆罷業、黨及び組合	004525	台湾の日本語文学：日本統治時代の作 家たち	005298
大正大阪スラム：もうひとつの日本近 代史	004632	高嶋教科書裁判が問うたもの：その焦 点と運動13年の総括	004787
大正時代から現代まで	001266	高杉晋作	002462
大正政治史	003496	高野長英の魅力：高橋碩一先生を追想 する	002474
大正政変：1900年体制の崩壊	003472	高見順日記	005967
大正デモクラシー	001182, 001325	高村光太郎詩集	005319, 005320
大正デモクラシーの底流：“土俗”的精 神への回帰	001304	高群逸枝と柳田国男：婚制の問題を中 心に	004600
大正デモクラシー論：吉野作造の時代 とその後	003404	「耕す文化」の時代：セカンド・ルネ サンスの道	004435
大正デモクラシー論：吉野作造の時代	003143	タクシードライバー日誌	005722
“大正”文学少年懐古	002475	啄木	005275
大正文学史	005301	啄木全集	006007
大正期の政党と国民：原敬内閣下の政 治過程	003484	竹内好：ある方法の伝記	002497
体制と組織の社会主義	003224	竹内好という問い	005292
体制の社会学	004407	竹内好論：垂細垂への反歌	002423
大戦から戦後への国内政治	000281	他諺の空似：ことわざ人類学	005948
大戦間期資本主義の研究	004193	「他者」との遭遇	002355
大戦間時代	000937	田添鉄二：明治社会主義の知性	002469
大戦間期の東欧：民族国家の幻影	001770	黄昏のピギン	005572
大戦期の国際政治	000283	黄昏のベルリン	005696
大戦後の国際政治	000284	黄昏夫人	005749
大戦後の国内政治	000282	たそがれ色の微笑	005708
大喪・即位礼・大嘗祭： 1989.2～1990.1：科学運動資料集	003651	闘いなき戦い：ドイツにおける二つの 独裁下での早すぎる自伝	006108
対日占領政策と戦後教育改革	004675	たたかう民衆の世界：欧米における近 代化と抗議行動	003274
太平天国運動と現代中国	001656	橘孝三郎：日本ファシズム原始回帰論 派	002449
太平天国革命の歴史と思想	001655	谷崎潤一郎=渡辺千萬子往復書簡	005969
太平洋開戦：12月8日	006005	他人同士	005353
太平洋戦争	001184, 001433, 001495	タバコはなぜやめられないか	004913
太平洋戦争への道：開戦外交史	001529	旅と思想のバラード：ヨーロッパの旅 から	002696
		旅の日のモーツァルト	006143

旅人たちの迷路 005610, 005639
 食べられた男 005382
 多摩と甲州道中 004992
 多摩の民権と吉野泰三 : 三鷹吉野泰平
 家文書考察集 002450
 魂鎮への道 : 無意味な死から問う戦争
 責任 004038
 魂萌え! 005492
 民のモラル : 近世イギリスの文化と社
 会 001925
 「民が代」斉唱 : アイデンティティ・
 国民国家・ジェンダー 003813
 田宮虎彦集 005806
 多民族国家ソ連の終焉 002315
 誕生 006230
 探偵たちよスパイたちよ 005940
 歎異抄のこころ 000495

【ダ】

ダーウィンの生涯 002665
 第一五回ローザ・ルクセンブルク国際
 シンポジウム : 二〇〇七・四・於東
 京 : 報告原稿 000179
 第一回日米歴史学会議 000181
 第4回シンポジウム : 出版企画 : 原稿
 000155
 第十四回協議会と大会の報告
 003730
 第一五回ローザ・ルクセンブルク国際
 シンポジウム : 二〇〇七・四・於東
 京 000267
 第一回日米歴史学会議 : 「歴史教育」
 000269
 [第1回日韓歴史家会議 : 二〇〇一年一
 一月 : 会議資料] 000207
 第一次世界大戦関係 : 書評など
 000177
 [第2回東アジア歴史教育シンポジウム (1989)] 000196
 第二回日韓歴史家会議 : 於東京 (二〇
 〇二年一月一八~二〇日)
 000101
 [第二回東アジア歴史教育シンポジウム
 (1989)] 000195
 第三回日韓歴史家会議 : 於ソウル :
 二〇〇三年十月 000205
 [第3回東アジア歴史教育シンポジウム]
 000089
 第三回東アジア歴史教育シンポジウム
 : 準備 000197
 第三回東アジア歴史教育シンポジウム
 : 報告集・資料 000198
 第4回シンポジウム報告原稿
 000091
 第4回日韓歴史家会議 (二〇〇四・一〇
 ・三一) 000100
 第四回東アジア歴史教育シンポジウム
 : 自稿 000193
 第4回東アジア歴史教育シンポジウム :
 編集関係(2000.1~2001) 000194

第四回東アジア歴史教育シンポジウム (1999) 000192
 第5回日韓歴史家会議 : 於ソウル・二
 〇〇五年一〇月 000263
 第6回日韓歴史家会議 : 二〇〇六・一〇
 000206
 [第9回日ソ・歴史学シンポジウム]
 000090
 第一次共産党史の研究 : 増補日本共産
 党の創立 003665
 第一次世界大戦 000868,
 001048, 003885
 第一次世界大戦 : 最初の国家総力戦
 000940
 第一次世界大戦直後 000869
 第一次世界大戦と社会主義者たち
 003177
 第一次大戦から第二次大戦へ
 001574
 第一次大戦前後 000810
 第一次大戦とイギリス文学 : ヒロイズ
 ムの喪失 006041
 第一次大戦とパリ講和会議
 001042
 第一次大戦の起原 001029
 第一次大戦後の世界 001015
 第一列 006133
 大英帝国と帝国意識 : 支配の深層を探
 る 001918
 大英帝国のアジア・イメージ
 001928
 大英帝国の階級・人種・性 : W・ホガ
 ースにみる黒人の図像学
 003742
 大英帝国のなかの「反乱」 : アイルラ
 ンドのフィーニアンたち
 001908
 大学出版の日々 000026
 大学知識人の思想史 : ドイツ大学の虚
 像 004805
 大学闘争の戦略と戦術 004831
 代議制統治論 003638
 大恐慌 : 1929年の記録 004377
 大銀行工業独占国家 : ヴァイマル期ド
 イツ国家独占資本主義史論
 004295
 大言海 005137
 大航海時代 000782
 大航海時代へのイベリア : スペイン植
 民地主義の形成 002249
 第三インターとヨーロッパ革命
 003115
 第三階級とは何か : 他2篇
 003441
 第三世界と世界史学 000976
 第三世界の姓名 : 人の名前と文化
 002392
 第三帝国と宣伝 : ゲッベルスの生涯
 002071
 第三帝国の音楽 005078

第三帝国の言語「LTI」：ある言語学者のノート	005168
第三帝国の神話：ナチズムの精神史	002099
第三帝国のドイツ文学	006114
第三の女	005649
第三帝国への抵抗	002114
大嘗祭に対する国費支出は憲法違反	004002
大世紀末：世界が変わる私が変わる いいだももの大預言	002868
大地と人類の進化：歴史への地理学的 序論	002667
大東亜戦争の意味：現代史分析の視点	001545
大東京史蹟案内	002681
大統領を作る男たち	006085
大統領の独裁： 「付」憲法の番人(1929年版)	004008
大都会の誕生：出来事の歴史像を読む	001795
第二インター：1889-1914	003040
第二インターの革命論争	003114
第二インタナショナルの崩壊：他十六 篇	003099
第二国際史	003255
第二の知識の本	000012
第二の罪：ドイツ人であることの重荷	002030
第二次世界戦争	001014
第二次世界大戦	000788, 000871, 000935
第二次世界大戦：現代世界への転換点	001033
第二次世界大戦：戦後世界史の起点	001010
第二次世界大戦から米ソ対立へ	000954
第二次世界大戦前史研究	001053
第二次世界大戦前夜：ヨーロッパ1939 年	001864
第二次世界大戦と現代：日独仏国際シ ンポジウム	001016
第二次世界大戦の起源	001061
第二次世界大戦の勃発：ヒトラーとド イツ帝国主義	002066
第二次世界大戦史	001859
大日本帝国	001084
大日本帝国の試煉	001181
大日本年表	001076
大日本美術史	005003
大変貌：社会思想の大移動 1930-1965	003014
大名と百姓	001174, 001258
第四インターナショナル	002923
第四共和制下のたたかい	002182
大論理学	000406

蛇蠍のごとく	005578
ダダ/ナチ	002041
脱出路：リヴァ・ライン	006077
ダブルコンチェルト	005559
だれが世界を翻訳するのか：アジア・ アフリカの未来から	002760
誰のために	005981
だれかに似た人	005396
ダロウェイ夫人	006091
弾圧の嵐のなかで	001153
段階論・現状分析	004143
暖流	005493
男流文学論	005299

【チ】

知への意志	000430
「知」とグローバル化：中世ヨーロッ パから見た現代世界	000636
知の倂：山田秀雄先生追想	002504
知の技法：東京大学教養学部「基礎演 習」テキスト	000001
「知」の欺瞞：ポストモダン思想にお ける科学の濫用	004893
知の周辺	000005
知の商人	000035
知の旅への誘い	000006
知の扉新しいドイツへ	002791
血の日曜日：ロシア革命の発端	002288
知の風景	000036
知のモラル	000002
知の論理	000003
治安維持法小史	004014
治安維持法下の母：獄中の息子に宛て た砂間せいの手紙	002400
地域をなぜ問いつづけるか：近代日本 再構成の試み	001308
地域と民族(エトノス)	001070
地域と国家：フランス・レジヨナリス ムの研究	004319
地域史を学ぶということ	001255
地域史研究の現状と課題	001124
地域史に学ぶ	004765
チーズとうじ虫：16世紀の一粉挽屋の 世界像	000514
チャーホフ	005058
チャーホフ：その生涯と作品	006243
チャーホフの手帖	006252
チェコとドイツ：愛と憎しみの関係	003961
地球時代に生きる日本：憲法と「国際 貢献」	003899
地球時代の教養と学力：学ぶとは、わ かるとは	004637

筑摩書房の三十年	000024	中華の形成と東方世界：-2世紀	000829
致死眷属	005570	中華の分裂と再生：3-13世紀	000835
知識人と革命：歴史意識とはなにか	003816	中国	000793
知識人と政治：ドイツ・1914~1933	003454	中国外交と国連の成立	003927
知識人の運命：主体の再生に向けて	003203	中国革命に生きる：コミンテルン軍事顧問の運命	001640
知識人の問題についての報告	003322	中国革命の思想	003420
地租改正と地方自治制	001330	中國革命の思想：アヘン戦争から新中国まで	001633
父が子に語る世界歴史	000887	中国革命史私論：「大同の世」を求めて	001638
父・こんなこと	005909	中国共産党史	003679
父の国の母たち：女を軸にナチズムを読む	002065	中国共産党史序説	003681
父の詫び状	005580	中国近現代史	001657
父より慶喜殿へ：水戸斉昭一橋慶喜宛書簡集	002472	中国近現代史	001628
秩父困民党	005658	中国近代外交の形成	003930
秩父事件：自由民権期の農民蜂起	001290	中国現代史	000899, 001647
地中海	000799	中国抗日战争史地图集：1931-1945	001634
地中海からカリブ海へ	000996	中国山西省における日本軍の毒ガス戦	004937
地中海小事典	001748	中国社会科学院20年 = 20 years of the Chinese Academy of Social Sciences	000061
地中海世界	001796	中国社会主义の黎明	002999
地中海世界：ギリシアとローマ	001802	中国小説選	006027
地中海世界(2)	000856	中国前近代思想の屈折と展開	000376
地中海世界(3)：南アジア世界の形成	000857	中国戦後補償：共同研究：歴史・法・裁判	001412
地中海世界と古典文明：前1500年-後4世紀	000830	中国知識人の百年：文学の視座から	006021
地中海世界とローマ帝国	001890	中国・チベット・朝鮮	000476
ちひろのことば	005038	中国通史：問題史としてみる	001642
チベットのモーツァルト	000493	中国という視座	000994
地方制度	003830	中国のアナキズム運動	003205
地名で読むヨーロッパ	001801	中国の黒い旗	003268
チャーティスト運動：大衆政治運動の先駆	001924	中国の詩妓	006024
チャタレイ夫人の戀人	006075	中國の智慧	000375
チャタレイ夫人の恋人：完訳	006074	中国の陶磁：特別展	005072
中・高校生のための中国の歴史	001676	中国の文化大革命：その根源と矛盾	001629
中印境界問題	003929	中国の幣制改革と国際関係	004370
中央アジア・シベリア	000924	中国の歴史	001651
中央アジアの歴史	001741	中國文學入門	006022
中央アジア史	001742	中国 - 民主化運動の歴史	001639
中央公論総目次	000059	中国よ変われ：民主は賜わるものではない	003522
中央ユーラシアの統合：9-16世紀	000837	中国历史地图册	004689
中央ヨーロッパの可能性：揺れ動くその歴史と社会	001934	中国・美の粹：中国歴史博物館名品展	005006
中欧史	001935	中国語と近代日本	005148
中華人民共和国経済略史	004245	中国史	001631
中華人民共和国地図集	002683		
中華帝国の危機	000952		

中国史を学びつつ	001641	中日大辭典	005149
中國史概説	001683	中部アフリカ	000909
中国史研究入門	001630	チューリヒのレーニン	006250
中国史と日本	001659	蝶の舌	006233
中国人の歴史観	003931	朝鮮	000792
中国論	000285	朝鮮・韓国は日本の教科書にどう書か れているか：相互理解のための日本 からの報告と韓国からの発言	001457
忠臣蔵：赤穂事件・史実の肉声	001252	朝鮮戦争：金日成とマッカーサーの陰 謀	001607
忠臣蔵：その成立と展開	001243	朝鮮戦争：米中対決の原形	001609
中世	000986	朝鮮戦争は誰が起したか	001599
中世イギリス財政史研究	004394	朝鮮・中国と帝国日本	001286
中世イギリスの法と社会：J=C=ホウル ト歴史学論集	003993	朝鮮の歴史	001602, 001603
中世イタリアの経済と社会：ルネサン スの背景	002266	朝鮮白書	003969
中世インドの権力と宗教：ムスリム遺 跡は物語る	001705	朝鮮民衆と「皇民化」政策	001615
中世を旅する人びと：ヨーロッパ庶民 生活点描	001803	朝鮮民族を読み解く：北と南に共通す るもの	004424
中世後期における東アジアの国際関係	001222	朝鮮語辞典 = Korean-Japanese dictionary	005151
中世國家の構造	003630	朝鮮語のすすめ：日本語からの視点	005158
中世社会の構造	001140	朝鮮史	001604, 001608
忠誠と反逆：転形期日本の精神的位 相	003399	朝鮮人「皇軍」兵士たちの戦争	001548
中世の異端者たち	000501	朝鮮論：付中国論3	000286
中世の学問観	000385	町人貴族	006185
中世の奇蹟と幻想	000505	町人の実力	001176
中世の形成	001139	徴兵制	004886
中世の刻印：西欧的伝統の基盤	001822	直言	003136
中世のことばと絵：絵巻は訴える	005022	ちょっとマッタニッポン：日本の「国 際貢献」を問いなおす	002858
中世の精神	001814	知力の発達：乳幼児から老年まで	000450
中世の知識人：アベラールからエラス ムスへ	000386	朕は国家なり	000812
中世の罪と罰	003988	賃銀・価格および利潤	004148
中世の光と影	000811	沈黙という名の遺産：第三帝国の子ど もたちと戦後責任	002014
中世の風景	000984	沈黙の罫	005841
中世の街角で	002711	賃労働と資本	004149, 004151, 004152
中世の窓から	001804		
中世ヨーロッパ	001807, 001808		
中世ヨーロッパ世界	000860		
中世ヨーロッパ都市と市民文化	001823		
中世倭人伝	001229		
中世紀の基督教	000499		
中世的世界の形成	001224		
中東：多元的中東世界への序章	002740		
中東アナリシス：湾岸戦争後の中東諸 国事情	002773		
中東人名事典	002384		
中東ハンドブック	002774		
中東湾岸戦争と日本：中東研究者の提 言	003934		
		【ツ】	
		追憶	006247
		追求集：近代中国历史进程的探索	001627
		追想 鮫島敬治	002494
		追放された予言者・トロツキー	002540
		ツヴィングリの人と神学	000513
		「つくる会」教科書問題：二〇〇一年	000218
		鳶燃	005773
		土	005582

つばやきの政治思想：求められるまな
ざし・かなしみへの、そして秘められ
たものへの 002883
妻と女の間 005755
妻のころ：私の歩んだ道
..... 002404
妻たちの二・二六事件 005991
妻たちの欲望 005595
つむじ風：岡本友孝遺稿・追悼文集
..... 002496
石菫の花が咲きました：高椋竜生詩文
集 005321

【テ】

抵抗詩人アラゴン 006183
抵抗と屈従 004351
抵抗のアウトサイダー：クルト・ゲル
シュタイン 002557
抵抗者たち：反ナチス運動の記録
..... 002048
帝国意識の解剖学 001007
帝国を撃て：平民社100年国際シンポ
ジウム 003291
帝国を壊すために：戦争と正義をめぐ
るエッセイ 003893
帝国主義 000175,
000936, 000947, 004187, 004188
帝国主義：資本主義の最高の段階とし
ての 004189
帝国主義研究 004202
帝国主義時代 000867
帝国主義時代の研究 003350
帝国主義とアジア 004334
帝国主義と現代 001788,
003367, 003368
帝国主義と現代民主主義 000613
帝国主義と権力政治 003856
帝国主義と工業化：1415~1974：イ
ギリスとヨーロッパからの視点
..... 004257
帝国主義と植民地 001385
帝国主義と植民地主義 001858
帝国主義と世界の一体化 000990
帝国主義と第一次世界大戦
..... 000944
帝国主義とファシズム 003423
帝国主義日本政治史：護憲運動からフ
ァシズムへ 003477
帝国主義の運命 003847
帝国主義の開幕 000886
帝国主義の時代 000787,
000970, 001018, 001588
帝国主義の時代と現在：東アジアの対
話 004697
帝国主義論 004130,
004182, 004201
帝国主義論：帝国主義と社会主義の分
裂：他二篇 004190
帝国主義論序説 004184

帝国主義論の史的展開 003358
帝国書院=ウェスターマン社世界歴史地
図 000678
帝国書院最新基本地図：世界・日本
..... 002674
帝国と支配：古代の遺産 000831
帝国統治の構造 004348
帝国都市と宗教改革 001969
帝国とは何か 003444
帝国の研究：原理・類型・関係
..... 003652
「帝国」の国際政治学：冷戦後の国際
システムとアメリカ 003972
帝国のたそがれ：冷戦下のイギリスと
アジア 003948
定静東方美術館開館記念展覧目録
..... 005025
帝政の顛落 002319
帝政期ドイツの新中間層：資本主義と
階層形成 002008
テクストのマフディズム：スーダンの
「土着主義運動」とその展開
..... 001718
テクノクラートの世界とナチズム：「
近代超克」のユートピア
..... 002107
哲學初歩 000294
哲学入門 000291
哲学の根本問題 000293
哲学の社会的機能 000410
哲学の貧困：ドイッチェ・イデオロギ
ー 002908
哲學の擁護：實證主義とプラグマティ
ズムに對して 000391
哲学的分析：社会・歴史・論理につい
ての基礎的試論 000328
徹底検証・昭和天皇「独白録」
..... 001541
徹底批判『国民の歴史』 004719
掌の小説百篇 005485
寺田寅彦隨筆集 005942
天の踊り 005506
天安門事件：ドキュメント
..... 001662
天下一統 001171
轉換 003612
轉換期の国家・資本・労働：両大戦間
の比較的研究 004203
轉換期の作法：ポーランド、チェコ、
スロヴァキア、ハンガリーの現代美術
..... 005011
轉換期の世界と日本 001501
轉換期の大正：1914~1924
..... 001356
轉換期のヨーロッパと日本
..... 001785
轉換期の歴史 001744
天狗の面 005828
轉向：共同研究 003253, 003254

転向：明治維新と幕臣	001377
転向再論	003287
天国は遠すぎる	005829
天才と狂人の間	005295
天使が消えていく	005621
天正遣欧使節	001227
天皇・天皇制・百姓・沖縄：社会構成 史研究よりみた社会史研究批判	001074
天皇と天皇制を考える	003646
天皇の影をめぐるある少年の物語：戦 中戦後私史	001453
天皇制	003632
天皇制：歴史・王権・大嘗祭	003653
天皇制軍隊と軍部	001293
天皇制研究	003640
天皇制国家と教育：近代日本教育思想 史研究	004646
天皇制国家の教育政策：その形成過程 と枢密院	004676
天皇制国家の支配原理	003625
天皇制国家論争	003635
天皇制・新国家主義と歴史教育	004730
天皇制と軍隊	003626
天皇制と帝国主義	001400
天皇制の経済的基礎分析	003654
天皇制の侵略責任と戦後責任	003621
天皇制の政治史的研究	003639
天皇制ファシズム論	003488
テンペスト	006055

【デ】

ディートリッヒ自伝	005093
ディミトロフ選集	002959
ディミトロフの道：偉大な革命家の生 涯	002651
データブック日本'95：500項目のデー タと最新地図で見るニッポンのプロ フィール	002676
デーモンとの闘争	006117
デカメロン：十日物語	006235
デミアン	006132
デモクラシーを生きる：トクヴィルに おける政治の再発見	003452
デモクラシーと政治改革	000280
デモクラシーの政治学	003346
デモクラシーの崩壊と再生：学際的接 近	004206
デュアル・ライフ：二重生活	005596
伝記伊藤整：詩人の肖像	005293
電撃と奇襲	001066
電子計算機：コンピュータ時代と人間	000009

伝統社会と近代国家	003347
伝統と啓蒙：近世ドイツの思想と宗教	001958

【ト】

党と文化問題	003731
東・北欧外交史序説：ソ連=フィンラ ンド関係の研究	003963
東亞の近代化	001585
統一戦線への歴史的転換	003189
統一戦線の諸問題：他6篇	003279
統一戦線の理論：イタリアの道	003820
統一戦線の歴史	004545
統一戦線史序説，1914-1923：インタ ナショナルにおける統一と分裂の論理	003161
統一ドイツと女たち：家族・労働・ネ ットワーク	004578
統一ドイツのゆくえ	002135
騰越玉碎記	005997
トウェンティハンドレッド2000：黄金 世紀への予告	002877
東欧	002841
東欧革命：権力の内側で何が起きたか	003536
東欧革命と欧州統合：千葉大学国際シ ンポジウム	002787
東欧革命と社会主義	003052
東欧革命と民衆	002780
東欧関係邦語文献目録	001790
東欧近代史	002332
東欧経済史研究序説	004256
東欧経済史の研究：世界資本主義とハン ガリー	004316
東欧現代史	002334
東欧諸國：人民民主主義の成立と発展	004326
東欧のナショナリズム：歴史と現在	003450
東欧の民族と文化	002784
東欧・ロシア：文明の回廊	001780
東欧史	002335
[東欧史研究会、ハプスブルク史研究会 、北海道大学スラブ研究センター： 1986-1992]	000224
東海道新幹線	004996
東京25時	005354
東京裁判	004027, 004041, 004049
東京裁判への道	004036
東京裁判を問う：国際シンポジウム	004051
東京裁判とオランダ	004046
東京裁判ハンドブック	004050
東京裁判論	004035

[東京大学教養学部歴史学研究会関連資料(1994年3月)]	000231	德国社会民主党史	003696
東京大学現状と課題	004827	德国通史 = History of Germany	001965
東京大学社会科学研究所所蔵継続資料・雑誌総目録	000044	特集 赤色労働組合主義の再検討	003300
東京大学社会科学研究所所蔵ドイツ労働総同盟旧蔵文書目録 : 略称DGB文書	000046	特集「啓蒙」の比較思想史	003281
東京大学出版会50年の歩み	000039	特集 五〇年問題 : 党史の空白を埋める	003297
東京大学出版会四十年の歩み	000040	特集 コミンテルンと日本	003301
東京大學百年史 : 部局史1 文学部	004806	特集 左翼労働組合運動の再検討	003296
東京大學文学部中國哲學中國文學研究室藏書目録 : 附書名人名通檢	000047	特集 戦中から戦後へ	003298
東京の近現代を歩く	001563	特集 プロレタリア科学運動の回顧と検討	003295
東京の近郊	005941	特集 崩壊期の研究	003299
東京ホテル物語	005393	徳政令 : 中世の法と慣習	003990
東京・ワシントン : 日本の経済外交	003916	得能五郎の生活と意見	006011
東京駅で消えた	005626	得能物語	006012, 006017
東京市小石川区第六天町7番地	005905	特別要視察人状勢一斑	003060
統合と支配の論理	001386	特命全権大使米欧回覧実記	003911
統合と自立	002359	時計職人とマルクス : 第一インターナショナルにおける連合主義と集権主義	003304
透光の樹	005774	[都高教第一支部 : 一九九〇年度熱海合宿]	000221
統合ヨーロッパの民族問題	003751	戸坂潤全集	000364
東西文化の交流	000823	閉された言語・日本語の世界	005130
東西文明史論考 : 国民性の研究	000883	閉ざされた世界から	004619
陶磁の東西交流 : エジプト・フスタート遺跡出土の陶磁	005069	都市 : その根柢にあるもの	004427
東條尋問録 : 戦争責任者の告白	004028	都市空間の解剖	004455
等身大のソ連 : 「天国でも地獄でもない」あたりまえの国	002834	都市の顔・インドの旅	002692
統治機構と政治運動	004231	都市の美学 : アーバニズム	001003
東南アジア	000794	都市の類型学	004456
東南アジア世界の形成	000781	年上の女	005687, 005703
東南アジアハンドブック	002767	トスカナの戀人	006148
東南アジア歴史散歩	002688	特高の回想 : ある時代の証言	003827
東南アジア史入門	001699	隣りの女	005579
東南アジア史のなかの近代日本	001388	[富永幸生氏著作コピーまたは抜刷]	000129
東方キリスト教	000471	トム・ジョウズ	006065
東洋	000877	友への手紙	002599
東洋史編	004727	友よ、静かに眠れ/ 北方謙三著	005495
遠い約束	005640	豊臣平和令と戦国社会	001223
トオマス・マン短篇集	006136, 006137	トラウマへの探究 : 証言の不可能性と可能性	004915
時を青く染めて	005775	トラファルガル : 国民挿話	006231
時と無限 : 大西赤人作品集, 大西巨人批評集	005931	トリアッティ選集	003278
時のカフェテラス	005383	トリアッティとイタリアの道	003723
徳王自伝 : モンゴル再興の夢と挫折	002520	トリアッティとの対話	002551

トリーアの社会史 : カール・マルクス
とその背景 000419
トルコ・イラン・アフガニスタン
..... 000906
トルコ近現代史 : イスラム国家から国
民国家へ 001715
トロツキー : その政治的肖像
..... 002652
トロツキズム 003282
トロッコが好きだった少年
..... 005975
トンゲー・ロード : ビルマ賠償工事の
五年間 002689

【ド】

ドイツ 002701
[ドイツ : 2007年6月] 000262
ドイツ : フランクフルトロマンチック
街道ライン河ミュンヘンベルリン
..... 002702
ドイツ : 歴史の反省 001931
ドイツ・アナーキズムの成立 : 『フラ
イハイト』派とその思想
..... 003270
ドイツ・イデオロギー 003125
ドイツインフレーションと財政金融政策
..... 004379
ドイツ・エリート養成の社会史 : ギム
ナジウムとアビトゥーアの世界
..... 004801
ドイツを変えた68年運動 002051
ドイツを読めば日本がみえる
..... 001303
ドイツ海軍の熱い夏 : 水兵たちと海軍
将校団1917年 002080
ドイツ解放詩集 006119
ドイツ革命 000818
ドイツ革命運動史 002136
ドイツ革命運動史 : ワイマル体制下
の階級闘争 002151
ドイツ革命と統一戦線 003701
ドイツ革命の研究 002124
ドイツ革命史 : 1848・49年
..... 001979
ドイツ革命史序説 : 革命におけるエリ
ートと大衆 002122
ドイツ学校社会史概観 004664
ドイツからの報告 002798
ドイツ企業社会の形成と変容 : クルッ
プ社における労働・生活・統治
..... 004511
ドイツ傷ついた風景 002004
ドイツ・ギムナジウム200年史 : エリ
ート養成の社会史 004660
ドイツ教育史 004667
ドイツ教会闘争 000497
ドイツ教会闘争への道 : 近代ドイツ教
会史 : 一八一五—一九四五年
..... 000518
ドイツ共産党三十五年 003688

ドイツ共産党の歴史 003702
ドイツ共産党史 : 西欧共産主義の運命
..... 003690
ドイツ近現代史 001959
獨逸近世經濟史 004305
獨逸近世史研究 001951
ドイツ近代成立史 001974
ドイツ近代史 : 18世紀から現代まで
..... 001938
ドイツ近代史研究 : 啓蒙絶対主義から
近代的官僚国家へ 001972
ドイツ金融資本成立史論 004389
ドイツ金融資本の成立過程
..... 004313
ドイツ空軍 : ヨーロッパ上空、敵機な
し 004890
獨逸軍部論 004881
ドイツ経済 : 統一後の10年
..... 004289
ドイツ経済政策史序説 : プロイセン的
進化の史的構造 004296
ドイツ経済の歴史的空間 : 関税同盟・
ライヒ・プント 004290
ドイツ經濟史, 1800—1946年
..... 004299
ドイツ現代政治 003556
ドイツ現代政治史 : ナチスの興隆
..... 003569
ドイツ現代政治史 : 名望家政治から大
衆民主主義へ 003552
ドイツ現代史 000914,
001957, 002087
ドイツ現代史 : 分裂から統一へ
..... 001932
ドイツ現代史 : 元外交官の思い出
..... 001023
ドイツ現代史総合文献目録
..... 001952
ドイツ現代史と国際教科書改善 : ポス
ト国民国家の歴史意識 004710
ドイツ憲法の発展と特質 004006
ドイツ語学概論 005170
ドイツ国制史 : 15世紀から現代まで
..... 001950
獨逸國民國家發生の研究 : 世界主義と
國民國家 003563
ドイツ國民社會主義運動の概況
..... 002098
ドイツ国民とナショナリズム :
1770—1990 001937
ドイツ国民の歴史 : 中世から現代まで
、歴史の成果 001936
ドイツ再軍備 002050
ドイツ財政統計1872—1913 : ライヒと
プロイセン 004392
ドイツ三月革命の研究 002000
ドイツ産業革命 004309
ドイツ参謀本部 004883
ドイツ史学思想史研究 000560

ドイツ資本主義の史的構造	004291	ドイツ政治史研究必携 : 1849-1914	003551
ドイツ資本主義論	004310	ドイツ世襲財産と帝国主義 : プロイセン農業・土地問題の史的考察	004959
ドイツ市民法史	004010	ドイツ戦争責任論争 : ドイツ「再」統一とナチズムの「過去」	002143, 002144
ドイツ社会運動史	004481	ドイツ戦歿学生の手紙	006159
ドイツ社会主義運動史	003706	ドイツ第三帝国のソ連占領政策と民衆 : 1941-1942	002095
ドイツ社会主義運動史 : 1869-1890	002978	ドイツ第二帝制史研究 : 「上からの革命」から帝国主義へ	001983
ドイツ社会主義研究	002963	ドイツ中小ブルジョアジーの史的分析 : 三月革命からナチズムへ	002001
ドイツ社会主義の成立過程 : ドイツ民主共和国の創立	003559	ドイツ治療教育学の歴史研究 : 治療教育学理論の狭義化と補助教育学の体系化	004836
獨逸社会政策思想史	004484	ドイツで考えたこと : ある哲学者の発見	002705
ドイツ社会政策論史	004480	ドイツ抵抗文學	006112
ドイツ社会民主主義入門 : 西ドイツ型社会主義の歴史と理論	003141	ドイツ帝国1871-1918年	001996
ドイツ社会民主主義の歩み : ベーベルからオーレンハウアーまで	003275	ドイツ帝国財政の社会史	004393
ドイツ社会民主主義の研究 : その伝統は如何にして形成されたか	003693	ドイツ帝国主義史論	004304
ドイツ社会民主主義史	003129	ドイツ帝国主義論	004301
獨逸社会民主黨 : 全	003692	ドイツ帝国の政策	002019
ドイツ社会民主党 : その発展と本質	003695	德国的分裂、統一与国际关系	003958
ドイツ社会民主党小史 : その変質過程	003687	獨逸デモクラシーの悲劇	003570
ドイツ社会民主党とカウツキー	003710	ドイツと植民地問題	003828
ドイツ社会民主党と財政政策	004396	ドイツとドイツ人 : 放送記者の眼から	002802
ドイツ社会民主党と地方の論議 : パイエルン社会民主党1890~1906	003699	ドイツとフランス革命	001949
ドイツ社会民主党と農業問題	004978	ドイツとロシア : 比較社会経済史の一領域	004253
ドイツ社会民主党日常活動史	003711	ドイツ統一	003579
ドイツ社会民主党の戦後史 : 国民政党的実践と課題	003694	ドイツ統一 : 夢と現実	002062
獨逸社会民主黨史	003697	ドイツ統一戦争 : ビスマルクとモルトケ	001988
ドイツ社会民主党史序説 : 創立からワイマール共和国成立期まで	003712	ドイツ統一の最終条約全文	002024
獨逸社会民主黨史論	003691	ドイツ統一問題について	002796
ドイツ社会学	004418	ドイツの田舎町	002708
ドイツ社会史	004466	ドイツの運命 : 民主主義的平和か新たな帝国主義的支配か	002003
ドイツ社会史の諸問題	004979	ドイツの近代法学	003984
ドイツ宗教改革史研究	000503	ドイツの現状	002792
ドイツ手工業者とナチズム	004315	ドイツの公文書館制度および公文書館運営の実際	000011
ドイツ小説選	006103	ドイツのこころ : ワイマール精神の探求	002795
ドイツ初期立憲主義の研究 : バーデンにおける憲法生活を中心として	004007	ドイツの将来	003558
ドイツ初期労働者運動史研究 : 協同組合の時代	004561	ドイツの将来 : その文化と政治経済	002794
ドイツ女性の社会史 : 200年の歩み	004572	ドイツの職人	004921
		ドイツの政治教育 : 成熟した民主社会への課題	004657
		ドイツの独裁 : ナチズムの生成・構造・帰結	002017

ドイツの中のトルコ：移民社会の証言 004343	ドイツ人とスイス人の戦争と平和：ミ ヒャエーリスとニッポルト 001043
ドイツの長い一九世紀：ドイツ人・ポ ーランド人・ユダヤ人 001981	ドイツ人のころ 004443
ドイツの悲劇：考察と回想 002078	ドイツ人の歴史意識：教科書にみる戦 争責任論 004693
ドイツの文学 006113	どう映っているか日本の姿：世界の教 科書から 002743
ドイツの見えない壁：女が問い直す統 一 004623	道教史 000477
ドイツのミリタリズム 004873	同行者 005463
ドイツの歴史：新ヨーロッパ中心国の 軌跡 001944	動詞の考察：連作推理小説 005728
ドイツの歴史教育 002128	同時代：笠原十九司歌集 005309
ドイツの歴史と文化の旅：歴史家の手 作りツアー体験記 002704	同時代への発言：一憲法学徒として 003977
ドイツの歴史家 000536	同時代を読む：国家と民衆 001052
ドイツの労働者住宅 004490	同時代史断片 002884
ドイツの笑い・日本の笑い：東西の舞 台を比較する 005089	銅鐸 001207
ドイツ農村におけるナチズムへの道 004980	道徳感情論 000456, 000457
ドイツ農民小史 004977	どうぶつたちのおまつり 005040
ドイツ農民戦争 001966	ドーミエ諷刺画の世界 005046
ドイツ賠償問題の史的展開：国際紛争 および連繫政治の視角から 003957	ドキュメント「慰安婦」問題と教科書 攻撃 004789
ドイツハンドブック 002793	ドキュメント真珠湾の日 001414
ドイツ文学案内 006116	ドキュメント東京大空襲 001415
ドイツ文学入門 006104	毒ガス戦と日本軍 004939
ドイツ文学史 006102	独裁：近代主権論の起源からプロレタ リア階級闘争まで 003434
ドイツ奉公人の社会史：近代家族の成 立 004478	獨裁政治論 003631
ドイツ法制史概説 003995	独裁の研究 003622
ドイツ民主共和国におけるファシズム 研究 003348	獨裁と祕密警察：恐怖による支配の技 術 003824
ドイツ民主共和国史：「社会主義」ド イツの興亡 002138	独裁者 003377
ドイツ問題と民族問題 003797	独裁者：紀元前600年以降の圧政の原 因と形態 003628
ドイツ・ラディカリズムの諸潮流：革 命期の民衆1916～21年 002133	独裁者の道 000816
ドイツ歴史の旅 002698, 002707	獨裁制下のドイツ経済 004306
ドイツ労資関係史論：ルール炭鉱業に おける国家・資本家・労働者 004510	読書巷談縦横無尽：とっておきの50冊 000019
ドイツ労働運動史：根源と連続性の研 究 004548	読書雑記 000020
ドイツ労働組合運動小史 004558	読書は喜び 000016
ドイツ労働総同盟の歴史と活動 004515	読書術 000015
ドイツ労働法の展開過程 004500	独占資本の内幕 004364
ドイツ語慣用句集 005175	独ソ関係の史的分析：1917-1925 003959
ドイツ語ことばの小径：言語と文化の 日独比較 005169	独ソ関係史：世界革命とファシズム 003949
ドイツ史 001940, 001941, 001942, 001943, 001946	独ソ・日米開戦と五十年後：日・米・ 独・ソ国際シンポジウム 003839
ドイツ史研究入門 001939	独ソ不可侵条約：ソ連外交秘史 003953
ドイツ史論集 001980	独ソ戦とホロコースト 002096
	どくとるマンボウ航海記 005959
	独立と革命の時代 001590

独和大辞典 = Grosses
deutsch-japanisches Wörterbuch
..... 005172
どこまでも殺されて 005709
ドストエフスキー 006239
ドストエフスキーとペトラシェフスキ
ー事件 006240
ドナウ・ヨーロッパ史 001945
土曜夫人 005672
奴隷以下 : ドイツ企業の戦後責任
..... 004360
奴隷の死 : 大池文雄著作集
..... 003181
奴隷制の記憶 : サマセットへの里帰り
..... 003801
泥の文学碑 005830

【ナ】

名もなき毒 005545
内戦への道 : スペイン第二共和国政治
史研究 003596
内面形成の思想史 : マルクスの思想性
..... 000423
内乱と民衆の世紀 001202
内陸アジア 000796
内陸アジア世界の展開(1) : 東アジア
世界の展開(1) 000862
内陸アジア世界の展開(2) : 南アジア
世界の展開 000864
長い18世紀のイギリス : その政治社会
..... 001927
長い暗闇の彼方に 006039
中江兆民の世界 : 『三酔人経綸問答』
を読む 003411
長崎市長のことば 001465
ナガサキの平和学 003875
中野重治全集 006020
中野重治と社会主義 005244
中野重治とモダン・マルクス主義
..... 005291
中野重治との日々 005957
中野重治論 005255
永原慶二の歴史学 001232
流れのほとりにて : パリの書簡
..... 005916
梨の花 005589
ナショナリズム : その神話と論理
..... 003370
ナショナリズムと「慰安婦」問題 : シ
ンポジウム 001478
ナショナリズムとジェンダー
..... 004622
ナショナリズムと社会主義
..... 002956
ナショナリズムとセクシュアリティ :
市民道徳とナチズム 001990
ナショナリズムの發展 003342
ナショナリズムの文学 : 明治の精神の
探求 005256

ナショナリティの脱構築 003413
ナショナル・ヒストリーを学び捨てる
..... 000605
なぜ、いまアジア・太平洋戦争か
..... 001436
なぜヒトラーを阻止できなかったか :
社会民主党の政治行動とイデオロギー
..... 002075
なぞの転校生 005540
ナチ・エリート : 第三帝国の権力構造
..... 002145
ナチ親衛隊知識人の肖像 002106
ナチ・ドイツの政治思想 003410
ナチ独逸ミリタリー・ルック : 制服・
制帽から勲章・ワッペン・徽章まで
..... 004887
ナチ統治下の民衆 002092
ナチ独裁下の子どもたち : ヒトラー・
ユーゲント体制 002034
ナチ犯罪人を追う : S. ヴィーゼンター
ル回顧録 002659
ナチス 000819
ナチス一党支配体制成立史序説 : フー
ゲンベルクの入閣とその失脚をめぐ
って 003562
ナチス及ファシストの國家観
..... 003360
ナチスからの「回心」 : ある大学学長
の欺瞞の人生 002595
ナチス狂気の内幕 : シュペールの回想
録 002130
ナチス経済 : 成立の歴史と論理
..... 004314
ナチス裁判 004045
ナチス戦時経済体制研究 004298
ナチス追及 : ドイツの戦後
..... 002083
ナチスと最初に闘った劇作家 : エルン
スト・トラウの生涯と作品
..... 006128
ナチス・ドイツ : ある近代の社会史 :
ナチ支配下の「ふつうの人びと」の
日常 002109
ナチス・ドイツの外国人 : 強制労働の
社会史 004566
ナチス統治下の民衆生活 : その建前と
現実 002088
ナチス・ドキュメント : 1933-1945年
..... 002044
ナチスの国の過去と現在 : ドイツの鏡
に映る日本 002081
ナチスの時代 : ドイツ現代史
..... 002076
ナチスの社会政策 004487
ナチスの政治組織 002810
ナチズム : ドイツ保守主義の一系譜
..... 003408, 003409
ナチズム外交と「満洲国」
..... 003909
ナチズム極東戦略 : 日独防共協定を巡
る諜報戦 003956

ナチズム体制の成立：ワイマル共和国の崩壊と経済界	004302
ナチズムと祝祭：国家社会主義のイデオロギー的祭儀と政治的宗教	003453
ナチズムと大学：国家権力と学問の自由	004832
ナチズムと大衆社会：民衆生活にみる順応と抵抗	002090
ナチズムとドイツ自動車工業	004933
ナチズムとユダヤ人：アイヒマンの人間像	002086
ナチズムとユダヤ人絶滅政策：ホロコーストの起源と実態	002067
ナチズムと「ユダヤ人問題」	003798
ナチズムと歴史家たち	002091
ナチズムの記憶：日常生活からみた第三帝国	002147
ナチズムの時代	002148
ナチ党の思想と運動	003162
夏の終り	005756
夏の葉：中野重治をおくる	005933
夏樹静子のゴールデン12(ダズン)	005641
夏目漱石	005237
七三一部隊がやってきた村：平房の社会史	001440
「七三一」部隊罪行鐵證：特別移送・防疫檔案選編：吉林省檔案館藏	001663
七つの国の労働運動	004529
何よりだめなドイツ	006153
ナポリのマラドーナ：イタリアにおける「南」とは何か	002271
ナポリ魔の風	005776
ナポレオン	002529, 002584
ナポレオン狂	005384
ナポレオン伝	002597
悩める若人の群れ	005251
奈良京都の古美術建築案内	005005
奈良の大仏：世界最大の鑄造仏	004932
奈良の都	001162
奈良朝史	001213
鳴海仙吉	006018
南欧史	001761
南極越冬記	004897
南京事件	001450
南京事件をどうみるか：日・中・米研究者による検証	001471
南京事件と三光作戦：未来に生かす戦争の記憶	001444
南京事件と日本人：戦争の記憶をめぐるナショナリズムとグローバリズム	001445

南京事件の日々：ミニ・ヴォートルリンの日記	006099
南京事件論争史：日本人は史実をどう認識してきたか	001448
南京大虐殺	001664
「南京大虐殺」のまぼろし	001528
南京大虐殺否定論13のウソ	001472
南京難民区の百日：虐殺を見た外国人	001446, 001449
南京の真実	001670
南部アフリカ民主化後の課題	003616
南北戦争	002365
南北戦争・再建の時代：ひとつの黒人解放運動史	002364
南北朝の動乱	001168

【二】

二・二六事件：「昭和維新」の思想と行動	001537
二・二六事件=研究資料	001482
二・二六事件への挽歌：最後の青年将校	001485
二・二六と青年将校	001462
二月革命	002224
肉体の悪魔：他二篇	006207
ニコライ・ラッセル：国境を越えるナロードニキ	002653
虹	005464
西周；加藤弘之	000361
西ドイツの社会保障	004489
虹の墓標：私の日中関係史	002383
西アジア	000797
西アジア世界	000861
西アジア史	001729
西アフリカ	000910
[西川正雄先生の論文抜刷等]	000144
西高の50年：創立五十周年記念誌	004804
二十世紀の迷信理想国家スイス	002823
西ドイツ	003567
西ドイツ：その政治的風土	003564
西ドイツ：ドイツ連邦共和国	002032
西ドイツ「過激派」通信	003174
西ドイツ経済の光と影：エアハルトの実験と成果	004308
西ドイツの社会民主主義	003700
西ドイツの精神構造：ナチズムとデモクラシーとの間	003405
二重言語国家・日本	005124
二重生活	006151

二一世紀への知的戦略：情報・技術・生命と倫理	000304	日韓合同歴史研究シンポジウム：教科書問題：二〇〇一年一月二二日	000214
二〇世紀社会主義の意味を問う	003213	日韓文化交流基金	000107
二十世紀とは何であったか	001036	日韓併合小史	001624
二十世紀の終わりに：教育・歴史論集の試み	004747	日韓歴史教育セミナー	000142
二十世紀の社会主義：社会民主主義と共産主義	003321	日韓歴史教育者交流会シンポジウム	004742
二十世紀の神話：現代の心霊的・精神的な価値 争闘に對する一つの評價	003429	日韓歴史共同研究プロジェクト：シンポジウム報告書	004744
二十世紀の政治指導	003330	日韓歴史家会議：二〇〇一年一月：周辺文書	000204
二〇世紀の世界史：民族解放運動と社会主義	001034	日韓平和教育シンポジウム：東アジアの平和のための日韓平和教育の課題と展望	004743
二十世紀の戦争：ヒトラーと二つの世界大戦	000931	日記のなかのパリ：パンと葡萄酒の中世	002187
廿世紀の展望	001060	日共指導部に与う：国際共産主義の総路線を守って	003173
二十世紀の民族移動	004341	日系カナダ人の追放	004342
西ヨーロッパ	000802	日清戦争：東アジア近代史の転換点	001267
西ヨーロッパ工業史：産業革命とその後 1750-1968	004923	日清戦争への道	001384
にせユダヤ人と日本人	000496	日清戦争関係文献	000173
日伊文化史考：十九世紀イタリアの日本研究	001206	日清戦争と朝鮮	001600
日常性の構造	000791	日清戦争と東アジア世界の変容	001282
日独企業関係史	004362	日清戦争と東アジアの変容：国内シンポジウム(一九九四)	000172
日独政治外交史研究	003871	日清戦争の社会史：「文明戦争」と民衆	001361
日独伊三国同盟と第二次大戦	001032	日清・日露戦争	001405
日独伊三国同盟の研究	004022	[日ソ歴史学会議]	000271
日日平安	005861	日中共同研究「東アジアにおける現代哲学の意義」：国際シンポジウム	000139
日仏シンポジウム(二〇〇一・六・二 於専修大学)	000202	日中戦争	001423, 001494
日米安保解消への道	003913	日中戦争：日本・中国・アメリカ	001413
日米同盟の絆：安保条約と相互性の模索	003897	日中戦争とインド医療使節団	001667
日米文化の交流小事典	001355	日中戦争下中国における日本人の反戦活動	001479
[日米歴史学会議]	000270	日中全面戦争と海軍：パナイ号事件の真相	001447
日曜日と九つの短篇	005715	日中友好会館歴史評議会代表团訪华(1999.5)	000208
日露戦後政治史の研究：帝国主義形成期の都市と農村	003487	[日中歴史教育シンポジウム(1993)]	000199
日露戦争	001272	[日中歴史教育シンポジウム(一九九三)：資料]	000209
日露戦争以後：東アジアをめぐる帝国主義の国際関係	003926	[日中歴史研究センター]	000108
日露戦争研究の新視点	001349	日朝関係史を考える	001192
日露戦争スタディーズ	001350	ニッポン日記	001424
日露戦争の時代	005252	二・二六事件の謎：昭和クーデターの内側	001486
日露戦争史：20世紀最初の大国間戦争	001407	鈍色の歳時記	005355
日露戦争史の研究	001351	ニヒリスト：ロシア虚無青年の顛末	002286
[日韓学術交流コロキウム：一九九三年一月]	000151	ニヒリズム革命	003572
日韓協約と韓国併合：朝鮮植民地支配の合法性を問う	001359		
日韓合同歴史教科書研究会	000152		

ニヒリズムの革命	003573	日本近代史論	001398
日本	000806, 000878	日本経済図説	004220, 004221
日本：タウトの日記	002678	日本経済はどうか	004222
日本・ベルギー関係史	003852	日本経済學史	004087
日本アナキズム運動史	003068	日本経済史	004215
日本イデオロギー論	000365	日本経済史概要	004242
日本イメージの交錯：アジア太平洋のトポス	002744	日本経済論	004236
日本映画名作全史	005098	日本現代史	000898
日本を亡ぼしたもの：軍部独裁化とその崩壊の過程	003515	日本/権力構造の謎	002754
日本王権論	001073	日本国民の世界史	000888
日本海軍お雇い外人：幕末から日露戦争まで	004889	日本古代文學史	005284
[日本学術会議歴史学研究連絡委員会関連資料]	000138	日本国家主義運動史	003485
日本学術振興会事業の概要	000065	日本財政図説	004395
日本学術振興会年報	000066	日本再登場	003879
「日本株式会社」を創った男：宮崎正義の生涯	002438	日本サンジカリズム運動史	002988
日本からの世界史	004785	日本史学論争	001132
日本観察：一個台灣的視野	002755	日本史學史	001196
日本教科書問題評析	004687	日本資本主義社会の機構：史的過程よりの究明	004207
日本共産党	003661	日本資本主義年表	004224
日本共産党綱領と歴史の検証	003662	日本資本主義の形成者：さまざまの経済主体	004241
日本共産党創立史話	003676	日本資本主義の研究	004225
日本共産党と渡辺政之輔	003677	日本資本主義の思想像	004089
日本共産党の歩みその45年：1922-1967：写真集	003671	日本資本主義の生成とその基盤	004210
[「日本共産党の研究」]	000133	日本資本主義の成立	004223
日本近現代史研究事典	001092	日本資本主義の論理	004238
日本近現代史辞典	001093	日本資本主義發達史	004214, 004233
日本近世文學史	005288	日本資本主義發達史：独占資本の形成と発展	004208
日本近代科学の歩み：西欧と日本の接点	004896	日本資本主義分析：日本資本主義における再生産過程把握	004244
日本近代国家の形成	001277	日本資本主義分析の巨匠たち	004213
日本近代史学史	001402	日本資本地図	004204
日本近代思想の形成	000340	日本社会運動人名辞典	003168
日本近代社会思想史	003167	日本社会運動史	003244
日本近代と民衆：個別史と全体史	001342	日本社会主義運動思想史	003034
日本近代文学大事典	005276	日本社会主義運動史論	003169
日本近代化の思想	001305	日本社会主義政党論史序説	003673
日本近代化の世界史的位置：その方法的的研究	001374	日本社会主義の思想	003127
「日本近代化」論の歴史像：その批判的検討への視点	001309	日本社会主義文献解説：明治維新から太平洋戦争まで	003170
日本近代史	001292, 001393	日本社会の形成	001205
日本近代史：黒船から敗戦まで	001360	日本社会党シャドーキャビネット	000266
日本近代史講義：明治立憲制の形成とその理念	001389	日本宗教史	000478
日本近代史の方法	001375	日本上代の彫刻	005019
日本近代史要説	001352	日本女子大学雑誌記事索引	000145
		日本女性史	004580
		日本深層文化を歩く旅	001261

日本人民戦線運動史	003030	日本の外交：明治維新から現代まで	003851
日本人民戦線史序説	003035	日本の外来語	005139
日本政治思想史	003401	日本の科学：評論集	004898
日本政治思想史研究	003400	日本の教育	004640, 004654
日本政治の座標：戦後四〇年のあゆみ	003490	日本の教育はどこへ	004655
[日本政治・経済文化大年表：「中央公論」昭和12年新年号附録]	000174	日本の近・現代史と歴史教育	001353
日本政治史：明治・大正・戦前昭和	003473	日本の近代と資本主義：国際化と地域	004219
日本大歳時記：カラー図説	005311	日本の近代化	004218
日本中世の社会と国家	001234	日本の近代化を問う	001354
日本中世史研究の軌跡	001235	日本の近代化と民衆思想	000367
日本帝国主義	001194, 001270	日本のクーデター：秘史 - 二・二六事件	001546
日本帝国主義史論：満州事変前後	001417	日本の國ができるまで：目で見える日本史	001111
日本帝国主義の形成	003481	日本の刑事裁判：冤罪を生む構造	004019
日本帝国主義の復活	001131	「日本」の原型：鬼界ヶ嶋から外ヶ濱まで	000993
日本帝国主義の崩壊	001130, 004229	日本の現代小説	005270
日本帝国主義史研究	001418	日本のコメが消える：自由化荒廃の構図	004963
日本亭主図鑑	005895	日本の産業革命	004234
日本とアジア	002892	日本の思想	000338, 000359
日本とアメリカ	004820	日本の思想：土着と欧化の系譜	000341
日本とインド	003880	日本の資本主義	004240
日本とインド交流の歴史	003881	日本の社会科学	002724
日本と中国との教科書研究：第一回日教組・中国教育工会教科書研究会報告書	004737	日本の社会主義	003227
日本とドイツ：深き淵より	002010	日本の社会主義革命	003228
日本と東欧諸国の文化交流に関する基礎的研究：1981年9月国際シンポジウムの報告集	003882	日本の社会と文学	005228
日本と東アジアの隣人：過去から未来へ	001127	日本の証券市場	004383
日本統治下の朝鮮	001625	日本の初期社会主義運動と万国社会党	000124
日本ナショナリズムの前後	001406	[日本の初期社会主義刊行物のコピー]	000131
日本における近代國家の成立	001364	日本の女性たちが、はじめて自分たちの言葉で性を語った。	004613
日本における失敗	002756	日本の女性天皇	002389
日本にかんするテーゼ集	003660	日本の侵略と民族解放闘争	003769
日本における階級闘争：片山潜集	003048	日本の神話	000484
日本における韓国・朝鮮研究研究者ディレクトリ	001617	日本の政治	003486
日本における近代國家の成立	001362, 001363	日本の政治風土	003498
日本における民主主義の状況	002757	日本の戦争責任とアジアの教科書	004738
日本における歴史學の發達と現状	000561	日本の大国化とネオ・ナショナリズムの形成：天皇制ナショナリズムの模索と隘路	003514
日本の赤い旗：日本共産党三十年史 1915-1952年	003675	日本の誕生	001217
日本の階級構成	004463	日本の朝鮮支配政策史研究：1920年代を中心として	004355
		日本の傳説	004857
		日本の統一戦線運動：その歴史的経験	003043
		日本の統計	004401

日本のなかの外国人	004344	日本歴史学界の回顧と展望	000630
日本のナショナリズム	003417	日本歴史講座	001136
日本の謎：30年目に発見された2★26 事件判決原本	001542	日本歴史事典	001104, 001113
日本の農本主義	004974	日本歴史学協会	000220
日本のファシズム	003351, 003416	日本歴史学協会：1982-1997	000212
日本のファシズム：形成期の研究	003455	日本歴史学協会50年史	001094
日本の婦人：婦人運動の発展をめぐって	004618	日本列島：Landscapes of Japan	005051
日本の婦人問題	004601	日本列島と人類社会	001126
日本の文学	005277	日本労働運動社会運動研究史：戦前・戦後の文献解説	004533
日本のマルクス経済学：その歴史と論理	004158	日本労働運動史料	004542
日本のマルクス主義者	003171	日本労働運動史	004553
日本の民家：田園生活者の住家	004930	日本労働組合運動史：日本労働組合全国協議会を中心として	004559
日本の息子たち	004830	日本労働組合物語	004537
日本のユダヤ人政策 1931-1945：外交史料館文書「ユダヤ人問題」から	003736	「日本海」という呼称	002720
日本の歴史	001117	日本語を書く部屋	005915
日本の歴史2000年：まんが	001186	日本語をさかのぼる	005126
日本の労働運動	004521	日本語と外国語	005117
日本の労働貴族：その矛盾した思想と行動	004547	日本語の起源	005127
日本農業史	004973	日本語の文法を考える	005141
日本ファシズム研究序説	003334	日本国憲法体制の形成	004004
日本ファシズムとその抵抗線：暗黒時代の生み出したもの	001411	日本史	001103
日本ファシズムの確立と崩壊	001532	日本史：史料演習	001135
日本ファシズムの形成	001530	日本史A：現代からの歴史	004739
日本ファシズム史	003499	日本史概説	001147
日本佛教史之研究	000494	日本史研究に学ぶ	004763
日本文化のかくれた形（かた）	004440	日本史研究入門	001095, 001102
日本文化史	001116	日本史研究の方法	001122
「日本文化論」批判：【文化】を装う危険思想	004441	日本史広辞典	001096
日本封建思想史研究：幕藩体制の原理と朱子学的思惟	000336	日本史史料	001190
日本マルクス主義運動の出発	004534	日本史新用語集B(A併用)：大学入試	001097
日本マルクス主義運動の黎明	003305	日本史年表	001098, 001099, 001100
日本マルクス主義の歴史と反省	003158	日本史のエッセンス：歴史が物語るもの	001187
日本マルクス主義理論の形成と発展	004157	日本史の争点	001101
日本マルクス主義史	003076	日本史文献解題辞典	001089
日本民族学の現在：1980年代から90年代へ	004866	日本史 明治維新	000757
日本無政府主義運動史	003172	日本人：ユニークさの源泉	004445
日本留学精神史：近代中国知識人の軌跡	004812	日本人とイギリス：「問いかけ」の軌跡	001241
日本歴史概説	001129	日本人とドイツ人：猫背の文化と胸を張る文化	004451
		日本人とユダヤ人	004422
		日本人にとって天皇とは何であったか	003636
		日本人の英語	005166
		日本人の国家生活	003989
		日本人の世界地図	004429

日本人の中東発見：逆遠近法のなかの比較文化史	001717
日本的なもの、ヨーロッパ的なもの	000306
日本論の視座：列島の社会と国家	001218
ニムの沈黙	006037
ニュー・アトランチス	000388
ニュー・ディール	003619
入門韓国の歴史：国定韓国中学校国史教科書	001612
入門西洋史学	001763
入門中国の歴史：中国中学校歴史教科書	001668
入門歴史教育：授業づくりの視点と方法	004746
入門編	005195
人間：この象徴を操るもの	000402
人間を考える	000007
人間ぎらい	006187
人間国崎定洞	002428
人間形成と教育：発達教育学への道	004647
人間主義	000380
人間と社会	000317
人間と政治	003329
人間の科学と哲学	002722
人間の鎖	005507
人間の権利	003799
人間の心の歴史	000890
人間の証明	005567
人間の信頼について	005928
人間の名において	005922
人間の歴史の物語	000971
人間不平等起原論	000437
人間変革の論理と実験	003766
人間マルクス：その愛の生涯	002543
人間マルクス：その生涯と傳説	002639
人間的時間の研究	006173
人情裏長屋	005862

【ヌ】

ヌード写真	005048
ヌガラ：19世紀バリの劇場国家	004862
ぬり絵の旅	005369

【ネ】

ネオナチのドイツを読む	003407
猫を数えて	005385
猫と鼠の殺人	006061
猫の事件	005386

ねじれた部屋	005838
鼠；乗取り	005765
ネチャーエフ：ニヒリズムからテロリズムへ	002530
熱	005777, 005794
熱河日記：朝鮮知識人の中国紀行	002685
ネットラウ	003165
ネットワークのなかの地中海	001768
年表昭和史：1926-2003	001474
年表世界歴史	000659
年表世界史提要	000676
年表・地図	001159
年譜・著作目録・私の中世史研究	002460
年譜の行間	005285

【ノ】

農協	004965
農業協同化の問題について	004966
農業保護政策批判	004955
農業問題	004953
農業問題：近代的農業の諸傾向の概観と社会民主黨の農業政策	004954
農村における危機	003611
農地改革	003505
農地改革の基本構造：帝国主義の農民支配と封建性	004958
農地制度・零細経営および国外移住	004960
農夫の夜：金南柱詩集	006040
脳みその研究	005356, 005407
農民革命の世界：エセーニンとマフノ	004981
野坂参三選集	002913
伸子	005551
典子の生きかた：小説	005478, 006010
ノルウェイの森	005581

【ハ】

葉は落ちてもやがて緑はぐくむ：諸田達男追悼集	002455
ハーヴァード・ロー・スクール：わが試練の一年	006098
ハーケンクロイツに生きる若きエリートたち：青年・学校・ナチズム	002082
ハーバード・ビジネス・スクールにて	004829
ハーメルンの笛吹き男：伝説とその世界	004854
背信の炎：他4篇	005508
敗戦から何を学んだか：1945年日本・ドイツ・イタリア	001026

敗戦前後：昭和天皇と五人の指導者	001426	花渦	005778
敗戦と占領	001497	華岡青洲の妻	005336
敗戦ドイツの復興過程：第一次世界大 戦における	004307	花疲れ	005573
廢帝前後	001985	花束：ギリシアの踊子	006147
ハイテク社会と労働：何が起きている か	004493	華やかな亀裂	005522
ハイデルベルク：ある大学都市の精神 史	000412	華やかな喪服	005815
背徳のメス	005509	埴輪	001208
ハイネ詩集	006121	母の歴史：日本の女の一生	004576
敗北への凱旋	005697	ハプスブルク関連一次原稿綴	000166
敗北からの出発：座談会戦後教育をめ ぐって	004668	ハプスブルク帝国	002161
敗北の文学	005264	ハプスブルク帝国史研究：中欧多民族 国家の解体過程	002164
ハエとハエとり壺：現代イギリスの哲 学者と歴史家	000394	ハプスブルク帝国史入門	002158
破壊活動防止法：逐条解説と総批判	004013	ハプスブルクの実験：多文化共存を目 指して	002160
鋼の時代	004940	派兵と開発：「覇者ニッポン」のゆく え	002736
萩の雨	005688, 005698	ハムレット日記	005676
萩のもんかきや	005588	早過ぎた予言者	005397
萩の乱と前原一誠	001387	早すぎる自叙伝	002548
破局と平和：1941～1952	001357	原敬：政治技術の巨匠	002461
白人とは何か？：ホワイトネス・スタ ディーズ入門	003752	原敬と山県有朋：国家構想をめぐる外 交と内政	003483
白閃光	005498	腹立半分日記	005971
博友社ロシア語辞典	005196	針の誘い	005833
箱の中	005357, 005408	春	005763
波光きらめく果て	005795	遥かなりわが愛を	005737
函館	005060	はん	001086
橋：ユダヤ混血少年の東部戦線	006161	反ケインズ論	004170
橋川文三著作集	000277	反デューリング論：オイゲン・デュー リング氏の科学の变革	002969
はじまりのレーニン	002617	反ファシズム統一戦線	002960
初めの愛	005723	反ユダヤ主義	003339
はじめてのデモクラシー講義：what the heck is democracy?	003422	反=日本語論	005123
長谷川如是閑：人・時代・思想と著作 目録	002405	反革命の陰謀	002320
畑有三教授・相川治子教授・伊部哲教 授・西川正雄教授・米地實教授・後 藤暢教授・中田武司教授退職記念号	000054	ハンガリー1956：新訳	002166
裸の匂い	005874	ハンガリー革命史研究：東欧における ナショナリズムと社会主義	002167
八月の砲声	001872	ハンガリー事件と日本：一九五六年・ 思想史的考察	003065
発掘	005465	ハンガリー・チェコスロヴァキア現代史	000920
花墮ちる	005693	ハンガリー知識史の風景	002824
花と匂い	005466	ハンガリーに蹄鉄よ響け：英雄となっ た馬泥棒	002170
花の凶鑑	005358	ハンガリーの改革：民族的伝統と「第 三の道」	002785
花のデカメロン	005415	ハンガリーの「第三の道」：資本主義 と社会主義のはざままで	001869
花の降る午後	005548	ハンガリー語四週間	005200
花ひらく	005467, 006013	ハンガリー史	002168
花あらし	005359	反逆者の肖像	002995
花嵐の森ふかく	005796	反抗の原初形態：千年王国主義と社会 運動	003007

反戦運動史	003869
反戦平和のために	003854
反ソ秘密戦争：大陰謀	003946
半ダースもの情事：ロマン傑作集	005855
反デューリング論：自然の弁証法	002906
反動の思想	000313
反動期の社会思想	003081
反ファシズム統一戦線	002961
反ファシズムの危機：現代イタリアの修正主義	003597
ハンマーか鉄床か：ドイツ労働運動史	004513
氾濫	005475
反乱と革命	003009

【バ】

バイエルン1919年：革命と反革命	002012
バイエルン革命と文学	006110
バイエルン革命史：1918-19年	002035
バイオエシックスとは何か	004909
賠償問題	004331
バイロン詩集	006051
バウハウス50年展	005016
バクーニン	002532, 002935
幕藩権力解体過程の研究	001253
幕藩制の苦悶	001177
幕末維新風雲通信：蘭医坪井信良家兄宛書翰集	001260
幕末維新期の社会的政治史研究	001247
幕末維新期の文化と情報	001249
幕末社会の展開	001256
幕末-戦前	001199
幕末・明治期の国民国家形成と文化変容	001265
バブーフの陰謀	002230
バラバ	006168
バルカン現代史	000918
バルカン史	002330, 002331
バルト三国史	002326
晩近社会思想の研究	003319
「萬世一系」の研究：「皇室典範的なもの」への視座	004000

【パ】

パール・バック	006048
パキスタン・バングラデシュ	000905
パスカルとその時代	000435
パトリス・ペリヨの遍歴	006198
パラダイム再考	004892

パラダイム論の諸相	000055
パリ・コミューン	002197, 002222, 002233
パリとアヴィニョン：西洋中世の知と政治	002188
パリと北京	002828
パリ日本館だより：フランス人とつきあう法	004426
パリのフランス革命	002234
パリの憂愁	006180
パリ・コミューン	002211, 002218
パルヴスと先進国革命：第二インターナショナル・マルクス主義の到達点	003271
パルチザン日記：1943-1945：イタリア反ファシズムを生きた女性	002566
パルチザンの理論：政治的なるものの概念についての中間所見	004880
パレスチナ問題とは何か	003741
パンと民衆：19世紀プロイセンにおけるモラル・エコノミー	001999
パンなき民と『血の法廷』：ドイツの社会的抗議1790-1870年	003002
麵麩の略取	003088

【ヒ】

非政治的人間の考察	006155
陽のあたる坂道	005459
悲の器	005798
火の虚舟	005535
火の鳥	005468, 005476
火の柱	005491
比較近代史の論理：日本とドイツ	000580
比較子ども学：日本・中国そして私	004651
比較社会史への道	000711
比較社会史の諸問題：大野英二先生還暦記念論文集	000691
比較文明	000700
[比較史・比較歴史教育研究会関連資料]	000136
東アジア世界の形成：内陸アジア世界の形成	000859
[東アジア・歴史教育シンポジウム(1984. 8. 28-29)：自国史と世界史]	000200
東と西と	002693
東ドイツ：ドイツ民主共和国	002790
東アジア・北東アジア：中華世界の内外なる「南」	002739
東アジア近代史の方法：歴史に学ぶ	001595
東アジア世界の形成	000858
東アジア世界の展開	000863

東アジア世界の中の日本歴史	004709	ヒトラーの社会革命 : 1933~39年の ナチ・ドイツにおける階級とステイ タス	002118
東アジア地域における新しい歴史表象 をめざして : 歴史研究と歴史教育と の対話 : 国際シンポジウム	001580	秀吉が聴いたヴァイオリン	005086
東アジアと日本	003466	人を呑むホテル	005651
東アジア・東南アジア伝統社会の形成 : 16-18世紀	000839	人と仕事	000669
東アジアにおける国家の形成	001137	人と人の地域史	000822
東アジアの近代	000786	人のこと本のこと	002874
東アジアの世界帝国	000777	人質カノン	005546
東アジアの変貌	000780	ひとすじの闇に	005597, 005650
東アジア文化圏の形成	001592	人妻	005574
[東アジア・歴史教育シンポジウム編集 会議]	000113	ひとつのヨーロッパへの道 : その社会 史的考察	004469
東アジア史としての日清戦争	001366	一目小僧 : その他	004858
東アフリカ	000908	ヒトラー	002074, 002550
東エルベ・ドイツにおける農業労働者 の状態	004967	ヒトラー : 最期の12日間	002026
東地中海世界 : 古代におけるオリエン トとギリシア	000893	ヒトラー : ナチスドイツと第二次世 界大戦	002607
東ドイツ・体制崩壊の政治過程	003577	ヒトラー : ナチズムの誕生	002089
東ドイツ解体工場 = Die Fabrik, die die DDR abbaut	002819	ヒトラー暗殺計画と抵抗運動	002149
東ドイツの興亡	002046	ヒトラー暗殺事件 : 世界を震撼させた 陰謀	002072
[東中野の会(1990. 3-1991. 6)]	000112	ヒトラーを生んだ国	002150
東ヨーロッパ	000801	ヒトラーを読む3000冊	002002
光	003138	ヒトラーが町にやってきた : ナチス革 命に捲込まれた市民の体験	002006
光をはこぶもの : 変革期の詩人たち	005220	ヒトラー権力への道 : ナチズムとバイ エルン1923-1933年	002111
光る崖	005611	ヒトラー権力の本質	002057
樋口一葉	005302	ヒトラー後のドイツ : 中欧25年の歩み	003557
飛行士たちの話	006063	ヒトラー・国防軍・産業界 : 1918~1933年のドイツ史に関する覚書	002033
被告日本の抗辯	004031	ヒトラー・ジョーク : ジョークでつづ る第三帝国史	002025
非婚時代	004628	ヒトラー神話 : 第三帝国の虚像と実像	002058
陽ざかりの迷路	005788	ヒトラー神話の誕生 : 第三帝国と民衆	002131
ひざまずいて足をお舐め	005853	ヒトラー政権下の日常生活 : ナチスは 市民をどう変えたか	002028
悲惨な歴史 : ドイツ	005062	ヒトラーとゲーテ : 世界は諷刺の劇場 だ	006165
秘史朝鮮戦争	001620	ヒトラーとスターリン : 死の抱擁の瞬 間	003952
ヒストリカル・ガイド イギリス	001903	ヒトラーと第三帝国	002038
ヒストリカル・ガイド ドイツ・オース トリア	001963	ヒトラーとナチス : 第三帝国の思想と 行動	002031
密やかな喪服	005699	ヒトラーとナチズム	002022
ひたすら奇妙にこわい話 : 寄せられた 「体験」	005447	ヒトラーとホロコースト	001063
ヒトラー売ります : 偽造日記事件に 踊った人々	002570	ヒトラーとミュンヘン協定	001871
ヒトラーを焼いたのは俺だ	006162	ヒトラーという男 : 史上最大のデマゴ ーグ	002643
ヒトラーがそこへやってきた	002101	ヒトラーとは何か	002569

ヒトラーの教科書 004694
 ヒトラーの心 : 米国戦時秘密報告
 002593
 ヒトラーの世界 002521
 ヒトラーの前夜 002013
 ヒトラーの台頭 002125
 ヒトラーの闘争 : 情念の革命家
 002614
 ヒトラーの長き影 002112
 ヒトラーのニュルンベルク : 第三帝国
 の光と闇 002121
 ヒトラーは語る : 1931年の秘密会談の
 記録 002043
 ヒトラー・1932-34 : ドイツ現代史へ
 の証言 002123
 ヒトラーハンドブック 002576
 ひとりでも生きられる : いのちを愛に
 かけようとするとき 005935
 一人の男と二人の女 006076
 独り旅の記憶 005652
 批判日本現代史 001477
 響灘 : そして十二の短篇 005409
 非暴力で平和をもとめる人たち
 003870
 卑弥呼 005529
 秘密 : 推理小説傑作集 005591
 秘密警察 : ゲシュタポ 002021
 秘めた絆 005612
 秘められた心中 005642
 緋文字 006069
 百年の預言 005779
 氷炎 005780
 表記の「ゆれ」一覧 000164
 評議会社会主義の思想 002966
 「表現の自由」を求めて : アメリカに
 おける権利獲得の軌跡 003794
 表現の自由とはなにか 003795
 評伝大塚甲山 005314
 評伝パーク : アメリカ独立戦争の時代
 002615
 評論集クリティカルに 002875
 ひよわな花・日本 : 分析と警告
 002856
 ヒラヒラ文化批判 002881
 非力教師のツッパリ二十年
 004788
 昼と夜の巡礼 005510
 昼下りの階段 005511
 ヒルファディング : 帝国主義とドイツ
 ・マルクス主義 004118
 ヒルファディング金融資本論入門
 004122
 ヒルファディングと現代資本主義 : 社
 会化・組織資本主義・ファシズム
 004126
 ヒルファディングの経済政策思想
 004128

ひろし・ぬやま詩集 005312
 広島 : 記憶のポリティクス
 003918
 ヒロシマ・ノート 005930
 瀕死のリヴァイアサン : ペレストロイ
 カと民族問題 003819
 ヒンデンブルクからヒトラーへ : ナチ
 ス第3帝国への道 002140
 ヒンドゥー教とイスラム教 : 南アジア
 史における宗教と社会 000468
 ヒンドゥー教史 000474

【ピ】

美と新生 005013
 美の神たちの叛乱 005710
 美の犯罪 005831
 美は乱調にあり 005753
 ビアフラ戦争 : 叢林に消えた共和国
 002348
 ビゴー日本素描集 005026
 ビザンツ帝国 000985
 ビザンツとロシア・東欧 000778
 ビジュアル世界史 = visual history
 of the world 000771
 美女 005689
 ビッグアップルは眠らない
 005622
 美德の不幸 006210
 ビヒモス : ナチズムの構造と実際
 003414
 媚薬の旅 005839
 白夜のキーロパー 005912
 ビューローとバリケードのあいだで
 002546
 描寫のうしろに寝てみられない : 評論
 集 005938
 平等に憑かれた人々 : バブーフとその
 仲間たち 002207
 ビラの中の革命 : ウィーン・1848年
 000761
 ビルマ・タイ 000903
 塚詰の恋 005387

【ピ】

ピューリタン : 近代化の精神構造
 000521
 ピリュウスとシネアス 000321

【フ】

附木戸日記 004030
 ファウスト 006124
 ファウスト博士 006139
 ファシスト群像 001860
 ファシズム 003365,
 003403, 003451, 003458
 ファシズム : 昨日・今日・明日
 003386

ファシズム : その比較研究のために	003312	フェミニズムの社会思想史	004627
ファシズムへの道	001183	フェミニズムの歴史	004615
ファシズムへの道 : ワイマル裁判物 語	004021	フェルマータ	006059
ファシズムを語る	003344	フォイエルバッハ論	000403
ファシズム時代のシオニズム	003739	フォンタマーラ	006237
ファシズム体制 : イタリア・ファッシ ズムの歴史と特質	003598	不可触民とカースト制度の歴史	004472
ファシズムと共産主義	002991	深代惇郎エッセイ集	005888
ファシズムとコミンテルン	002973	深まる侵略屈折する抵抗 : 一九三〇年-四〇年代の日・中のはざ ま	001636
「ファシズムとコミンテルン」関係	000084	深読み浮世風呂	005330
[ファシズムとコミンテルン関係抜刷]	000081	不機嫌な果実	005441
ファシズムと社会主義革命	002965	福音書 : 新約聖書	000507
ファシズムと戦争	001198	「複雑系」とは何か	004899
ファシズムと第二次大戦	001020, 001021	福沢諭吉研究	002409
ファシズムと独裁	003425	福沢諭吉と福住正兄 : 世界と地域の視 座	002433
ファシズムと文学 : ヒトラーを支えた 作家たち	006105	福沢諭吉と丸山眞男 : 「丸山諭吉」神 話を解体する	002510
ファシズム・統一戦線・社会主義	000611	福沢諭吉文明と社会構想	004438
ファシズムの思想と行動	003306	服従と抵抗への道 : ポンヘッファーの 生涯	000519
ファシズムの時代 : ヨーロッパ諸国の ファシズム運動 1919-1945	003419	福原麟太郎随想録	005889
ファシズムの想像力 : 歴史と記憶の比 較文化論的研究	003352	福本和夫の思想 : 研究論文集成	002980
ファシズムの大衆心理	003427	袋だたきの日本 : 甘くない平和国家の 道	003910
ファシズムの誕生	002104, 002105	藤岡一派・反論関係	000160
ファシズムの本質	003353	藤岡信勝氏の「歴史教育・平和教育」 論批判	004708
ファシズム下の労働運動	004535	腐蝕の構造	005568
ファシズム論	003345, 003349	婦人解放の悲劇	004604
ファシズム研究	003354	婦人論	004568, 004569, 004570
ファン・ティ・マイ遺稿集 : 焼身した ベトナムの少女	003841	フセイン・イラク政権の支配構造	003532
fantasia	005781	ふたつの近代 : ドイツと日本はどう違 うか	001955
不安な産声	005816	二つの黒人帝国 : アフリカ側から眺め た「分割期」	000764
不安な録音器	005394	二つの世界大戦	001035
フィヒテの政治哲学	003412	二つの世界大戦 : サラエボからヒロシ マまで	001064
フィリピン・マレーシア・シンガポール	000901	二つの大戦 : 現代世界小史	001044
フィルポッツ	006081	二つの大戦のはざままで : 世界経済の危 機・民主主義の危機・社会主義の危機	001011
フィレンツェ : 初期ルネサンス美術の 運命	005009	ふたつのナショナリズム : ユダヤ系フ ランス人の「近代」	003735
封印されたホロコースト : ローズヴェ ルト、チャーチルはどこまで知って いたか	001012	二葉亭四迷	005273
風雲海南記	005863	二葉亭四迷傳	005268
封鎖商業國家論	004055	二人の夫をもつ女	005623
風姿花伝	005325	普通の人びと : ホロコーストと第101 警察予備大隊	002018
風雪のあゆみ	002465	復活の歌	006226
風俗小説論	005272		

- 復刊・自註：社会の構成並に变革の過程；唯物史観の方法論的研究
..... 002981
- 仏和大辞典 = Dictionnaire général français-japonais 005185
- 不服従を讃えて：「スペシャリスト」アイヒマンと現代 005092
- 普遍と多元：現代文化へむけて
..... 000854
- 普遍の再生 002870
- 訃報は午後二時に届く 005598
- 冬の時代から：1908-1918
..... 002407
- 冬の華 005924, 005925
- フランクリン自伝 002556
- フランス二十世紀史 002244
- フランス革命 002227,
002231, 002232, 002240
- フランス革命 005232
- フランス革命：歴史における劇薬
..... 002201
- フランス革命：1789-1799
..... 002235
- フランス革命を考える 002203
- フランス革命小史 002213
- フランス革命と群衆 002228
- フランス革命と社会主義 002216
- フランス革命とナポレオン
..... 002229
- [フランス革命と日本・アジアの近代化
関連資料] 000219
- フランス革命と日本の近代化：「世界
史」教科書のなかのフランス革命
..... 002204
- フランス革命と明治維新 002214
- フランス革命とヨーロッパ近代
..... 002205
- フランス革命の研究 002206
- フランス革命の政治文化 002209
- フランス革命の哲学 000431
- フランス革命史 002196, 002208
- フランス革命史研究：史学史的考察
..... 002223
- フランス共産党史 003720
- フランス金融史研究：《成長金融》の
欠如 004387
- フランス現代政治社会史 003590
- フランス現代史 000913,
002242, 002245, 002246
- フランス国民の團結と前進
..... 003719
- フランス史学 000571
- フランス社会運動史：アソシアシオン
とサンディカリズム 003272
- フランス社会党小史 003721
- フランス自由主義の展開：1870-1914
：哲学から社会学へ 003392
- フランス人民戦線 003585,
003588, 003592
- フランス人民戦線：統一の論理と倫理
..... 003593
- フランス人民戦線と議会：立法過程の
計量分析 003594
- フランス人民戦線論史序説
..... 003586
- フランス人民戦線史：
民主主義の擁護, 1934-38年
..... 002210
- フランス絶対王政論 004321
- フランス大革命 002226, 002236
- フランス第三共和政の研究：その法律
・政治・歴史 003584
- フランス第三共和政史研究：パリ=コ
ミューンヌから反戦=反ファシズム運動
まで 003591
- フランス第四共和国：フランス空位時
代 002243
- フランス帝国主義研究：一九、二〇世
紀 004318
- フランスとフランス人 002829
- フランス二月革命の日々：トクヴィル
回想録 002239
- フランスの右翼 003188
- フランスの起床ラッパ 006178
- フランスの急進主義：大革命精神の系
譜 003715
- フランスの人民戦線 003589
- フランスの中世社会：王と貴族たちの
軌跡 002191
- フランスの内乱 002225
- フランスの内乱；ドイツ農民戦争
..... 002912
- フランスファシズムの生成：人民戦線
とドリオ運動 003457
- フランス文学案内 006177
- フランス・ユマニズムの成立
..... 000440
- フランスルネサンス断章 002195
- フランス歴史学革命：
アナル学派1929-89年 000529
- フランス労働組合運動史 004524
- フランス革命時代における階級対立
..... 002212
- 佛蘭西語動詞變化の栞 005187
- フランス史 002180,
002183, 002184
- フランス史からの問い 002179
- フランツ・ヨーゼフとハプスブルク帝国
..... 002524
- フリーダ・カーロ引き裂かれた自画像
..... 005028
- フリードリッヒ・リスト論考
..... 004106
- フリードリヒ大王研究 002610
- 振り返って今：二十世紀を生きて
..... 002439
- 不倫岬：長編推理小説 005741
- フルシチョフ秘密報告「スターリン批
判」 003057

フレームワークの神話：科学と合理性
の擁護 000397
フロイド：その人と思想 000453
糞尿譚 005445
フンボルト 002619

【ブ】

大地の子（ブーミ・プトラ）：インド
の近代における抵抗と背理
..... 000759
武器としての宣伝 002085
武家の女性 004625
武家の歴史 001134
武士の成立 武士像の創出 001216
武士の登場 001165
武装SS：ナチスもう一つの暴力装置
..... 002120
武装せる予言者・トロツキー
..... 002541
ブダペシュト史：都市の夢
..... 002171
佛像：イコノグラフィ 005055
ブッデンブロオク家の人々
..... 006141
物理の散歩道 004902
物理学とは何だろうか 004903
ブハーリンとボリシェヴィキ革命：政
治的伝記、一八八八—一九三八年
..... 002292
ブラック・アフリカの歴史
..... 002343
ブランデンの愛の手紙：ひとつの日英
文化交流史 006052
ブリキの太鼓 006131
武力なき予言者・トロツキー
..... 002542
ブルガリア 002715
ブルジョア・デモクラシーの論理
..... 003643
ブルジョワの世紀 000988
ブルジョワジーの群像 004361
文化を書く 004861
文化科学と自然科学 000420
文化人類学への招待 004869
文化帝国主義 004444
文化と技術 001072
文化と生活の社会主義 003225
文化の新しい歴史学 000528
文化のなかの植民地 004352
文学運動 005225
文学運動の中に生きて：わが青春の回
想 005257
文学運動の流れのなかから
..... 005213
文学と人間：百十一章 005903
文学とはなにか 005227

文学入門 005201,
005207, 005211
文学の社会学 005203
文学の道 005206
文学者の革命実行力 005280
文学部をめぐる病い：教養主義・ナチ
ス・旧制高校 006115
文学部唯野教授 005850
文芸講話 005208
文藝事典 005216, 005217
『文藝春秋』の研究：タカ派ジャーナ
リズムの思想と論理 000058
文芸読本 005223
文献解説ヨーロッパの成立
..... 001747
分水嶺 005569
文政・天保期の史料と研究
..... 001238
文明と野蛮のディスクール
..... 001004
文明としてのソ連：初期現代の終焉
..... 002294
文明としてのヨーロッパ：伝統と革命
..... 001849
文明の表象英国 001920
文明の文法：世界史講義 000790
文明の歴史人類学：「アナール」・ブ
ローデル・ウォーラーステイン
..... 000652
文明論之概略 004433
「文明論之概略」を読む 004437
分裂するソ連：なぜ民族の反乱が起
ったか 003740

【ブ】

ブーシキンとデカプリスト
..... 006241
プライベート・ライブ 005854
プラグマティズム 000398
プラハの春モスクワの冬 003581
ブルターク英雄傳 002388
プロイセン・ドイツ史研究
..... 001953
プロシヤ産業組合中央金庫小史：一九
二三年以降最近迄の経過
..... 004367
プロテスタンティズムの倫理と資本主
義の《精神》 004111,
004112, 004113
プロフィンテルン小史 002925
プロレタリア革命と背教者カウツキー
：他七篇 003095
プロレタリア独裁とはなにか
..... 002936
プロレタリアート独裁の歴史的経験に
ついて 003645

【ハ】

平安京 001163

兵士であること：動員と従軍の精神史
 001442

兵士の革命：1918年ドイツ
 002059

兵たちの戦争：手紙・日記・体験記を
 読み解く 001420

平民新聞記事索引 000115

「平民新聞」「直言」英文欄訳
 003132

平民新聞直言覆刻版解説 000116

平民新聞論説集 002864

平民文庫著作集 003131

平民社時代：日本社会主義運動の揺籃
 002930

平和への証言：沖縄県立平和祈念資料
 館ガイドブック 000069

平和への道 000949

平和主義と戦争のはざまで
 002661

平和と独立のための闘い 003718

平和とは：いま、あなたに問う
 003849

平和ならしむる者：憲法第九条と日本
 と世界 003924

平和のための戦い 003838

平和の歴史 003834

平和学の現在 003848

平和的共存 003892

ヘーゲルからニーチェへ：十九世紀の
 思想における革命的決裂：マルクス
 とキェルケゴール 000418

ヘーゲル政治論文集 003371

ヘーゲル哲学の形成と原理：理念的な
 ものと経験的なものの交差
 000417

ヘーゲル哲学の批判：他一篇
 000405

ヘーゲルとフランス革命 000421

変革期における地代範疇 004957

変革期の社会：東京女子大学史学科開
 設記念論文集 000690

変調二人羽織 005700

変貌する現代世界 001038

変容 005469

【ベ】

米戦時情報局の『延安報告』と日本人
 民解放連盟 001549

『米欧回覧実記』の学際的研究
 003925

ベーオウルフ：附フィンズブルフの戦
 006050

ベーベルの女性論再考 004612

別人の旅：私的休暇白書 005729

ベッドの軋み 005333

ベッドの中の他人 005624

ベトナム救国抗争史：ベトナム・中国
 ・日本 001696

ベトナム戦記 005982

ベトナム戦争：民衆にとっての戦場
 001701

ベトナム戦争の記録 001691

ベトナム戦争の時代：戦車の闇・花の
 光 001700

ベトナムの現在 002768

ベトナムの世界史：中華世界から東南
 アジア世界へ 001693

ベトナム語の基礎知識 005156

ベトナム人共産主義者の民族政策史：
 革命の中のエスニシティ
 001694

ベネルクス現代史 000915

ベルリン：カラーガイド 002695

ベルリン1989 003555

ベルリン王都の近代：
 初期工業化・1848年革命
 001982

ベルリン過去・現在・未来
 002799

ベルリン地下組織：反ナチ地下抵抗運
 動の記録 1938~1945 006157

ベルリンのカフェ：黄金の一九二〇年
 代 001964

ベルリンの壁崩れる：移りゆくヨーロ
 ッパ 002783

ベルリンの戦い：総統ヒトラー廃墟に
 死す 001873

ベルリンの幼年時代 006164

ベルリンゲル：イタリア共産党書記
 長 002567

ベルンシュタイン：亡命と世紀末の思
 想 003041

ベルンシュタイン：民主的社會主義の
 デイレマ 002984

ベルンシュタインと修正主義
 003206

ベンサムからミルにいたる功利主義者
 003375

弁証法の諸問題 000334

辯証法の發展：毛澤東の「矛盾論」を
 中心として 000331

弁証法的唯物観 000326

弁証法的唯物論と史的唯物論：他二篇
 003257

弁証法的理性批判：実践的総体の理論
 006228

【ペ】

ペスト 006195

ペドロ・パラモ 006229

ペリカン文書 006068

ペルソナ・ノン・グラータ
 005643

ペレストロイカ：ゴルバチョフ改革の
 総合的研究 003605

ペレストロイカを読む：再生を求める
 ソ連社会 002832

ペレストロイカの終焉と社会主義の運命
..... 002317

【ホ】

ホイジンガ : その生涯と思想
..... 002592

法というものの考え方 003979

法と秩序 006087

法における常識 003987

法の常識 003973

法の精神 003983

法学講義 003985

法学文献の調べ方 003975

封建英国とその崩壊過程 004276

封建騎士団から大衆軍隊へ
..... 004875

封建制の再編と日本の社会の確立
..... 001149

封建的世界像から市民的世界像へ
..... 000389

北条時宗と蒙古襲来 : 時代・世界・個人
を読む 001230

法政大学大原社会問題研究所蔵文献
目録 002851

鳳仙花 005585

法哲学概論 003980

放屁抄 005867

方法教養の日本史 001115

方法序説 000429

方法としてのアジア : わが戦前・戦中
・戦後 1935-1976 005939

「方法」としての思想史 000368

方法としての中国 001661

方法論・原理論 004144

法律家 004018

法隆寺 004928, 004929, 005002

法隆寺 : 世界最古の木造建築
..... 004931

放浪記 005444

ホー・チ・ミン : 民族解放とドイモイ
..... 001579

北欧現代史 000922

北欧史 002329

北米体験再考 002847

誇り高き市民 :
ルソーになったジャン=ジャック
..... 000433

星をつけた子供たち : ナチ支配下のユ
ダヤの子供たち 003745

保守革命とモダニズム : ワイマール・
第三帝国のテクノロジー・文化・政治
..... 002037

保守主義 : 思考史的背景と現代性
..... 003396

保守と反動 : 現代アメリカの右翼
..... 003618

[北海道大学スラブ研究センター、東欧
史研究会、ハプスブルク史研究会の
総会報告、例会案内] 000079

炎の終り 005876

ホブズボーム歴史論 000548

ホメイニわが闘争宣言 003531

ホロコースト全史 003738

ホロコースト大事典 001039

ホロコーストの記憶 : エリ・ウィーゼ
ルが問うもの : ノーベル平和賞作家
・ホロコーストの体験者
..... 006171

ホロコーストの真実 : 大量虐殺否定者
たちの嘘ともくろみ 003773

ホロコーストの罪と罰 : ドイツ・イス
ラエル関係史 003960

ホロコーストのフランス : 歴史と記憶
..... 002241

ホロコーストの力学 : 独ソ戦・世界大
戦・総力戦の弁証法 002097

ホロンバイル日記 005965

本 of 神話学 000057

香港の命運 : '97 002766

翻訳の技術 005114

翻訳の方法 005167

本来性という隠語 : ドイツ的なイデオ
ロギーについて 000400

【ボ】

ボヴァリー夫人 006200

望郷 : In loving memory of Rita
..... 005560

膨張する帝国の人流 004350

亡命者の対話 006152

謀略の伝記 : 政治家ウェーナーの肖像
..... 002586

暴力なき革命 : イギリス労働党の歩み
..... 003682

暴力なき社会主義? : フランス第二帝
政下のクレディ・モビリエ
..... 004386

暴力批判論 006163

暴力論 003256

ポーア戦争 : 金とダイヤモンドと帝国主義
..... 002352

ボードレール詩集 006181

ボスニア・ヘルツェゴヴィナ史 : 多民
族国家の試練 002337

ボリシェヴィキ革命 : ソヴェト・ロシ
ア史 1917-1923 002290

ボルシェヴィズムの歴史 003198

ボンとモスクワの間 : 戦後のドイツ問
題 003954

【ポ】

ポーランド革命史研究 : 一月蜂起にお
ける指導と農民 002174

ポーランド現代史 000921

ポーランド入門 002827

ポーランドの産業的発展 004317
 ポーランドの伝統と栄光展 : ポーランド人民共和国解放30周年記念 005017
 ポーランド民族の歴史 002178
 ポーランド留学記 004835
 ポーランド語作文研究 : 中級・上級学習者の表現力向上のために 005199
 ポーランド史 002177
 ポーランド史論集 002172
 ポーランド人と日露戦争 002175
 ポストモダニズムの幻想 000301
 ポスト冷戦から21世紀へ : 1980年代- 000853
 ポストモダニズムとホロコーストの否定 003746
 ポンペイ・グラフィティ : 落書きに刻むローマ人の素顔 001886

【マ】

マールトフとロシア革命 002564
 毎日のミサ典書 000512
 マイノリティからの展望 004057
 マイノリティと近代史 003778
 マインドストーム : 子供、コンピューター、そして強力なアイデア 004900
 マクセの唄 : ドイツ学童疎開の残照 006158
 マグナ・カルタ 004005
 マグナ・カルタの世紀 : 中世イギリスの政治と国制1199-1307 003547
 まぐれの日本近現代史研究 002402
 マグレブ紀行 002718
 まじめ半分 005884
 真面目な冗談 005906
 貧しき人々の群 : 他2篇 005549
 貧しさからの解放 004453
 マダム貞奴 : 世界に舞った芸者 005090
 街の観覧車 005410
 街角の法廷 005789
 松井坦 — その人間と学問 002445
 マックス・ウェーバー : その学問の全体像 004415
 マックス・ヴェーバー研究 004109, 004417
 マックス・ヴェーバー研究 : 生誕百年記念シンポジウム 004108
 マックス・ウェーバー研究 : 比較研究としての社会学 004416
 マックス・ウェーバー青年時代の手紙 002656
 マックス・ウェーバーと現代政治 003391

マックス・ヴェーバーと労働問題 004498
 マックス・ヴェーバー入門 004421
 マックス・ウェーバーの思い出 002577
 マックス・ウェーバーの社会理論 004413
 マックス・ヴェーバーの犯罪 : 『倫理』論文における資料操作の詐術と「知的誠実性」の崩壊 004104
 マックス・ウェーバー 002657
 マックス・ウェーバー : 基督教的ヒューマニズムと現代 004414
 マッセンストライク 004526
 マッチ箱の人生 005388
 待っている男 005370
 マディソン郡の橋 006089
 惑い 005847
 窓辺から 002889
 学ぶということ 005932
 学ぶとは誠実を胸にきざむこと 005896
 マニユファクチュア史論 001078
 招かれなかった女たち 005561
 真昼に別れるのはいや 005744
 真昼の悪魔 005423
 真昼の畏 005519
 マフィアの歴史 004631
 幻の男 005644
 まぼろしの旅路 005734
 幻の舟 005371
 満水子 005782
 マムルーク : 異教の世界からきたイスラムの支配者たち 001731
 マヤ文明 : 世界史に残る謎 002367
 迷い道 005389
 真夜中の料理人 005390
 マリ共和国花嫁日記 : 日本女性、西アフリカにとついで 002719
 マリオと魔術師 006138
 茉莉子 005599
 マルキシズムの改造 002942
 マルクの安定 004373
 マルク・フラン・ポンド : 先進国を悩ます物価上昇 004375
 マルク・ブロック : 歴史のなかの生涯 002553
 マルクス : その思想の歴史的・批判的再構成 003072
 マルクス・エンゲルス・レーニン・スターリン婦人論 004593
 マルクス以後のマルクス主義 002974
 マルクス=エンゲルス全集 002903, 002904

[「マルクス・エンゲルス全集」に関する論文・記事]	000148
マルクス・エンゲルスとイギリス	002646
マルクス・エンゲルスと革命ロシア	002323
マルクス・エンゲルスの世界史像	003314
マルクスをめぐりて	002635
マルクス価格理論の再検討	004167
マルクス経済学講義	004142
マルクス経済学の発展	004063
マルクス主義	003093
マルクス主義思想史	003077
マルクス主義と現代イデオロギー	003289
マルクス主義と民族自決権	003780
マルクス主義と民族問題	003774
マルクス主義と民族問題：他十篇	003807
マルクス主義における革命と改良：第一インターナショナルにおける階級体制および民族の問題	003020
マルクス主義入門	003150
マルクス主義入門：この思想の流れを創造した人びと	003151
マルクス主義の國家観：カントとマルクス主義	002926
マルクス主義法学の成立と発展	003982
マルクス伝	002636
マルクスとアジア：アジア的生産様式論争批判	004473
マルクスとエンゲルスの知的関係	002949
マルクスと社会主義者	003117
マルクスと批判者群像	003193
マルクスとマルクス主義者たち：あいまいな遺産	003010
マルクスとローザ	002937
マルクスの後進国革命像	002933
マルクスの思想圏：本邦未紹介資料を中心に	000409
マルクスの批判と反批判	003116
マルクス=レーニン主義哲学の基礎	000329
マルクス歴史理論の研究	000581
マルクスは護符じゃない：井上幸治対談集	000697
マルクスは死せり、マルクス万歳！	002869
「マルクス・エンゲルス全集」第21巻より	000141
『マルコ・ポーロ』事件（一九九五・二）	000260
マルテの手記	006145
マルティン・ルター	000516

丸山眞男著作ノート	003376
マンガ昭和史：庶民生活泣き笑い	005039
卍(まんじ)	005812
満州事変	001470, 001480, 001481
満州事変：1905-1932	001493
満州事変：戦争と外交と	001547
満州事変への道：幣原外交と田中外交	001409
「満洲国」経済史研究	004247
満鉄：日本帝国主義と中国	001626
満鉄労働史の研究	004997
万馬券は馬情に散った	005106
満蒙開拓青少年義勇軍	005984
萬葉集：新訓	005310

【ミ】

未完の占領改革：アメリカ知識人と捨てられた日本民主化構想	000769
三木清全集	000339
見知らぬわが子	005625
水の翼	005496
水の中の砂漠	005512
水の肌	005536
みづうみ：他三篇	006150
湖・毒・夢	005630
三鷹事件公判記録	004011
三鷹市史	001559
三たびの海峡	005439
道はひとつ	003582
蜜と毒	005754
密会	005869
箕作元八・滞欧「飯梅日記」	002451
密室航路：交通ミステリー傑作集	005653
密造された爆烈弾	001381
三つのインタナショナルの歴史	002977
三つの共産主義：レーニン・トロツキー・スターリン	003025
三つの死	005421
三つの戦術：革命論の思想的背景	003154
ミッドナイト物語	005411
緑の樹：新村猛追想	002480
緑の資本論	000305
緑のハインリヒ	006135
南アジア	000795
南アフリカ：「虹の国」への歩み	002351
南ヴェトナム戦争従軍記	005989
南太平洋の環礁にて	004863

南アジア世界・東南アジア世界の形成
と展開：-15世紀 000832

南アジアの民族運動と日本
..... 003783

南アフリカの歴史 002353

源頼朝 001233

身分制議会の起源と発展 003658

みみずのたはこと 005943,
005944

宮本武蔵：日本人の道 005107

宮本百合子 005269

宮本百合子集 006000

宮本百合子の世界 005263

ミュンヘンの小学生：娘が学んだシュ
タイナー学校 004659

ミュンヘンの世紀末：現代芸術運動の
源流 005004

未来をひらく歴史：東アジア3国の近
現代史：日本・中国・韓国=共同編集
..... 001583, 001584

未来としての過去：ハーバーマスは語
る 003554

ミリタリズムの歴史：文民と軍人
..... 004874

ミレイの囚人 005817

明清と李朝の時代 000951

民権運動の展開 001337

民権論からナショナリズムへ
..... 001332

民国前期中国と東アジアの変動
..... 001635

民主主義革命 003810

民主主義と差別のダイナミズム：女性
差別の社会思想史 004626

民主主義と社会主義：近代ヨーロッ
パの政治史 003430

民主主義日本と天皇制 003648

民主主義の勝利：附、ゲーテと民主
主義 003328

民衆運動と社会主義：ヨーロッパ現代
史研究への一視角 003063

民衆啓蒙の世界像：ドイツ民衆学校読
本の展開 004670

民衆生活史研究 004844

民衆と豪農：幕末明治の村落社会
..... 004454

民衆と自由 000314

民衆と変革 000665

民衆の側の戦争責任 001536

民衆の教育経験：農村と都市の子ども
..... 004665

民衆文化 000963

民主化過程としての社会主義
..... 003022

民族 003786

民族運動の発展の時代 001589

「民族」で読むアメリカ 003793

民族とアイデンティティ 004448

民族と階級：現代ナショナリズム批判
の展開 003812

民族と国家：イスラム史の視角から
..... 001738

民族と民族問題の社会思想史：オット
ー・パウアー民族理論の再評価
..... 003823

民族とは何か 004865

民族の思想 000311

民族の問題とペレストロイカ
..... 003811

民族問題：現代のアボリア
..... 003785

民族問題と自治 003775

民族問題の史的構造：国民的生産力批
判序説 003821

民族問題ノート 003772

民族はなぜ殺し合うのか：新ナショ
ナリズム6つの旅 003756

みんなで考えよう日本の教科書制度：
再び戦争の道具にさせまい
..... 004720

閔妃暗殺：朝鮮王朝末期の国母
..... 005995

民法・強制執行 002811

民本主義の時代 001557

民約論 003432

【ム】

無縁・公界・楽：日本中世の自由と平
和 001220

向う岸からの世界史：一つの四八年革
命史論 002162

武蔵野の露：寺阪精二追悼録
..... 002459

武蔵野夫人 005680

武蔵野歴史地理 001561

武蔵野市百年史 001560

無産政党の研究：戦前日本の社会民主
主義 003669

結びあうかたち：ソシアビリティ論の射
程 000708

ムツソリーニ 002549

霧氷 005474, 005645

無名仮人名簿 005918

無名作家の日記：他二十三篇
..... 005488

村から中国を読む：華北農村五十年史
..... 004975

村と學童 004846

Erinnerungen：村瀬興雄先生古稀記念
・想い出集 002458

[村瀬興雄「ドイツ現代史」第9版あと
がき] 000082

[村田陽一氏との往復書簡ほか]
..... 000130

【メ】

明解世界史A 004726

名楽曲入門 005074
 明治維新 001179,
 001291, 001328, 001392, 001395
 明治維新：現代日本の起源
 001276
 明治維新研究史論 001378
 明治維新三大政治家：大久保・岩倉・
 伊藤論 003480
 明治維新人物事典 002381
 明治維新と現代 001394
 明治維新と戦後改革：近現代史論
 001343
 明治維新と天皇 001391
 明治維新とナショナリズム：幕末の外
 交と政治変動 001246
 明治維新と農業問題 001339
 明治維新の考え方 001316
 明治維新の精神過程 001341
 『明治維新』の哲学 001285
 明治維新の理論的諸問題 001340
 明治維新史 001279, 001280
 明治維新史研究 001275
 明治維新史研究講座 001370
 「明治」をつくった男たち：歴史が明
 かした指導者の条件 003508
 明治啓蒙思想集 000358
 明治啓蒙期の経済思想：福沢諭吉を中
 心に 004239
 明治権力の法的構造 001335
 明治国家と地域社会 003832
 明治・思想の実像 003837
 明治思想家集 006002
 明治社会運動思想 003249
 明治社会思想の形成 003079
 明治社会主義研究 003163
 明治社会主義文學集 005999
 明治社会主義者の転向 003240
 明治史論集 000576
 明治政権の確立過程 001329
 明治節用大全：傳家寶典 000048
 明治前期の労働問題 001334
 明治日本とイギリス革命
 001916, 001917
 明治日本の詩と戦争：アジアの賢人と
 詩人 005305
 明治日本労働通信：労働組合の誕生
 004555
 明治の革命 001082, 001278
 明治の思想 001083
 明治の思想とナショナリズム
 001399
 明治のバックボーン 001324
 明治の諷刺画家・ビゴー 005035
 明治の文化 001296
 明治の理想 003058

明治の労働運動 004557
 明治波濤歌 005852
 明治文学史 005271
 明治文化史 001327
 明治労働運動と片山潜：1897年-1914年
 002435
 明治労働問題論集：明治農民問題論集
 003250
 迷走地図 005537
 メガ支援日本委員会 000215
 メガ帝国主義の出現とイスラーム・グ
 ローバル現象：イラク戦争後の世界
 003853
 メキシコ革命：近代化のたたかい
 002369
 メキシコからの手紙：インディヘナの
 なかで考えたこと 002848
 メキシコと日本の間で：周辺の旅から
 002849
 メッテルニヒ：ヨーロッパ国際政治の
 立役者 002662
 メトロポリタン 005360, 005412

【モ】

毛沢東伝 002515
 毛沢東と中国共産党 003680
 もうひとつのイギリス史：野と町の物
 語 001904
 もうひとつの恋文 005711
 もう一つの選択肢：社会民主主義の苦
 渋の歴史 001000
 もう一人の女：妻ある男を愛してしま
 った独身の女たち 004607
 蒙古襲来 001167,
 001219, 001221
 蒙古草原 002686
 毛澤東思想の形成と発展 000372
 もうひとつのヨーロッパ：東欧遍歴
 002714
 盲目の鴉：長編推理小説 005840
 燃えあがる海：湾岸現代史
 001720
 燃える塔 005783, 005790
 モールと将軍 002582
 モスクワで粛清された日本人：30年代
 共産党と国崎定洞・山本懸蔵の悲劇
 003667
 モスクワ日記：1956～1958
 003968
 もっと知りたいオーストラリア
 002850
 もっと知りたいドイツ 002801
 もっと知りたいポーランド
 002826
 もっと知りたいユーゴスラヴィア
 002842
 ものいわぬ農民 004971
 物語戦後文学史 005242

物語ドイツの歴史 : ドイツ的とはなにか	001930
ものがたり風土記	005954
桃	005530
森	005660
森鷗外翻訳珠玉選	005231
守本順一郎 : 思想史への道なかばに	002454
門	005605
モンゴル革命	001690
モンゴル帝国の歴史	001689
問俗録 : 福建・台湾の民俗と社会	004841
問題の諸相	002752
モンタイユ : ピレネーの村 1294~1324	002189

【ヤ】

躍動する古代ローマ世界 : 支配と解放 運動をめぐる : 土井正興先生追悼 論文集	001888
優しい男	005576
やさしい関係	005361, 005413
靖国神社	000491
靖国問題の原点	000490
耶蘇会の日本年報	000522
柳橋物語・むかしも今も	005864
やぶからし	005865
山県有朋 : 明治日本の象徴	002468
山川菊栄の航跡 : 「私の運動史」と著 作目録	002505
山川世界史小辞典	000679
山川均自伝 : ある凡人の記録・その他	002506
山崎闇齋學派	000345
邪馬台国 : 入墨とポンチョと卑弥呼	001209
山藤章二のブラック=アングル	005043
山本懸蔵	002464
闇を走れ	005525
闇の意匠	005362
闇の奥	006062
『闇の奥』の奥 : コンラッド・植民地 主義・アフリカの重荷	002347
闇の航跡	005526
闇のなかの祝祭	005870
闇は水曜日に訪れる	005745
ヤルタ会談と鉄のカーテン : 何が東欧 の運命を決めたのか	001866
「夜郎自大」について	001682
両班(ヤンバン) : 李朝社会の特権階層	001614

【ユ】

唯一者とその所有	000422
唯物史観と現代	003292
唯物史観の原像	000547
唯物史観の諸問題	003027
唯物辨證法讀本	000332
唯物論と経験批判論	000443
唯物論と弁証法	002954
唯物論史	000319
有閑法學	003974
友誼春秋 : 為新中国做出贡献的日 本人	003928
悠久のインド	000774
ユーゴスラヴィア : チトー以後	003615
ユーゴスラヴィア現代史	002336
ユーゴスラヴィアの実験 : 自主管理と 民族問題と	001868
遊女の文化史 : ハレの女たち	004852
友情・恋愛・人間愛	000463
ユートピア	003155
無何有郷だより	003234
ユートピアの思想史的省察	003159
ユートピスティクス : 21世紀の歴史的 選択	002896
夕萩心中	005701
有楽町有情	002679
ユーラシア外交史研究	003872
ユーロコミュニズム : もう一つの共産 主義か	003087
「ユーロコミュニズム」と国家	002948
ユーロコミュニズムの実験	003239
ユーロコミュニズム批判	003111
誘惑	005470, 006014
雪の別離	005600, 005613
雪どけ	006246
ユストゥス・メーザーの世界	002633
ユダヤ問題と裏返して見た日本歴史	003782
ユダヤ教の誕生 : 「一神教」成立の謎	000523
ユダヤ教史	000472
ユダヤ人の「ドイツ」 : 宗教と民族を こえて	003787
ユダヤ人の友への手紙	001734
ユダヤ人の歴史	001730
由熙(ユヒ)	005721
夢と反乱のフォブール : 1848年パリの 民衆運動	002215
夢判断	005398

ゆめぐに影法師 005797
 夢ごころ 005694
 愉楽の園 005552
 ユリシーズ 006073

【ヨ】

夜明け前 005762
 宵待草夜情 005690
 余韻：秀村欣二記念誌 002511
 謡曲：狂言 005323
 謡曲集 005326
 様式の歴史：西洋美術 005054
 ヨーロッパ：その歴史と精神
 001746
 ヨーロッパ100年史 001753
 ヨーロッパ外交史教材：英文資料選
 003919
 「ヨーロッパ」概念の再検討
 002788
 ヨーロッパ近世 000978
 ヨーロッパ近代 000979
 ヨーロッパ近代史再考 001793
 ヨーロッパ歳時記 004853
 ヨーロッパ市民精神 000974
 ヨーロッパ社会経済史研究
 004250
 ヨーロッパ社会の成立 001806
 ヨーロッパ周辺の近代：1780~1914
 004252
 ヨーロッパ新右翼 003545
 ヨーロッパ生と死の図像学
 005014
 ヨーロッパ精神の構造：ドイツ精神と
 西歐 000424
 ヨーロッパ成立期の研究 001798
 ヨーロッパ世界の成立 001813
 ヨーロッパ大学史研究 004824
 ヨーロッパ第二次大戦前史の研究：イ
 ギリス・ドイツ関係を中心に
 001870
 ヨーロッパ地域 000923
 ヨーロッパ中世社会史事典
 001809
 ヨーロッパ=ドイツへの道：統一ドイ
 ツの現状と課題 003578
 ヨーロッパとは何か 001757
 ヨーロッパとは何か：
 分裂と統合の1500年 001766
 ヨーロッパにおける国民国家の生成と
 地域主義の台頭 001794
 ヨーロッパにおけるポーランド人：19
 世紀後半-20世紀初頭 002173
 ヨーロッパのアイデンティティ
 002789
 ヨーロッパの栄光 000933
 ヨーロッパの革命 000783

ヨーロッパの教科書に書かれた日本の
 戦争 001458
 ヨーロッパの苦悩：東西兵力引離しの
 構想 003942
 ヨーロッパの形成 001749
 ヨーロッパの形成：中世史の基本的諸
 問題 001811
 ヨーロッパの市民と自由：その歴史的
 諸相の解明 003303
 ヨーロッパの出現 000776
 ヨーロッパの世紀 001756
 ヨーロッパの政治：歴史政治学試論
 003541
 ヨーロッパの成長：11-15世紀
 000834
 ヨーロッパの一九三〇年代
 001863
 ヨーロッパの旅 002700
 ヨーロッパの旅とアメリカの生活
 005958
 ヨーロッパの誕生：4-10世紀
 000833
 ヨーロッパの地殻変動を語る：ルツェ
 ルン湖畔にて 003539
 ヨーロッパの美術館案内 005015
 ヨーロッパの法体制 003448
 『ヨーロッパの歴史』を読む：国際教
 育課程統合研究プロジェクト報告書
 001789
 ヨーロッパ《普遍》文明の世界制覇：
 鉄砲と十字架 001760
 ヨーロッパ文化と「日本」：モデルネ
 の国際文化学 001005
 ヨーロッパ・ユダヤ人の絶滅
 003753
 ヨーロッパ歴史紀行 002694
 ヨーロッパ歴史学の新潮流
 000552
 ヨーロッパ労働運動：統一と多様
 004552
 ヨーロッパ労働運動の悲劇：
 1918~1939年 004551
 ヨーロッパ労働運動史 004512
 ヨーロッパ史の時間と空間
 001750
 ヨーロッパ像の転換 002781
 ヨギヘスへの手紙 002602
 抑圧と自由 003307
 欲望の図像学 004987
 夜ごとの揺り籠、舟、あるいは戦場
 005562
 横浜訴訟 000111
 横浜の空襲と戦災 001551
 横光利一集 006006
 横文字カタカナ表記の問題点
 000165
 吉田松陰 002492
 吉田松陰：武と儒による人間像
 002429

吉野葛：蘆刈 005810
 吉野作造：人世に逆境はない
 002491
 吉野作造選集 000278
 吉野作造評論集 003460
 世直し 001257
 米原万里の「愛の法則」 005949
 よびかわすフェミニズム：フェミニズ
 ム文学批評とアメリカ 006049
 よみがえる帝国：ドイツ史とポスト国
 民国家 002103
 よみがえる日本 001185
 蘇るパレスチナ：語りはじめた難民た
 ちの証言 000770
 甦るマルクス 000324
 夜と霧：ドイツ強制収容所の体験記録
 006160
 夜に聞く歌 005363
 夜の挨拶 005527
 夜の遺書 005513
 夜の哀しみ 005542
 夜の不在窓 005716
 夜の湖 005528
 夜よ鼠たちのために 005712
 四十一番の少年 005456

【ラ】

ラートブルッフ 003986
 ラーム神話と牝牛：ヒンドゥー復古主
 義とイスラム 000995
 ライオンに立ち向かって：ナチ占領下
 で良心に従って生きた少女の記録
 002596
 ライフレッスン世界史 004748
 ライン河物語：私のヨーロッパ案内
 002699
 落語『死神』の世界 005878
 羅針盤のない旅行者 006205
 螺旋階段をおりる男：女検事霞夕子
 005631
 螺旋階段をおりる男：女検事霞夕子
 005601
 裸体とはじらいの文化史 004842
 ラディカル・ヒストリー：ロシア史と
 イスラム史のフロンティア
 001743
 ラテンアメリカ 000804
 ラテンアメリカ：統合圧力と拡散のエ
 ネルギー 002741
 ラテンアメリカ政治と社会
 003620
 ラテンアメリカの独立 002366
 ラテン化新文字による中国語初級教本
 005150
 蘭の影 005784, 005791
 ランケ 002611
 ランケ自伝 002572

ランケと世界史學 000635
 乱灯江戸影絵 005538

【リ】

リープクネヒトとルクゼンブルグ
 002663
 リヴァイアサン 000392
 リヴィエラを撃て 005804
 リオリエント：アジア時代のグローバ
 ル・エコノミー 004179
 リカアド価値論の批判 004096
 リカアドオのトラワアへの手紙
 004100
 リカアド派社会主義 003011
 陸と海と：世界史的一考察
 000722
 離婚しない女 005691
 離散するユダヤ人：イスラエルへの旅
 から 003770
 リスポアを見た女 005399
 理性と革命の時代に生きて：J. プリー
 ストリ伝 002644
 理性と啓蒙の時代 000296
 理性の腐蝕 000411
 律令国家の展開 001138
 リトルトウキョウ物語：日系コミュニ
 ストとその子孫たち 004357
 理由 005547
 流離の革命家：国崎定洞の生涯
 002430
 リュトヘルスとインタナショナル史研究
 ：片山潜・ボリシェヴィキ・アメリ
 カレフトウィング 003315
 猟奇の果 005420
 量刑：長編推理小説 005654
 良識と寛容 005923
 良友・悪友 005947
 リルケ詩集 006123
 リンカーン演説集 003326
 『リンチ共産党事件』の思い出：資料
 袴田里見訪問・公判調書
 003664

【ル】

ルィセンコ論争 004905
 ルーマニヤ語文法入門 005191
 ルカーチ初期著作集 000445
 ルカーチとハンガリー 000446
 ルカーチとの対話 000444
 卢森堡文選 003104
 ルソーエミール入門 004652
 ルソー研究 000438
 ルソー全集 000436
 ルソーとその時代：文学的思想史の試
 み 000434

ルターとドイツ精神史：そのヤーヌスの顔をめぐって 000515
 ルターの首引き猫：木版画で読む宗教改革 001970
 ルナル日記 006220
 ルネサンスと宗教戦争：陰謀と熱狂 000939
 ルネサンスの開花 001844
 ルネサンスの思想家たち 000387
 ルネサンス期イタリア社会 002268
 ルネサンス人 002267
 ルネッサンス 000977
 ルポ=内申書：見えない鎖 004803
 ルワンダ中央銀行総裁日記 004390

【レ】

レ・コミュニスト 006191
 レ・マンダラン 006194
 冷戦：回顧と展望 003967
 「冷戦」：国際政治の現実 001065
 冷戦と経済繁栄 001027
 冷戦下の日本 001534
 冷戦後：同時代の現場で考える 003843
 冷戦後の国際社会とアフリカ 003891
 冷蔵庫より愛をこめて 005391
 例題を中心とした受験英文法 005164
 霊長類ヒト科動物図鑑 005919
 レイテ戦記 005677
 黎明：日露のはざまから 004989
 黎明期の日本労働運動 004540
 レーテ運動と過渡期社会 003073
 レーニン 002555, 002625, 002649, 003195
 レーニンが愛した女(ひと)：イネッサ・アルマンド 002604
 レーニン死後の第三インターナショナル 003284
 レーニン主義の起源 003191
 レーニン主義の基礎について 003258
 レーニン主義の諸問題によせて：他三篇 003259
 レーニン全集 002901
 レーニン全集：5版と4版の対照表 002900
 レーニン伝 002655
 レーニン伝への序章：その他-遺稿集 002957
 レーニンと東方諸民族の革命闘争 003194
 レーニン年譜・著作と活動 003196

レーニンの思い出 002591
 レーニンの最後の闘争 002301
 レーニンの生涯 002640
 レーニンの生活と人間像 002605
 レーニンの農業理論 004951
 レーニンの封印列車 002378
 レーニン略伝 002583
 レーニン論 003102
 レーニン・トロツキー・スターリン 003470
 レオナルド・ダ・ヴィンチ 005034
 [歴科協活動方針・総会議案] 000121
 [歴研大会：1999] 000126
 歴研の軌跡：『歴史』発刊40周年記念：東大教養 004826
 歴研半世紀のあゆみ：1932～1982 000715
 歴史 003078
 歴史意識の現在 001125
 歴史意識はどうつくられてきたか 004764
 歴史を学校でどう教えるか 004732
 歴史を考えなおす 000555
 歴史を裁く愚かさ：新しい歴史教科書のために 004745
 歴史をどう書くか：歴史認識論についての試論 000647
 歴史をなぜ学ぶか 000535
 歴史を学ぶこと 000703
 歴史を学ぶこと教えること 000747
 歴史をみる眼 000549
 歴史科学への道：歴史科学入門講座 000595
 [歴史科学協議会（1998年以前）] 000128
 歴史科学の課題とマルクス主義 000553
 歴史学者とジャーナリストによる鑑定書 001491
 歴史學派 004209
 歴史學派の形成と展開 004061
 歴史學派の批判的展開 004062
 歴史教育を考える：日本人は歴史を取り戻せるか 004771
 歴史教育五〇年のあゆみと課題 004752
 歴史教育と世界認識 004759
 歴史教育の課題と皇国史観 004773
 歴史教育の国際化をもとめて 004699
 歴史教育の歴史と社会科 004725
 [歴史教育者協議会：第50回全国大会(1998)関連資料] 000225

歴史教育者協議会一九九三年度大会	000109	歴史における現在	001191
歴史教育論	001401	歴史における自然	000958
歴史教科書をどうつくるか	004731	歴史における「修正主義」	000603
歴史教科書をめぐる日韓対話：日韓合 同歴史研究シンポジウム	004753	歴史におけるデモクラシーと集会：日 仏学術シンポジウムの記録	003426
歴史教科書と国際理解	004758	歴史入門	000567
歴史教科書何が問題か：徹底検証Q&A	004754	歴史認識	000617
歴史研究の新しい波	000564	歴史認識の時空	000626
歴史研究の現在と教科書問題：「つく る会」教科書を問う	004755	歴史のあけぼの	000875
歴史研究の自由	000596	歴史の曙から伝統社会の成熟へ	001148
歴史主義	000572	歴史の意味	000692
歴史主義から社会学へ	000401	歴史の重さ：ヨーロッパの政治文化を 考える	001854
歴史主義とその克服	000643	歴史の終わり	002860
歴史主義の成立	000575	歴史の終りか幕あけか：ドイツ大統領 大いに語る	003576
歴史・祝祭・神話	000486	歴史の風	000631
歴史小説とは何か	005258	歴史の壁を超えて：和解と共生の平和 学	003890
歴史人口学序説：17・18世紀ポーヴェ 地方の人口動態構造	004340	歴史の危機に面して	001085
歴史政治学とデモクラシー	003439	歴史の偽造をただす：戦史から消され た日本軍の「朝鮮王宮占領」	001348
歴史哲学	000407	歴史の現在と地域学：現代中東への視 角	001725
歴史哲学と価値の問題	000633	歴史の現段階	000684
歴史哲学と政治哲学	000565	歴史のこわさと面白さ	001345
歴史とアイデンティティ：日本とドイ ツにとっての一九四五年	001488	歴史の進歩とはなにか	000551
歴史と階級意識	000330	歴史の対位法	000716
歴史と記憶	000569	歴史のための弁明：歴史家の仕事	000526
歴史と現在	000694	歴史の哲学	000640
歴史と現代	000686, 000719	歴史のなかのアイデンティティ：ジェ ファソンと現代	002547
歴史と実践	000732	歴史のなかのウィーン：都市とユダヤ と女たち	002159
歴史としてのスターリン時代	002298	歴史のなかの教師たち：ドイツ教員社 会史	004679
歴史と主体性：マルクス主義における 社会科学と哲学	000327	歴史のなかの新選組	001248
歴史と政治	000687	歴史の中のソ連社会主義	002313
歴史と人間	000693	歴史のなかの地域	000965
歴史と人間との対話	000705	歴史のなかの犯罪：日常からのドイツ 社会史	004015
歴史と人間について：藤村と近代日本	005261	歴史のなかの歴史家：瞬間が炸裂する とき	000682
歴史と人間像	000688	歴史の流れ	001752
歴史と文学	005224	歴史の発見：新しい世界史像の提唱	001820
歴史と民族の発見	000699	歴史の必然性	003341
歴史と歴史学	000625	歴史の文法	000597
歴史とは何ぞや	000525	歴史の法廷：家永教科書裁判と歴史学	004721
歴史としての現代：資本主義・社会主 義に関する論攷	004166	歴史の方法	000554
歴史としてのドイツ統一：指導者たち はどう動いたか	003575	歴史の方法と民族	003737
歴史としてのベトナム戦争	001695	歴史の方法について	000566
歴史とは何か	000532		

歴史の学び方について：「近現代史論争」の混迷を超える	000724	歴史学と歴史教育のあいだ	004757
歴史のみかた	000557, 000628, 000880	歴史学における方法的転回	000544
歴史の矛盾性	000735	歴史学における理論と実証：日本社会の史的分析	004956
歴史の名著	000661	歴史学入門	000616, 000653, 000706
歴史のメトロロジー	000614	歴史学のアポリア：ヨーロッパ近代社会史再読	001842
歴史の理論	000645	歴史学の課題と現代	001403
歴史の理論と歴史	000534	歴史学の課題と理論	000751
歴史表象としての東アジア：歴史研究と歴史教育との対話	001586	歴史学の「危機」	000588
歴史・文化・表象：アナル派と歴史人類学	000619	歴史学の現在	000524
歴史理論・科学運動	000608	歴史学の最前線 = Frontiers of historical studies	000726
歴史理論 歴史教育	000756	歴史学の視座：社会史・比較史・対自然関係史	001114
歴史・レトリック・立証	000685	歴史学の周辺	000721
「歴史」はいかに語られるか：1930年代「国民の物語」批判	001473	歴史学のすすめ	000615
歴史は科学か	000577	歴史学のスタイル：史学史とその周辺	000583
歴史はどう教えられているか：教科書の国際比較から	004734	歴史学の成果と課題	000618
歴史・人間・思想	000309	歴史学の方法	000667
歴史家が語る戦後史と私	001489	歴史学未来へのまなざし：中世シチリアからグローバル・ヒストリーへ	000637
歴史家が読む「つくる会」教科書	004756	歴史像再構成の課題：歴史学の方法とアジア	000600
歴史家たち	000598	歴史像の東西：東西文化比較研究	000585
歴史家とその作品	000666	歴史的國家の理念	000634
歴史家と民族意識：ポーランドの民族的伝統についての省察	002176	歴史的思考入門	000568
歴史家と歴史学	000738	歴史的条件 - 現代の闘争	003831
歴史家の工房	000702	歴史的的前提	002750
歴史家の散歩	005937	歴史的類比の思想：田川建三評論集	000498
歴史家の仕事：人はなぜ歴史を研究するのか	000746	歴史論	001079
歴史家の使命：歴史、その芸術と科学	000550	レザー・シャー独裁と国際関係：転換期イランの政治史的研究	003533
歴史家のひとり旅	002668	レジスタンスとフランスの解放	003717
「歴史家はいま、何をいかに語るべきか」	000607	[「列国社会党大会議」]	000123
歴史家はなぜ“侵略”にこだわるのか	001490	列国社会党大会議：他	003331
歴史学	000574, 003085	レッシング伝説	006107
歴史学研究センター (ORC)	000230	レッド・ページとは何か：日本占領の影	004530
[歴史学研究センター(ORC)]	000273	列島文化再考：歴史学と民俗学	000620
歴史学研究会	000213	レディ・ジョーカー	005803
[歴史学研究会 (1978年以前)]	000127	レニ・リーフェンシュタール：20世紀映像論のために	005095
歴史学研究会会員名簿	000739	恋愛小説館	005717
歴史学研究会四十年のあゆみ	000717	恋愛相談	005575
歴史学研究法	000744	恋愛対位法	006072
歴史学叙説	000582	恋愛テクノロジー：いま恋愛ってなに？	004606
歴史学と現代社会：パリの歴史家たちとの対話	000599	戀愛論	006217
歴史学とマルクス主義	000538		
歴史学と歴史意識	000612		

連合赤軍「あさま山荘」事件
 003204
 [連合赤軍事件 : 1972年3月-4月]
 000134
 連合赤軍の軌跡 : 獄中書簡集
 003039
 「連帯」10年の軌跡 ポーランド ; お
 しつぶされた改革 チェコスロヴァキ
 ア 003233
 レンブラントの世紀 : 17世紀ネーデル
 ラント文化の概観 002247

【ロ】

労働運動と経済民主主義 004546
 労働運動の歴史 004528
 労働運動史研究会 000211
 労働改革 003504
 労働階級と危険な階級 : 19世紀前半の
 パリ 002199
 労働価値説の擁護 004121
 労働組合入門 : 日本の明日を左右する
 もの 004550
 労働組合の政治的役割 : ドイツにおけ
 る経緯 004517
 労働組合は本当に役に立っているのか
 004532
 労働現場 : 造船所で何が起きたか
 004936
 労働世界 004541
 労働辯護論 004491
 労働擁護論 004507
 労働者権力 004565
 労働者綱領 003092
 労働者と農民 004531
 労働者と農民 : 日本近代をささえた人
 々 001346
 労働者に檄す 003771
 労働者文化と労働運動 : ヨーロッパの
 歴史的経緯 004543
 朗読者 006146
 浪人と革命家 : 真筆に見る日中の絆 :
 宮崎滔天・孫文たちの日々 002487
 老兵の遺言状 : 現代教育警世録
 004641
 浪漫的亡命者 002947
 ローザ・ルクセンブルク : その思想と
 生涯 002558
 ローザ政治論集 : 彼女の過失とその訂
 正 003394
 ローザとマルクス主義 : 歴史と階級意
 識 003100
 ローザの手紙 002600
 ローザ・ルクセンブルク 002533
 ローザ・ルクセンブルグ
 002628, 002634
 ローザ・ルクセンブルク : 思想・行動
 ・手紙 002590

罗莎・卢森堡 : 上海 (1985. 3)
 000099
 ローザ・ルクセンブルク : その思想と
 生涯 002559, 002560
 ローザ・ルクセンブルク : その生涯と
 業績 002620
 ローザ・ルクセンブルク選集
 002902
 ローザ・ルクセンブルク東京国際シン
 ポジウム 000186
 ローザ・ルクセンブルクの世界
 002585
 ローザ・ルクセンブルクの手紙 : ソフ
 ィー・リーブクネヒトへ
 004138
 ローザ・ルクセンブルグの手紙 : 及び
 その生涯 002601
 ローザ・ルクセンブルクの手紙 : カー
 ルおよびルイーゼ・カウツキー宛
 1896年-1918年 004161
 ローザ・ルクセンブルグの手紙 : カー
 ル及びルイーゼ・カウツキーへの :
 (1896年-1918年) 004136
 ローザルクセンブルク論集
 003199, 003200
 ローザ・ルクセンブルク 002618
 ローザ・ルクセンブルグ 002534
 ローザ・ルクセンブルク : 方法・資本
 主義・戦争 003126
 ローザ・ルクセンブルク関係論文
 000088
 [ローザ・ルクセンブルク関連論文]
 000087
 ローザ・ルクセンブルクの暗殺 : ある
 政治犯罪の記録 002629
 羅馬大土地所有制 004961
 ローマ帝国衰亡史 001887
 ローマの共和政 001881
 ローマはなぜ滅んだか 001889
 ローマ人盛衰原因論 001884
 ローマ人の愛と性 004851
 ローマ人の戦争 : 名将ハンニバルとカ
 エサルの軍隊 000930
 蘆花徳富健次郎 005274
 盧溝橋事件 001550
 ロザの手紙 : ロザ・ルクセンブルグの
 獄中消息 002630
 ロシア : 希望と懸念 002835
 ロシア1917 002311
 ロシア革命 000817,
 001049, 002299
 ロシア革命 ; 第二次世界大戦
 000948
 論俄国革命・书信集 002302
 ロシア革命五十年 : 未完の革命
 002293
 ロシア革命とヴェルサイユ体制
 000945
 ロシア革命とコミンテルン
 002990

ロシア革命と東欧 002786
 ロシア革命と日本人 001307
 ロシア革命とミール共同体
 004982
 ロシア革命の研究 002310
 ロシア革命の道 : ソヴェト社会主義の
 五十年 002307
 ロシア革命史 : 社会思想史的研究
 003602
 ロシア革命論 002322,
 002324, 003105
 ロシア経済思想史の研究 : プレハーノ
 フとロシア資本主義論史
 004088
 ロシア現代史と中央アジア
 001739
 ロシア新語・略語辞典 005197
 ロシア・ソビエト姓名辞典
 002387
 ロシア・ソ連 000800, 002278
 ロシアとソ連邦 002284
 ロシアと日本 : 日ソ歴史学シンポジウ
 ム 001106
 ロシアの革命 000934
 ロシアの経済改革 002316
 ロシアの魔女狩り : 権力と異端
 002276
 ロシアの夜 005234
 ロシアの連邦制と民族問題
 002312
 ロシアは今日も荒れ模様 002837
 露西亞語基礎1500語 005198
 ロシア語手紙の書き方 005194
 ロシア史 002279,
 002280, 002281, 002285
 ロシア史の新しい世界 : 書物と史料の
 読み方 002277
 ロシアン・ルーレット : フォト・ドキ
 ュメント :
 ソヴィエト帝国の崩壊1989-1991
 002830
 ロシヤ : 過去と現在 002308
 ロシヤ社会民主労働党(ボ)第七回(四月
)全ロシヤ協議会議事録 003726
 ロシヤ十月革命 002306
 ロシヤ十月革命の研究 002305
 ロシヤにおける革命思想の発達について
 003003
 ロシヤ語入門講座 005193
 路上の人びと : 近代ヨーロッパ民衆生
 活史 001851
 魯迅選集 006028, 006030
 魯迅とその時代 : 中国現代史序説
 001643
 ロックからベンサムまで 003374
 ロッシャーとクニース 002915
 六法全書 003978
 ロバート・オウエン 002568

ロバート・キャパ全作品展
 005049
 ロベスピエール 002198
 ロベスピエールとドリヴィエ : フラン
 ス革命の世界史的位 置 002200
 ロベスピエールとフランス革命
 002238
 ロマン・ロラン 006174, 006175
 論集現代史 001371
 「論争」731部隊 001505
 論争歴史と階級意識 003197
 論文・詩歌・書簡 : 関係資料雑纂
 003325
 論文執筆ルールブック 005142
 [論文抜刷など] 000149
 [論文抜刷ほか] 000147
 論文の書き方 005145, 005146

【ワ】

ワーグナー 005085
 ワーグナーと現代 005079
 ワグナーの生涯 005080
 ワーグナーのヒトラー : 「ユダヤ」に
 とり憑かれた預言者と執行者
 002063
 ワイマール共和国の崩壊 002042
 ワイマール共和国物語 002009
 ワイマール大統領論研究序説
 003561
 ワイマール文化 : 早熟な「大衆文化」
 のゆくえ 002040
 ワイマール文化とファシズム
 002054
 ワイマール共和国 : 古典的近代の危機
 002110
 ワイマール共和国 : ヒトラーを出現させ
 たもの 002036
 ワイマール共和国の予言者たち : ヒトラ
 ーへの伏流 002070
 ワイマール共和国史 : 研究の現状
 002064
 ワイマール体制の経済構造 004297
 ワイマール文化を生きた人びと
 002069
 和英日本文化表現辞典 = Kenkyusha's
 bilingual dictionary of Japanese
 cultural terms 005163
 わがアリランの歌 005259
 わが異端の昭和史 002418
 わが内と外なるヒトラー 002654
 わが恋(おも)う人は 005424
 わが回想 002426
 わが回想 : イタリアとの六十年
 002508
 わが郷愁のマリアンヌ 005602
 わが心の歴史 000056
 わが師大河内一男 002470

わが資本論 004162
 我が生涯 002637
 わが生涯より 002573
 わが人生の記 : 十八世紀ガラス職人の
 自伝 002606
 わが人生の断片 002479
 わが住む村 004845
 わが闘争 003372
 わが友ヒットラー 005322
 わが反逆の生涯 : インターナショナル
 の死と再生 002523
 我が文学生活 005904
 わが文學半生記 005887
 若い詩人の肖像 005471, 005477
 若い女性のために 004597
 若いヨーロッパ : パリ留学記
 002710
 若き北一輝 : 恋と詩歌と革命と
 002447
 若き教養市民層とナチズム : ドイツ青
 年・学生運動の思想の社会史
 003269
 若き日のガーデンディー : マハートマー
 の生誕 002514
 若き日の詩人たちの肖像 005450
 若きマルクス 003101
 若きリルケ 006122
 我が国の政府開発援助 004338
 別れの曲 005759
 別れの予感 005563
 倭国の出現 : 東アジア世界のなかの日
 本 001214
 忘れられた戦争責任 : カーニコバル島
 事件と台湾人軍属 004040
 忘れられた日本人 004840
 私という名の変奏曲 005720
 私の歩んだ道 : 東ドイツ(DDR)とともに
 002578
 私のアンネ=フランク 005880
 私の個人主義 005927
 私の辞書 005122
 私のなかのアフリカ 002846
 私のなかの朝鮮人 003755
 私の見た日本アナキズム運動史
 003071
 私の見たペレストロイカ : ゴルバチョ
 フ時代のモスクワ 003613
 私の読んだ本 000014
 私はかく信ずる 003389
 私は黒人奴隷だった : フレデリック・
 ダグラスの物語 002579
 私は証言する : ナチ時代の日記
 1933-1945年 002589
 私はなぜ共産黨に入ったか
 003678
 私は二歳 004948
 私たちのインド 002691

個(わたし)と共同性(わたしたち) :
 アジアの社会主義 000767
 わたしの旅路 000037
 私の中の日本 004436
 わたしのマンチェスター 005936
 わたしのみた中共 002763
 わたしたちの中学社会 : 公的分野
 004795
 わたしたちの中学社会 : 地理的分野
 004796
 わたしたちの中学社会 : 歴史的分野
 004797
 「わだつみ」の世代を生きて
 002509
 わだつみ不戦の誓い 003914
 和独辞典 005174
 笑 000427
 笑う警官 006084
 妾の半生涯 002403
 ワルシャワの七年 002825
 我は雨もいとわず段草を切る : 水俣病
 を生きた不知火海一漁師の日記
 002452
 われわれ自身のなかのヒットラー
 004430
 ワンコイン悦楽堂 : ミネルヴァの梟は
 百円本の森に降り立つ 000018

[0]

○一・九・一一 : アメリカ襲撃事件
 000261

[1]

100問100答・世界の歴史 000895
 118人のメッセージ : 家永さんの勝利
 めざして 004702
 1789年-フランス革命序論
 002217, 002219
 17歳の人生論選集 000460
 17年の歩み 000038
 1848年ウィーンのマルクス
 002163
 1848年革命 : 共同研究 001855
 1848年ドイツ革命の研究 : マルクスの
 青春時代の闘争 001954
 1848年ドイツ革命史 001993
 1905年革命・結果と展望 003283
 1914年7月 005233
 1918年以後の軍国主義化 004878
 1930年代-昭和思想史 000347
 1930年代論 : 歴史と民衆 001451
 1939 : ドイツ第三帝国と第二次世界大
 戦 002119
 1945年以後韓・日兩國에서의歴史研究
 動向 000556
 「1945年以後の日韓兩國における歴史
 研究の動向」 000750

1960年5月19日	003903
1968年：歩み出すための素材	002876
1970年代以後韓國労働市場의 構造와 變化 ：單一労働市場으로 부터 分斷労働市場으로	004499
1984年	006079
1995年の日本：20世紀とはどういう時代であったか	002865
1997年中日关系史大連学术研讨会文集	001644
19世紀民衆の世界	002357

【2】

2001年小事典	002879
2002年度史学会第100回大会・記念シンポジウム：「歴史学の最前線」公式プログラム = The hundredth meeting of Shigakukai : Frontiers of historical studies 9-10 November 2002	000725
20世紀初期ランカシャの失われた世界	002660
20世紀中国の政治空間：「中華民族的国民国家」の凝集力	003524
20世紀ドイツ資本主義：国際定位と大企業体制	004300
20世紀ドイツの光と影：歴史から見た経済と社会	002100
20世紀ドイツ史	002126
20世紀年表	001358
20世紀の権力とメディア：ナチ・統制・プロパガンダ	002039
20世紀の「社会主義」とは何であったか：21世紀のオルタナティブへの助走	003017
20世紀の戦争とは何であったか	001046
20世紀の中国研究：その遺産をどう生かすか	001666
20世紀の中のアジア・太平洋戦争	001438
20世紀の歴史家たち	000586
20世紀ヨーロッパ社会経済史	004251
「20世紀史」を考える	001059
20世紀の終わりに	001051
21世紀への扉	000889
21世紀国際社会への招待	003886
21世紀日本への期待：危機的現状からの脱却を	002895
21世紀の子どもたちに、アウシュヴィッツをいかに教えるか？	004691
21世紀の世界を生きるために：地上の平和と天上の平和	003923
21世紀の歴史認識と国際理解：韓国・中国・日本からの提言	004740
21世紀のための歴史教科書に関するユネスコフォーラム（1997年9月開催）関連資料	000189
21세기 역사교육의 전망	004749

【5】

50年目の証言：アジア・太平洋戦争の傷跡を訪ねて	001463
--------------------------	--------

【6】

六〇年安保：センチメンタル・ジャーニー	004822
---------------------	--------

【7】

77便に何が起きたか	005606
------------	--------

【8】

80年代中東の挑戦：イランの次に火を噴くのはどこか	003933
'89・東欧改革：何がどう変わったか	003614

【9】

9.11： アメリカに報復する資格はない！	004402
九条の会：九条科学者の会	000106

【고】

고등학교세계사	004781
---------	--------

【국】

국가권력의 이념사	003637
-----------	--------

【근】

近代獨逸社會와 小市民層	001991
--------------	--------

【나】

나만 모르는 유럽사：고대 지중해 세계부터 EU 통합 후까지 문화 역사 이야기	001767
--	--------

【노】

노동階級の 形成：영국・프랑스・독일・미국・러시아에 있어서	004464
--------------------------------	--------

【대】

대중파업론	003776
-------	--------

【독】

독립기념관：전시품도록	001606
독일・독일민족・독일사：분단독일의 역사 의식	002805
獨逸史의 諸局面	001960
독일史	001962

【로】

로자 룩셈부르크	002575, 002952
----------	----------------

로자 룩셈부르크 생애와 사상	002561
로자 룩셈부르크의 사상과 실천	002562
로자 룩셈부르크의 재인식을 위하여 : 민주주의·인간·사회주의	002626
로자 룩셈부르크 평전	002983

【록】

룩셈부르크주의 : 로자룩셈부르크정치 저작집	003395
----------------------------------	--------

【사】

사회 개혁이나 혁명이나	003106
사회과부도 : 중학교	004780

【새】

새독일사	001961
------------	--------

【서】

西洋文化史	001769
-------------	--------

【역】

역사부도 : 고등학교	004777, 004778
歴史와 社會科學	000621
歴史理論	000604
歴史속에 선 人間 : 獨逸近代史論	001971
歴史主義 : 랑케에서 마이네케	000622

【유】

유럽 사회-풍속 산책	002782
유럽史의 構造와 轉換	001781

【정】

情念으로서의역사	000720
----------------	--------

【지】

지식인과 권력 : 근대 독일 지성사 연 구	004823
----------------------------------	--------

【철】

철학과 굴뚝청소부	000292
-----------------	--------

【한】

「한국병합」의 효력에 대한 역사적 국제법적 논의 : 『世界』誌上 seminar 「日韓對話」1998-2000年 (韓國語本)	001610
--	--------